

平成26年度

神奈川県立体育センター研究報告書

学校体育に関する児童生徒の意識調査

—小学生の意識—

神奈川県立体育センター

指導研究課 調査研究班

目 次

【テーマ設定の理由】	1
【研究目的】	1
【研究内容及び方法】	1
1 研究内容	1
2 研究方法	1
【結果と考察の記載方法について】	3
1 記載方法について	3
2 単純集計結果について	3
3 クロス集計結果について	3
【調査内容（調査項目一覧）】	4
【結果と考察】	5
1 体育授業の現状と課題	5
2 仲間づくりが運動のきっかけ	21
3 子ども達に必要な幅広い運動経験	29
4 健康意識の向上には、保健学習と運動実践のつながり	44
5 「体育の授業が好きですか」の回答によるクロス集計	49
6 「保健の授業が好きですか」の回答によるクロス集計	67
【まとめ】	82
【謝辞】	84
【引用・参考文献】	84

学校体育に関する児童生徒の意識調査

～小学生の意識～

調査研究班 野秋貴浩 天野裕介 倉茂伸治 入江祐子 鈴木秀夫
研究アドバイザー 横浜創英大学 こども教育学部 教授 落合優

【テーマ設定の理由】

体育センターでは、学習指導要領の改訂に伴い、昭和47年・昭和58年・平成6年～8年・平成17年～平成19年と過去4回、概ね10年ごとに小・中・高校生を対象に学校体育に関する意識を明らかにしてきた。そこで、今回の学習指導要領（小学校）導入後3年が経過したことを契機に、平成26年度は小学生を対象にアンケート調査を行うことにした。

今年度の調査では、現在の児童の意識を明らかにするとともに、前回調査時と比較して10年の経過とともにどう変化したのかを明らかにし、これからの学校体育の方向性を探るための基礎資料を得ることとした。

【研究目的】

学校体育に関する児童の意識の現状を把握するとともに、過去の調査と比較分析することにより意識の変化を明らかにし、体育指導の改善を図るための基礎資料とする。

【研究期間】

平成26年4月～平成27年3月

【研究内容及び方法】

1 研究内容

児童の学校体育に関する意識に関する実態の調査・分析

2 研究方法

(1) 調査期間

7月下旬～9月下旬

(2) 調査対象

各地区公立小学校（20校）

1校につき2・4・6学年の児童、各60名程度（合計3,600名程度）

(3) 調査方法

質問紙によるアンケート調査（マークシート方式による回答）

(4) 調査対象の選出方法及び選出校数

政令市・中核市及び4教育事務所の協力を得て選出

横浜市5校 川崎市3校 相模原市2校 横須賀市2校

湘南三浦教育事務所管内2校 中教育事務所管内2校

県央教育事務所管内2校 県西教育事務所管内2校

(5) 調査人員内訳

		2年生			4年生			6年生			合計
		男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
1	横浜市立矢向小学校	58	64	122	60	62	122	58	51	109	353
2	横浜市立間門小学校	67	41	108	41	38	79	42	50	92	279
3	横浜市立本牧小学校	33	44	77	45	27	72	30	49	79	228
4	横浜市立豊田小学校	16	18	34	13	20	33	16	18	34	101
5	横浜市立上菅田小学校	48	50	98	73	58	131	73	58	131	360
6	川崎市立四谷小学校	33	38	71	39	32	71	39	38	77	219
7	川崎市立西梶ヶ谷小学校	51	49	100	43	29	72	35	55	90	262
8	川崎市立中野島小学校	66	59	125	83	69	152	72	75	147	424
9	横須賀市立栗田小学校	25	34	59	37	21	58	22	30	52	169
10	横須賀市立武山小学校	42	55	97	46	43	89	52	50	102	288
11	相模原市立大野台中央小学校	47	38	85	55	47	102	34	30	64	251
12	相模原市立作の口小学校	46	54	100	43	38	81	53	36	89	270
13	藤沢市立御所見小学校	46	42	88	48	26	74	37	40	77	239
14	茅ヶ崎市立小出小学校	23	30	53	31	21	52	26	26	52	157
15	平塚市立港小学校	70	54	124	69	61	130	65	52	117	371
16	伊勢原市立竹園小学校	28	32	60	21	31	52	58	49	107	219
17	大和市立大野原小学校	71	46	117	62	46	108	63	60	123	348
18	大和市立文ヶ岡小学校	29	30	59	30	24	54	26	23	49	162
19	南足柄市立福沢小学校	40	31	71	42	34	76	34	35	69	216
20	小田原市立下府中小学校	23	24	47	29	25	54	30	34	64	165
合 計		862	833	1,695	910	752	1,662	865	859	1,724	5,081

(6) 研究計画概要 (平成26年度)

4月～6月 アンケート内容検討、対象校選出依頼

7月～9月 アンケート調査

10月～11月 アンケート集計、中間発表

12月～1月 分析・考察

2月～3月 アドバイザーによる助言・指導 (分析・考察)、まとめ

(7) 集計方法について

ア 百分率について

(ア) 各グラフに示したnは回答総数である。また、単数回答の設問にのみ、このnを母数として算出した百分率を示した。

(イ) 各グラフに示した百分率は、小数点以下第2位を四捨五入したため、数値の合計が100.0%にならない場合がある。

イ 集計について

(ア) 本調査報告書は単純集計とクロス集計の結果をもとに作成した。

(イ) 単純集計については、各対象別（2・4・6年生）に結果を示すとともに、特徴を見るため男女別の集計も行った。

(ウ) クロス集計については、体育と保健の学習について、2年生「好き群」「どちらでもない群」「好きではない群」、4・6年生「好き群」「好きではない群」と他の項目（単数回答の設問）との結果を示した。

ウ 統計的有意差について

本調査におけるクロス集計の結果は、 χ^2 検定による検定を行なった。

今回、 χ^2 検定を行なった結果、有意差（1%、5%水準）が認められたものについては以下のように示した。

「* * * * p < 0.01（1%水準） * * * * p < 0.5（5%水準）」

エ その他

前々回調査（平成6年：4・6年生）、前回調査（平成17年：2・4・6年生）との比較分析も行ったが、学習指導要領の改訂に伴い単純には比較できない設問もあるため、比較については可能な範囲で実施した。

【結果と考察の記載方法について】

1 記載方法について

(1) 本調査から見てきた現状を「1 体育授業の現状と課題」「2 仲間づくりが運動のきっかけ」「3 子ども達に必要な幅広い運動経験」「健康意識の向上には、保健学習と運動実践のつながり」の4つの項目に分けて示した。

(2) それぞれの項目は「(1) トピック」、「(2) 設問と回答」とした。

(3) 考察についてはそれぞれのカテゴリーごとに分けて記載した。

2 単純集計結果について

調査内容については、調査項目一覧で示したとおり、2年生と4・6年生で異なる部分があるため、2年生と4・6年生のグラフを別々に示した。

また、2年生の設問には平仮名やふりがなを使用した。結果及び考察に関しては、4・6年生で示した言葉で記載した。

なお、前回調査（平成17年度）、前々回調査（平成6年度）との比較については、学習指導要領の改訂に伴い、調査項目や調査内容が変わった部分があるため、比較可能な部分のみをコラム形式で記載した。

3 クロス集計結果について

「体育の授業が好きですか」「保健の授業が好きですか」と尋ねた設問で、2年生は3段階の選択肢で、好きを「好き群」、どちらでもないを「どちらでもない群」、好きではないを「好きではない群」とした。4・6年生は4段階の選択肢で、好き、どちらかという好きを「好き群」あまり好きではない、好きではないを「好きではない群」として、4ページで示したそれぞれの調査項目とのクロス集計を行い、結果をグラフに表した。また、特徴的な部分については考察も行った。

【調査内容（調査項目一覧）】

項目	内容
体育と保健の授業について	体育及び保健の授業が好きかどうか
	好きな理由
	好きではない理由
	体育の授業で行う好きな運動内容（領域）について
	体育の授業の学習状況について
	その日取り組むべきことをはっきりさせているか
	考えながら活動しているか
	練習の場所や方法などを工夫しているか
	互いに教え合ったり協力しているか
準備や片付けに進んで取り組んでいるか	
場や用具の安全に気をつけて取り組んでいるか	
運動会や学級活動などの体育的行事について	体育的行事が好きかどうか
	体育的行事に積極的に参加しているかどうか
	体育的行事では他の学年の児童と進んで関わっているか
休み時間の活動について	休み時間に体を動かすことが好きかどうか
	休み時間に体を動かして遊んでいるかどうか
	体を動かして遊ぶ理由
	体を動かして遊ばない理由
休み時間に他の学年の児童と進んで関わっているか	
学校以外のクラブでの活動について	スポーツクラブへの加入状況について
	加入の理由
	スポーツクラブの主な活動場所について
外での体を動かす遊びについて	放課後や休みの日に外で体を動かして遊んでいるかどうか
	外で体を動かして遊ぶ理由
	外で体を動かして遊ばない理由
	主にどんなところで体を動かして遊んでいるか
	主に誰と体を動かして遊んでいるか
運動・スポーツ全般について	好きな、または今後も続けたいスポーツについて
	スポーツを見るのが好きかどうか
	どこでスポーツを見るか

※2年生については、4・6年生との共通性を持たせつつ、児童の発達段階等を考慮した。

【結果と考察】

1 体育授業の現状と課題

(1) トピック

体育の授業については、「好き」と回答した児童は、学年が上がるにつれて減少傾向であった。さらに、体育の授業が好きな理由は「思いきり身体を動かすことができるから」がもっとも多く、純粋に体を動かすことが楽しいと感じている児童が多い傾向にあった。「できないことができるようになるから」と回答した児童は9択中、女子では3番目、4番目に多い回答数であったが、男子では3番目、4番目に少ない回答数であった。

また、授業で「その日取り組むべきことをもとに考えながら学習している」児童は、「その日取り組むべきことをはっきりさせている」児童の割合より3～4ポイント下回った。

これらについては、多くの児童は純粋に体を動かすことが楽しいと感じているが、授業で「その日取り組むべきこと」は示されているが、そこから自分自身の具体的な目標を捉え、考えながら活動している状況は多くない現状が示唆された。

体育の授業では、子ども達が「体を動かすことが楽しい」と感じる気持ちを大切にしながら、様々な運動の機会を通して「やった。できた!」と「できる」喜びを感じる事が重要である。そのためには運動の行い方を知るなど「わかる」ことも必要な要素であり、また、「できる」ためには、「その日取り組むべきこと」に対して、自分自身の具体的な目標を設定し、それに向かって工夫していきけるような授業展開も大切である。子ども達が「楽しくて夢中になって取り組み」「もっと楽しむために工夫」していきけるような指導法を検討する必要がある。

(2) 設問と回答

ア あなたは体育の授業が好きですか。

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、2年生 82.0%、4年生 62.6%、6年生 54.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

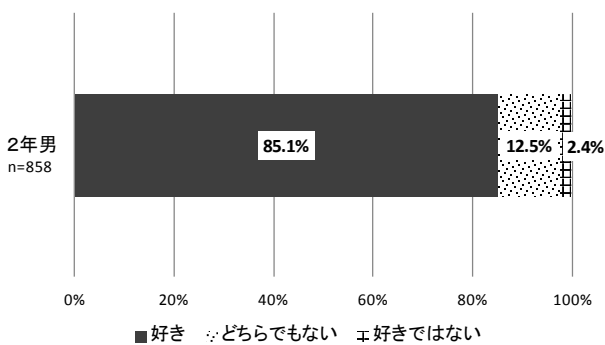


図1 体育の授業が好きですか（2年生男子）

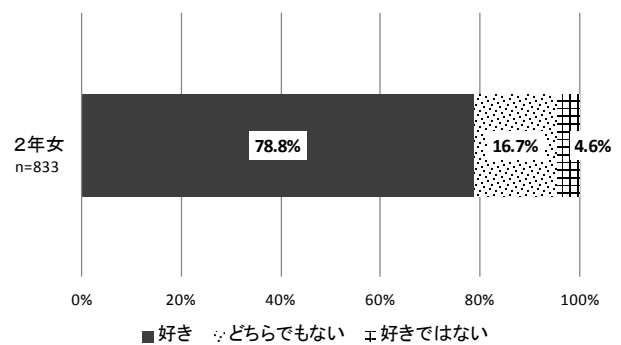


図2 体育の授業が好きですか（2年生女子）

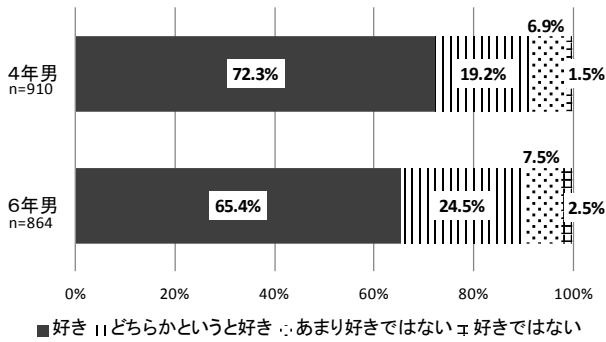


図3 体育の授業が好きですか (男子)

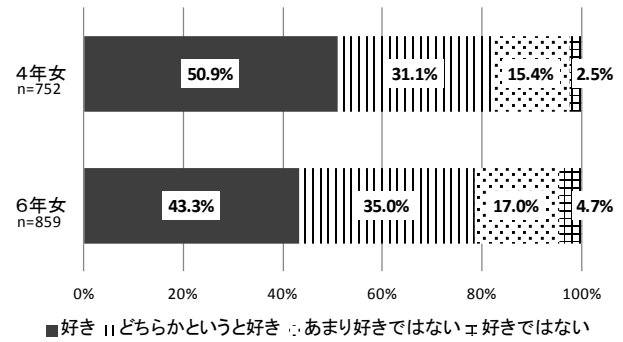


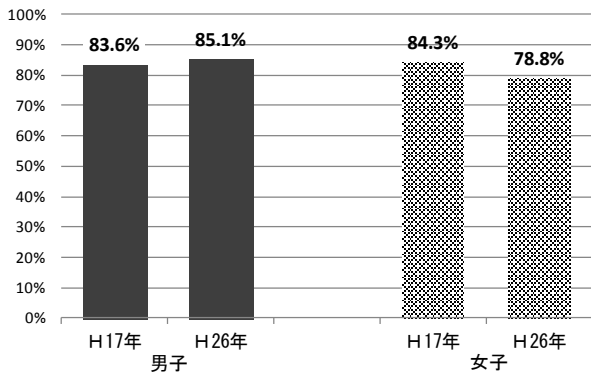
図4 体育の授業が好きですか (女子)

体育の授業が好きか尋ねたところ、「好き」と答えた児童は、2年生男子 85.1%、女子 78.8%。4年生男子 72.3%、女子 50.9%。6年生男子 65.4%、女子 43.3%であった。また、「好きではない」と答えた児童は、2年生男子 2.4%、女子 4.6%。4年生男子 1.5%、女子 2.5%。6年生男子 2.5%、女子 4.7%であった。

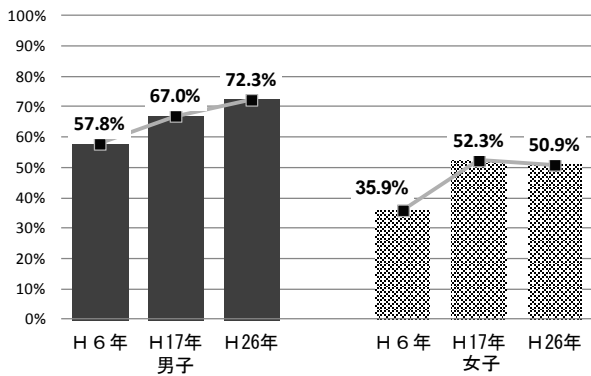
コラム1 (過去調査との比較)

体育の授業が好きですか。【「好き」と回答した児童の割合】

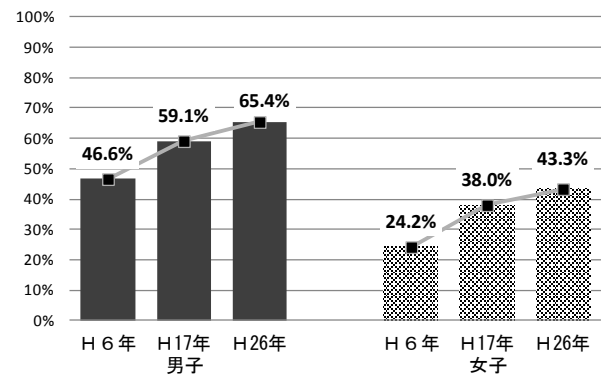
(2年生：平成17年と比較) (4・6年生：平成6年、平成17年と比較)



図① 過去比較×体育の授業が好きですか (2年生)



図② 前回比較×体育の授業が好きですか (4年生)



図③ 前回比較×体育の授業が好きですか (6年生)

体育の授業が好きか尋ねた設問に対し、過去の調査と比較したところ、「好き」と回答した児童の割合は、2年生男子では平成17年83.6%、平成26年85.1%、2年生女子は平成17年84.3%、平成26年78.8%であった。4年生男子は、平成6年57.8%、平成17年67.0%、平成26年72.3%、女子は平成6年35.9%、平成17年52.3%、平成26年50.9%であった。6年生男子は、平成6年46.6%、平成17年59.1%、平成26年65.4%、女子は平成6年24.2%、平成17年38.0%、平成26年43.3%であった。2年生女子、4年生女子以外は体育の授業が「好き」と回答した児童は増加傾向にあった。

今回の学習指導要領の改訂にあたっては、小学校学習指導要領解説体育編の「体育科改訂の要点」に「運動の楽しさや喜びを味わう」と示されている。子ども達の「好き」と回答する割合が増加傾向を示したのは、それを踏まえた授業がしっかりと展開されているためだと考えられる。

イ 体育の授業が好きな理由は何ですか。（複数回答）

（体育の授業が「好き」「どちらかというが好き」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男女とも「思いきり身体を動かすことができるから」「いろいろな運動ができるから」と答えた児童が上位2位までを占めた。

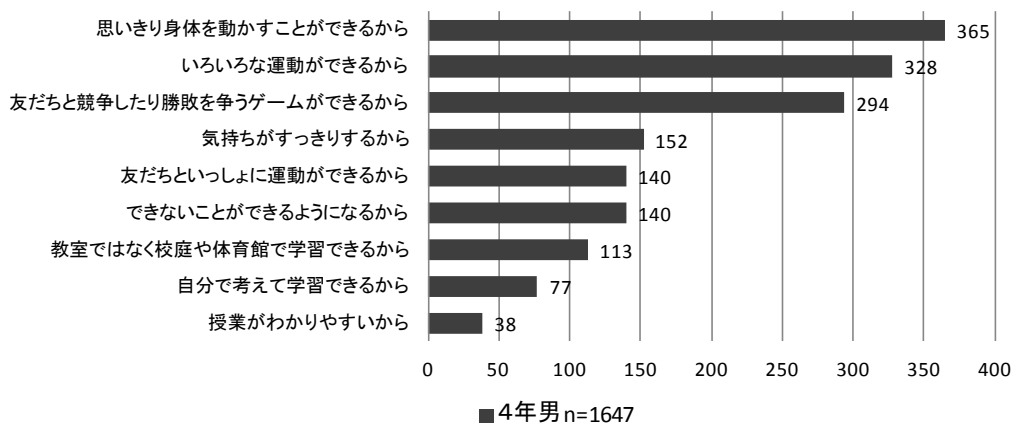


図5 体育の授業が好きな理由（4年生男子）

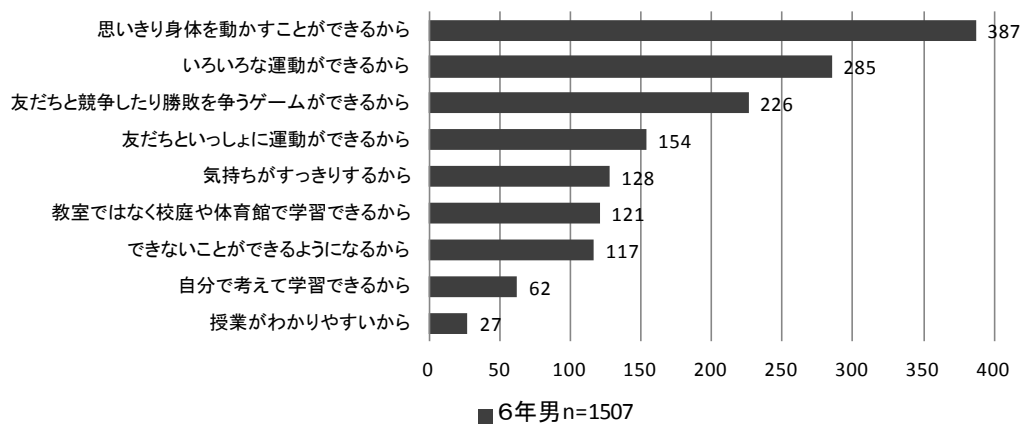


図6 体育の授業が好きな理由（6年生男子）

体育の授業が好きな理由を尋ねたところ、4・6年生男子では、「思いきり身体を動かすことが好きだから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「いろいろな運動ができるから」が多かった。また、「授業がわかりやすいから」と答えた児童はもっとも少なかった。

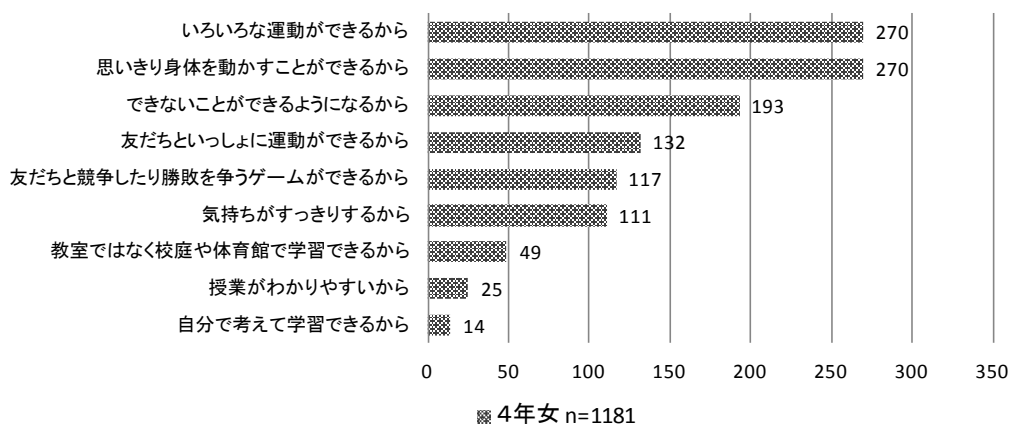


図7 体育の授業が好きな理由（4年生女子）

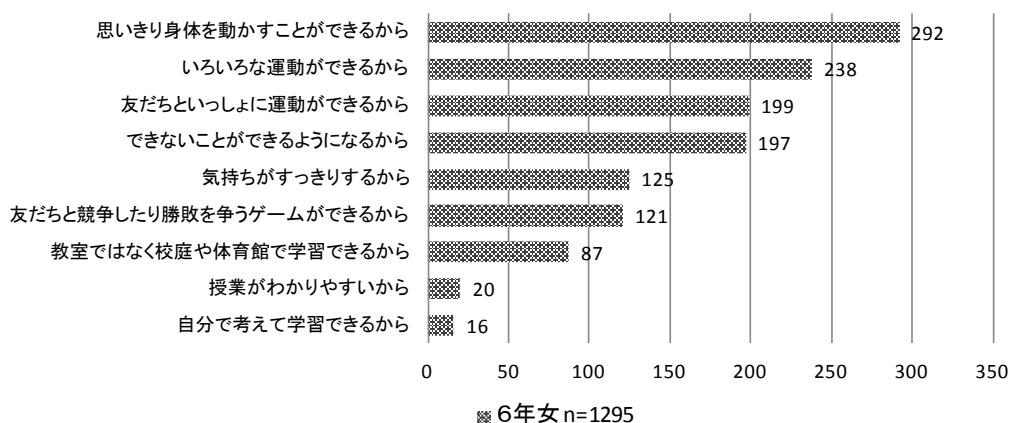


図8 体育の授業が好きな理由（6年生女子）

体育の授業が好きな理由を尋ねたところ、4年生女子では、「いろいろな運動ができるから」「思いきり身体を動かすことができるから」が同数でもっとも多かった。次いで6年生女子では、「思いきり身体を動かすことができるから」がもっとも多く、次いで「いろいろな運動ができるから」であった。また、4・6年生ともに「授業がわかりやすいから」「自分で考えて学習できるから」と答えた児童が下位2位を占めた。

ウ 体育の授業が好きではない理由は何ですか。（複数回答）

（体育の授業が「あまり好きではない」「好きではない」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男子では「運動するとつかれるから」「身体を動かすことが好きではないから」が上位2位を占め、女子では「身体を動かすことが好きではないから」と答えた児童がもっとも多かった。

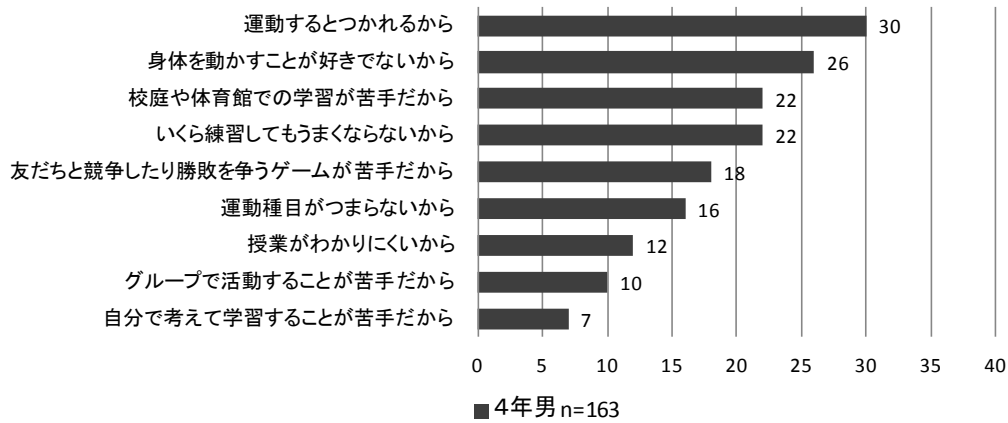


図9 体育の授業が好きではない理由（4年生男子）

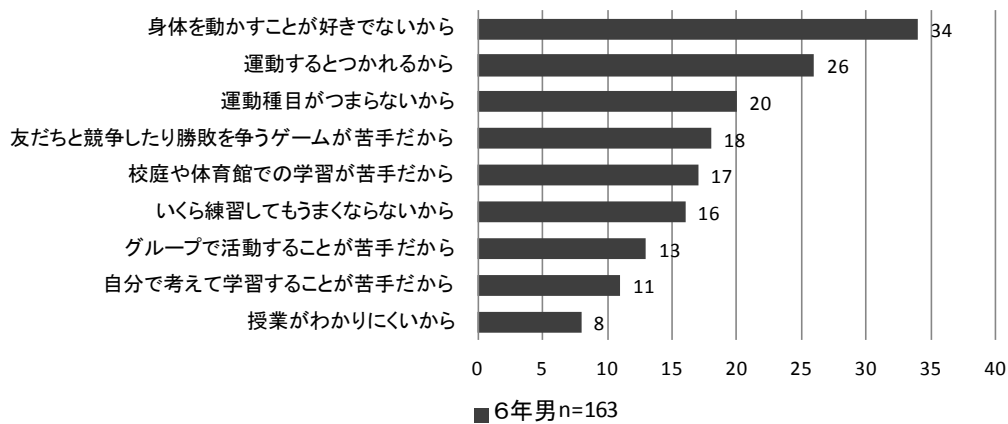


図10 体育の授業が好きではない理由（6年生男子）

体育の授業が好きではない理由を尋ねたところ、4年生男子では、「運動するとつかれるから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「身体を動かすことが好きではないから」であった。6年生男子では、「身体を動かすことが好きではないから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「運動するとつかれるから」であった。

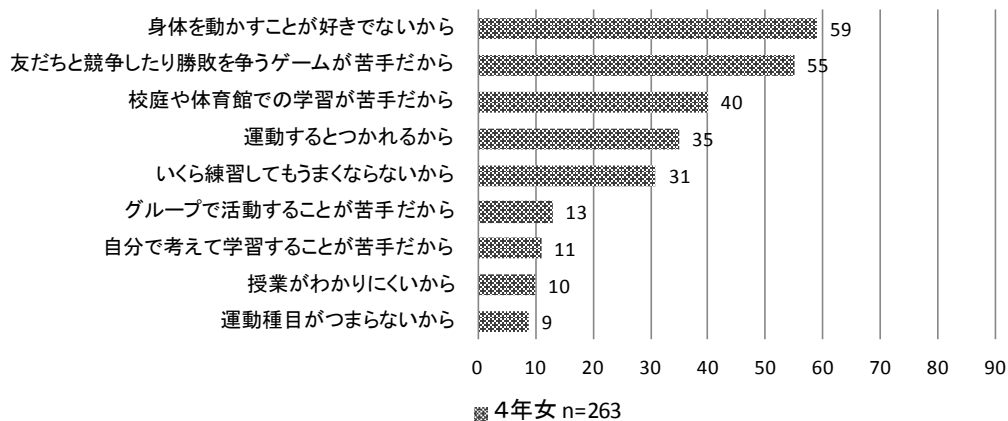


図11 体育の授業が好きではない理由（4年生女子）

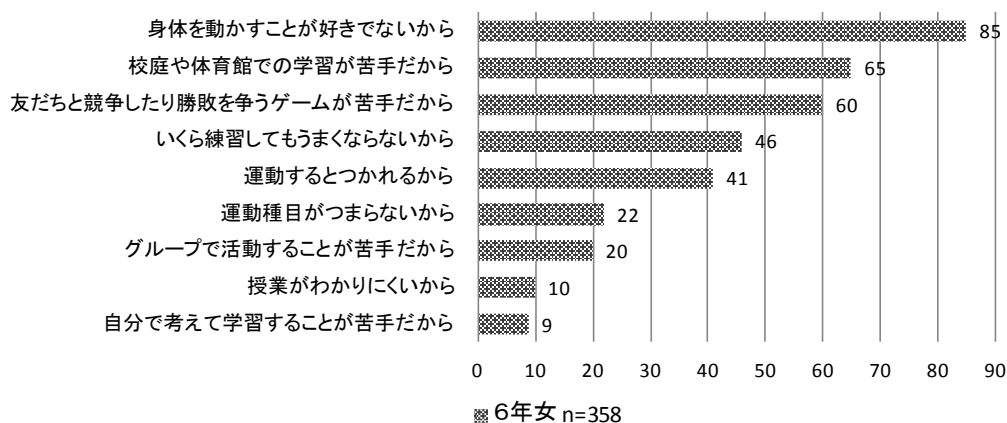


図 12 体育の授業が好きではない理由（6年生女子）

体育の授業が好きではない理由を尋ねたところ、4年生女子では、「身体を動かすことが好きではないから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「友だちと競争したり勝敗を争うゲームが苦手だから」であった。6年生女子では、「身体を動かすことが好きではないから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「校庭や体育館での学習が苦手だから」であった。

＜ア～ウの設問についての考察＞

体育の授業が「好き」と回答した児童は、学年平均で2年生 82.0%、4年生 62.6%、6年生 54.4%であり、学年が上がるにつれて減少傾向を示した。また、「好き」と回答した児童の理由としては「思いきり身体を動かすことができるようになるから」がもっとも多く、次いで「いろいろな運動ができるから」であった。「できないことができるようになるから」と回答した児童は、9人中、男子は3番目、4番目に少ない回答数であり、女子は3番目、4番目に多い回答数であった。また、男子では「友だちと競争したり勝敗を争うゲームができるから」と回答した児童が4・6年生ともに3番目に多かった。「好きではない」と回答した児童の理由としては、4年生男子以外は「身体を動かすことが好きではないから」がもっとも多く、女子では「友だちと競争したり勝敗を争うゲームが苦手だから」と回答した児童が4年生で2番目、6年生では3番目に多かった。

これらについては、子ども達はいろいろな運動ができ、純粋に体を動かすことが楽しいと感じているが、小学校学習指導要領解説体育編では「各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする」とあることから、「できる」ことの喜びを感じる事が重要であると考えられる。そのためには、子ども達が様々な運動を通して「できる」喜びを感じ、運動の楽しさや喜びに触れることのできる授業展開が必要であり、運動の行い方を知るなど「わかる」ことも重要な要素となる。また、「友だちと競争したり勝敗を争うゲーム」については、男子の好きな理由の上位であり、女子の好きではない理由の上位でもあるため、児童の性別を踏まえてグループ編成を工夫するなど、友だちと勝敗を競う楽しさを味わうことのできる授業を検討する必要がある。

エ 小学校の体育で行っている運動（領域）で好きなものは何ですか。（複数回答）

※ 領域については、それぞれの種目の回答数をn数で割った値をグラフ化した。

好きな運動は、2年生男子「水遊び」、女子「水遊び」。4年生男子「足を使ったボールゲーム」、女子「水泳」。6年生男子「サッカー」、女子「水泳」と答えた児童がもっとも多かった。

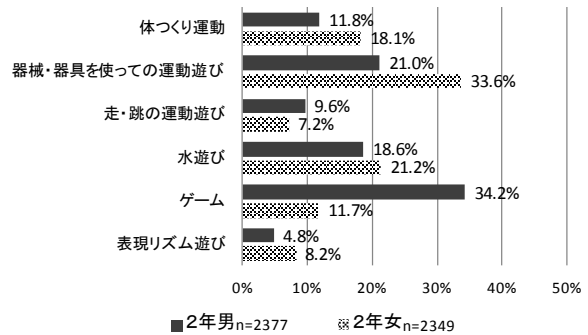
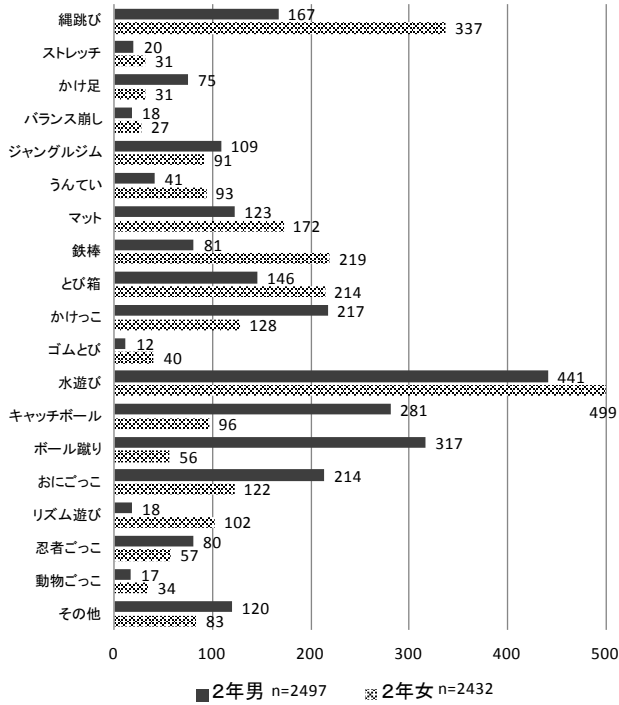


図13 体育で行っている好きな運動（2年生）

図14 体育で行っている好きな運動領域（2年生）

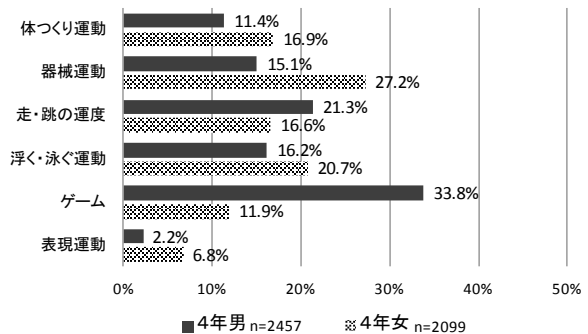
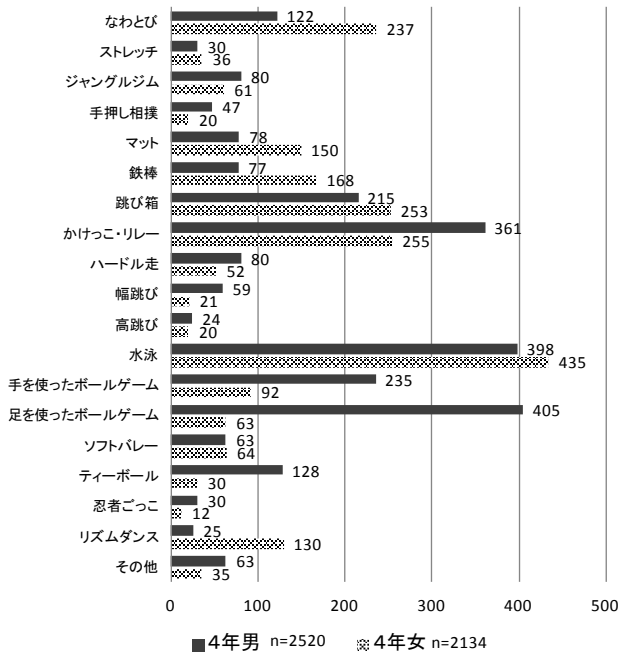


図15 体育で行なっている好きな運動（4年生）

図16 体育で行なっている好きな運動領域（4年生）

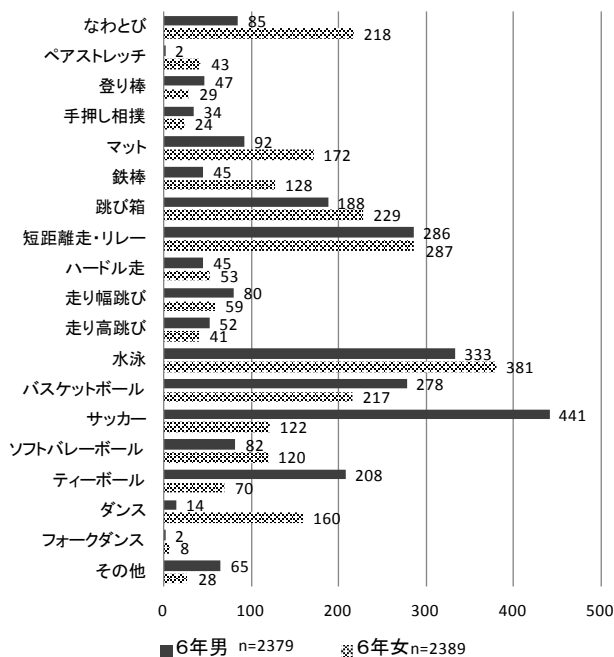


図 17 体育で行なっている好きな運動（6年生）

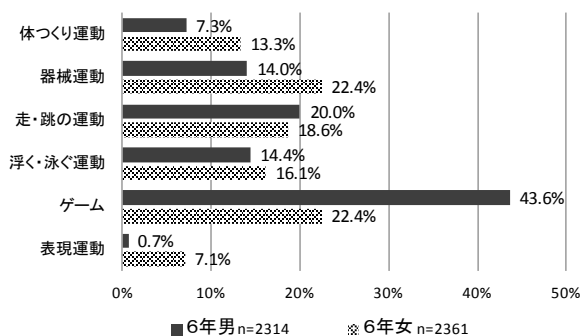


図 18 体育で行なっている好きな運動領域（6年生）

体育で行なっている運動で好きな運動種目を尋ねたところ、2年生男子「水遊び」、女子「水遊び」と答えた児童がもっとも多く、次いで多かったのが男子「ボール蹴り」、女子「縄跳び」であった。4年生男子は「足を使ったボールゲーム」、女子「水泳」と答えた児童がもっとも多く、次いで多かったのが男子「水泳」、女子「かけっこ・リレー」であった。6年生男子は「サッカー」、女子「水泳」と答えた児童がもっとも多く、次いで多かったのが男子「水泳」、女子「短距離走・リレー」であった。

運動領域では、2年生男子「ゲーム」、女子「器械・器具を使つての運動遊び」と答えた児童がもっとも多く、4年生は男子「ゲーム」、女子「器械運動」、6年生は男子「ゲーム」、女子「器械運動」「ゲーム」と答えた児童がもっとも多かった。

<エの設問についての考察>

好きな運動領域は、男子は全ての学年で「ゲーム」と回答した児童がもっとも多く、女子は、2年生で「器械・器具を使つての運動遊び」、4・6年生で「器械運動」と回答した児童がもっとも多かった。

これについては、体育の好きな理由と照らし合わせて考えると、男子の理由の上位である「友だちと競争したり勝敗を争うゲームができるから」、女子の理由の4年生3番目、6年生4番目に多かった「できないことができるようになるから」とも合致している。男子は勝敗を競い合うような種目が好きであり、女子は個人で目標達成を目指すような種目が好きな傾向であると考えられる。

小学校学習指導要領解説体育編では、「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる」とある。性別によって種目の好みに偏りが見られるが、子ども達が様々な運動種目への関心や意欲を持つことができるように、体育の授業や学校としての取組を工夫する必要がある。

コラム2（過去調査との比較）

体育の授業で好きな運動（領域）は何ですか。【一番好きな運動領域の比較】

（2年生：平成17年と比較）（4・6年生：平成6年、平成17年と比較）

表① 過去比較×体育の授業で好きな運動（領域）

	2年生男子	2年生女子
平成17年	器械・器具を使つての運動遊び	器械・器具を使つての運動遊び
平成26年	ゲーム	器械・器具を使つての運動遊び

	4年生男子	4年生女子
平成6年	ゲーム	水泳
平成17年	ゲーム	ゲーム
平成26年	ゲーム	器械運動

	6年生男子	6年生女子
平成6年	ボール運動	水泳
平成17年	ボール運動	ボール運動
平成26年	ゲーム	器械運動・ゲーム

一番好きな運動領域について過去の調査と比較したところ、男子は平成17年2年生男子の「器械・器具を使つての運動遊び」以外は、「ゲーム」や「ボール運動」であり、集団で勝敗を競う運動種目について、いつの時代も男子児童に人気があることが伺えた。

女子は、平成17年度4年生女子と平成26年度6年生女子の「ゲーム」以外は、「器械・器具を使つての運動遊び」「器械運動」や「水泳」であり、個人種目が女子児童には人気があった。

過去も含め、子ども達の傾向にあまり変化は見られないが、小学校学習指導要領解説体育編では、「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力に基礎を培う観点を重視し、各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする」ことが体育科改訂の要点として示されている。今後、様々な種目で男女とも楽しさや喜びが味わえる授業がより一層重要になる。

オ-1 体育の授業では、その日取り組むべきこと（めあて）をはっきりさせて活動していますか。

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 43.4%、4年生 33.9%、6年生 26.8%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

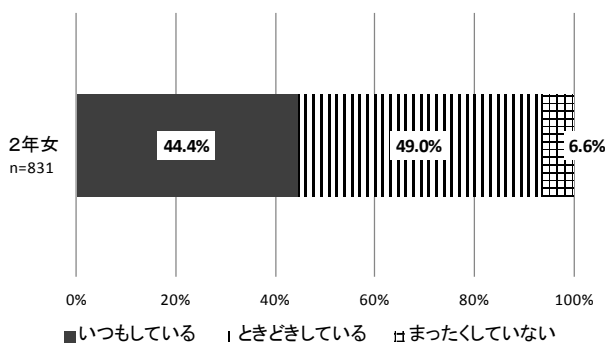
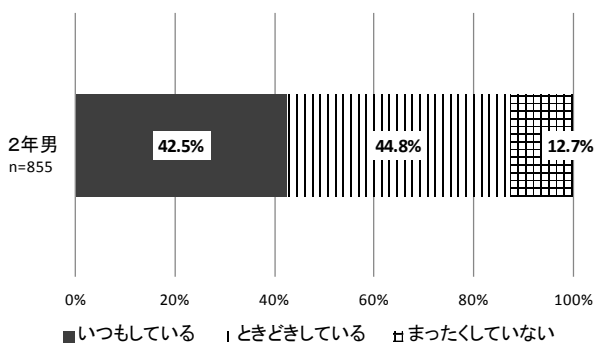


図19 目標やめあてをもって活動していますか（2年生男子）

図20 目標やめあてをもって活動していますか（2年生女子）

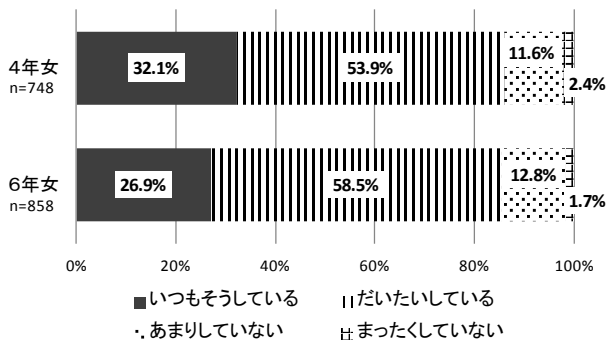
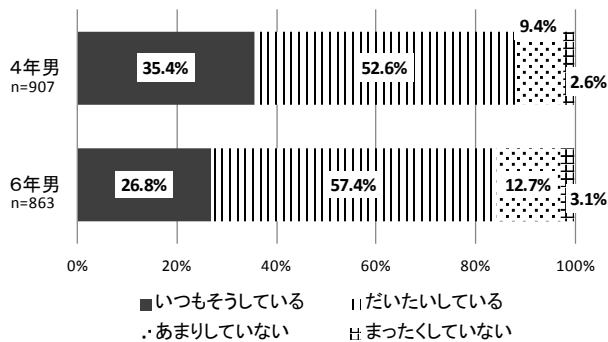


図21 目標やめあてをもって活動していますか（男子）

図22 目標やめあてをもって活動していますか（女子）

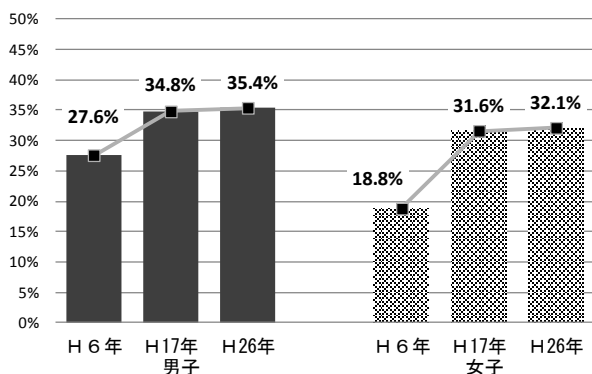
授業において「ねらい」や「めあて」をもって活動しているか尋ねたところ、2年生で「いつもしている」と答えた児童は、男子 42.5%、女子 44.4%。4・6年生で「いつもそうしている」と答えた児童は、4年生男子 35.4%、女子 32.1%。6年生男子 26.8%、女子 26.9%であった。

コラム3（過去調査との比較）

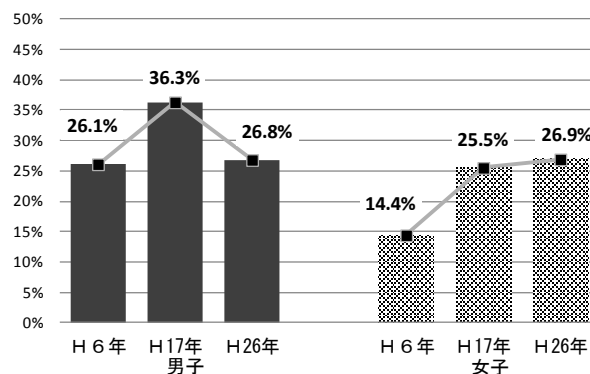
体育の授業でその日取り組むべきこと（めあて）をはっきりさせて活動している。

【「いつもしている」と回答した児童の割合】

（4、6年生：平成6年、平成17年と比較）



図④ 前回比較×めあてをもって活動（4年生）



図⑤ 前回比較×めあてをもって活動（6年生）

体育の授業でその日に取り組むべきこと（めあて）をはっきりさせて活動しているか尋ねた設問に対し、過去の調査と比較したところ、「いつもしている」と回答した児童の割合は、4年生男子は、平成6年 27.6%、平成17年 34.8%、平成26年 35.4%、女子は平成6年 18.8%、平成17年 31.6%、平成26年 32.1%であった。6年生男子は、平成6年 26.1%、平成17年 36.3%、平成26年 26.8%、女子は平成6年 14.4%、平成17年 25.5%、平成26年 26.9%であった。平成17年度との比較では、6年生男子以外は「いつもしている」と回答した児童の割合は、ほぼ横ばいの傾向を示した。

今回の学習指導要領では、体育科改訂の要点に「指導内容の明確化」が示されている。教師にとっての「指導内容」は児童にとっては「めあて」、「目指すべき姿」となる。前回調査との比較では、ほとんど差はみられなかった。全ての児童が授業の中で、「めあて」をはっきりさせて活動し、それに向かって子ども達自身が工夫できるような授業展開がより一層求められる。

オ-2 授業では、その日取り組むべきこと（めあて）をもとに、考えながら活動していますか。

（4年生、6年生）

「いつもそうしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、4年生 29.2%、6年生 23.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

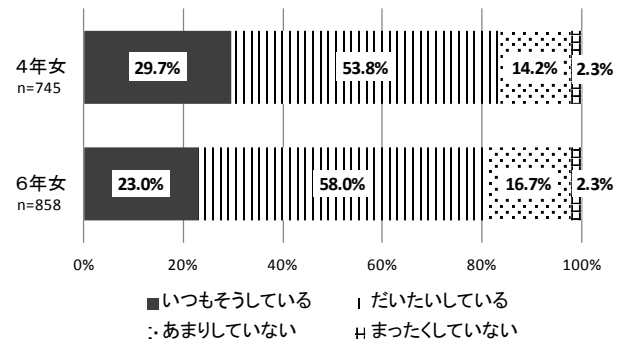
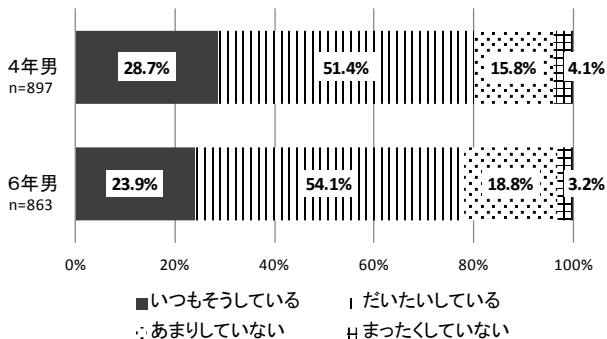


図 23 めあてをもとに考えながら活動している（男子）

図 24 めあてをもとに考えながら活動している（女子）

授業でその日取り組むべきこと（めあて）をもとに考えながら活動しているか尋ねたところ、4・6年生で「いつもそうしている」と答えた児童は、4年生男子 28.7%、女子 29.7%。6年生男子 23.9%、女子 23.0%であった。

オ-3 練習の場所や方法など、工夫して活動していますか。（4年生、6年生）

「いつもそうしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、4年生 30.4%、6年生 26.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

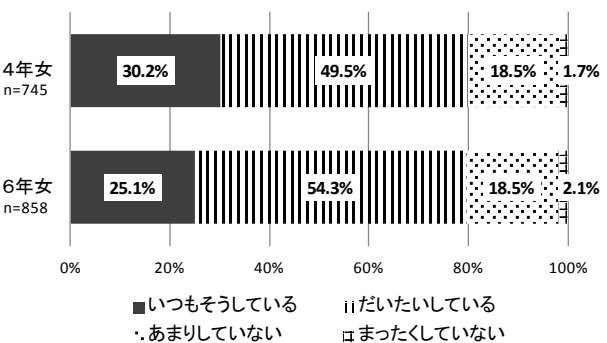
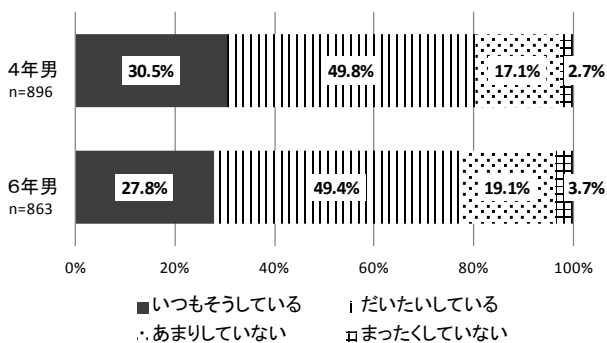


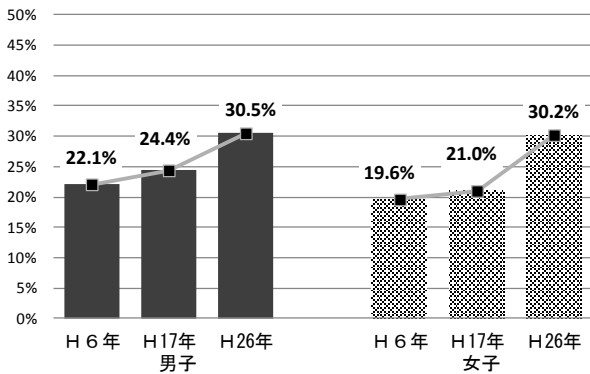
図 25 練習の場所や方法など工夫して活動（男子）

図 26 練習の場所や方法など工夫して活動（女子）

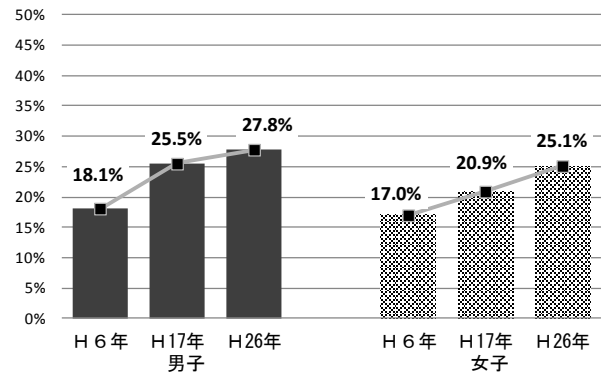
体育の授業で、練習の場所や方法を工夫して活動しているか尋ねたところ、4・6年生で「いつもそうしている」と答えた児童は、4年生男子 30.5%、女子 30.2%。6年生男子 27.8%、女子 25.1%であった。

コラム4 (過去調査との比較)

練習の場所や方法などを工夫して活動している。【「いつもしている」と回答した児童の割合】
(4・6年生：平成6年、平成17年と比較)



図⑥ 前回比較×場所や方法などを工夫(4年生)



図⑦ 前回比較×場所や方法などを工夫(6年生)

体育の授業で練習の場所や方法などを工夫して活動しているか尋ねた設問に対し、過去の調査と比較したところ、「いつもしている」と回答した児童の割合は、4年生男子は、平成6年22.1%、平成17年24.4%、平成26年30.5%、女子は平成6年19.6%、平成17年21.0%、平成26年30.2%であった。6年生男子は、平成6年18.1%、平成17年25.5%、平成26年27.8%、女子は平成6年17.0%、平成17年20.9%、平成26年25.1%であった。「いつもしている」と回答した児童の割合は4・6年生男女ともに増加傾向を示した。

前回の学習指導要領の体育科改訂の要点として、「課題の解決を目指して活動を考えたり工夫したりすることができるようにする」とある。増加傾向を示した背景には、そういった授業展開がしっかりとされていることが示唆される。

今回の学習指導要領では、「筋道を立てて練習や作戦を考え、改善の方法などを互いに話し合う活動などを通じて論理的思考力をはぐくむ」とある。今後の授業のあり方として、自分自身で課題解決を目指して工夫するとともに、言語活動などを通じて論理的思考力をはぐくむための授業展開が期待される。

オ-4 きまりを守り、友達とお互いに教え合ったり、協力し合って活動していますか。

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生66.4%、4年生43.0%、6年生41.8%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

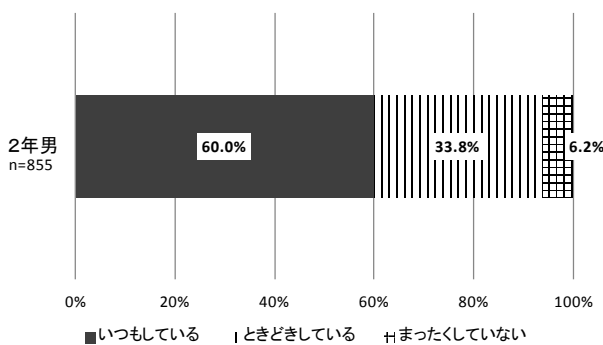


図27 きまりを守り協力して活動(2年生男子)

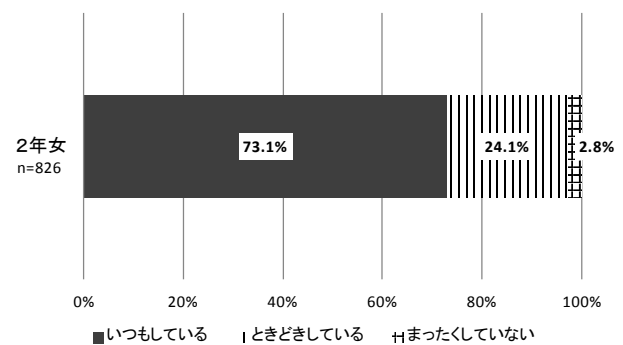


図28 きまりを守り協力して活動(2年生女子)

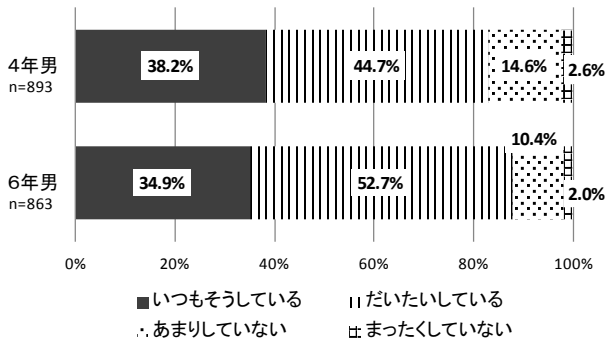


図29 きまりを守り協力して活動（男子）

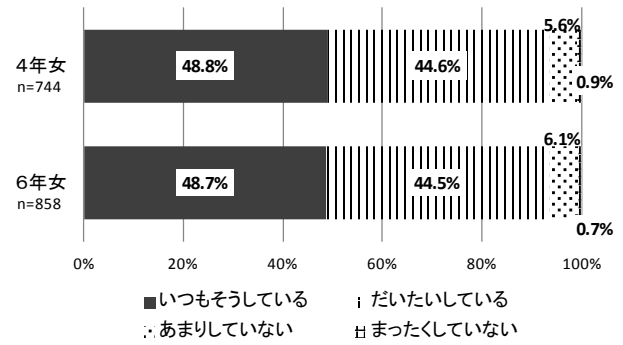


図30 きまりを守り協力して活動（女子）

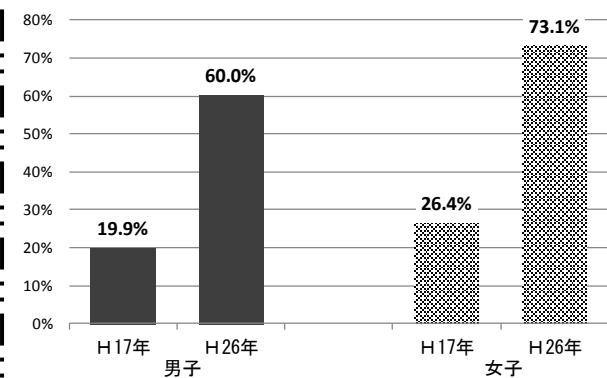
体育の授業で、決まりを守り友達と協力し合って活動しているか尋ねたところ、2年生で「いつもしている」と答えた児童は、男子 60.0%、女子 73.1%。4・6年生で「いつもそうしている」と答えた児童は、4年生男子 38.2%、女子 48.8%。6年生男子 34.9%、女子 48.7%であった。

コラム5（過去調査との比較）

きまりを守り、友達とお互い教え合ったり、協力し合って活動している。

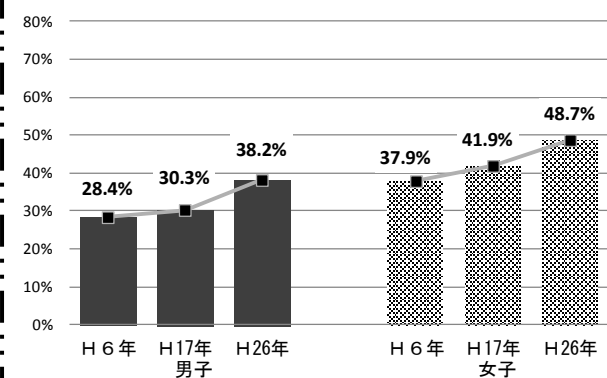
【「いつもしている」と回答した児童の割合】

（2年生：平成17年と比較）（4・6年生：平成6年、平成17年と比較）

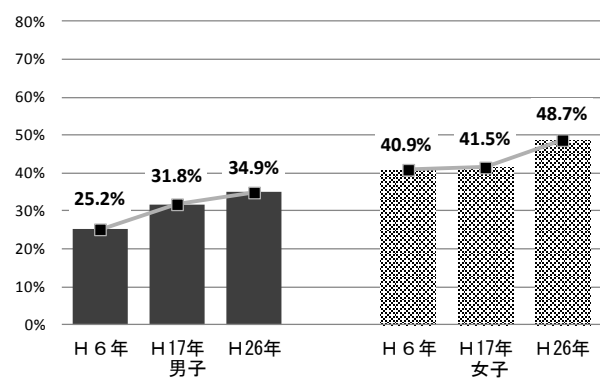


設問については学習指導要領の改定に伴い、表現を変更している部分がある。

図⑧ 前回比較×きまりを守り協力して活動（2年生）



図⑨ 前回比較×きまりを守り協力して活動（4年生）



図⑩ 前回比較×きまりを守り協力して活動（6年生）

体育の授業できまりを守り、友達とお互い教え合ったり、協力し合って活動しているか尋ねた設問に対し、過去の調査と比較したところ、「いつもしている」と回答した児童の割合は、2年生男子では平成17年19.9%、平成26年60.0%、2年生女子は平成17年26.4%、平成26年73.1%であった。4年生男子は、平成6年28.4%、平成17年30.3%、平成26年38.2%、女子は平成6年37.9%、平成17年41.9%、平成26年48.7%であった。6年生男子は、平成6年25.2%、平成17年31.8%、平成26年34.9%、女子は平成6年40.9%、平成17年41.5%、平成26年48.7%であった。それぞれの学年男女とも、「いつもしている」と回答した児童は増加傾向にあった。

平成20年1月の中央教育審議会の答申において、体育科の改善の基本方針として、「集団的活動や身体表現などを通じてコミュニケーション能力を育成する」「改善の方法などを互いに話し合う活動などを通じて論理的思考力をはぐくむ」とある。過去と比較すると「いつもしている」と回答した児童は増加傾向にあり、授業の中で上記をもとに適切な指導がなされていることが示唆された。

オ-5 準備や片付けに進んで取り組んでいますか。

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生50.5%、4年生41.9%、6年生36.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

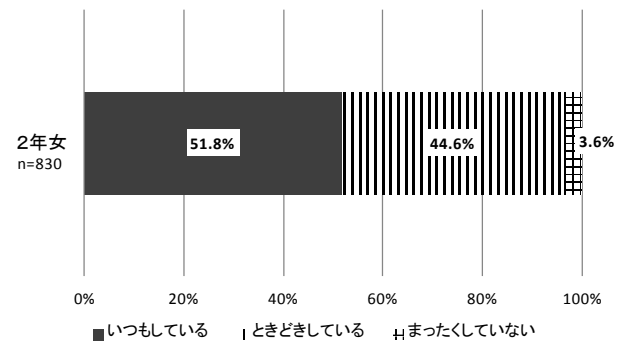
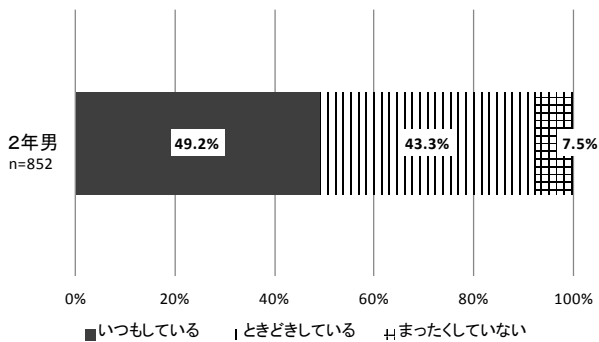


図31 準備や片付けに進んで取り組んでいる（2年生男子）

図32 準備や片付けに進んで取り組んでいる（2年生女子）

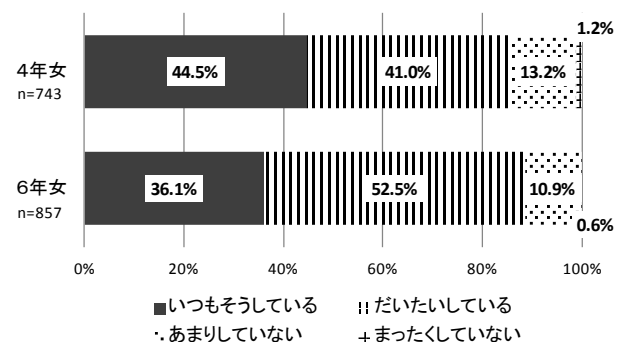
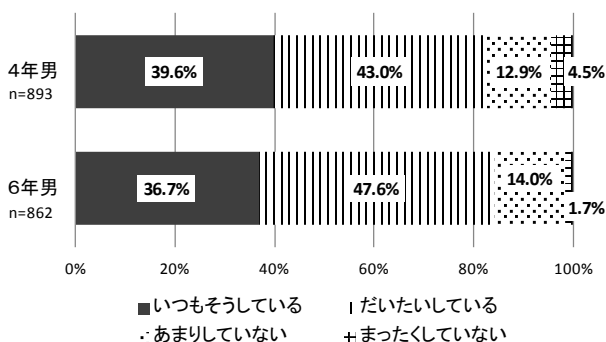


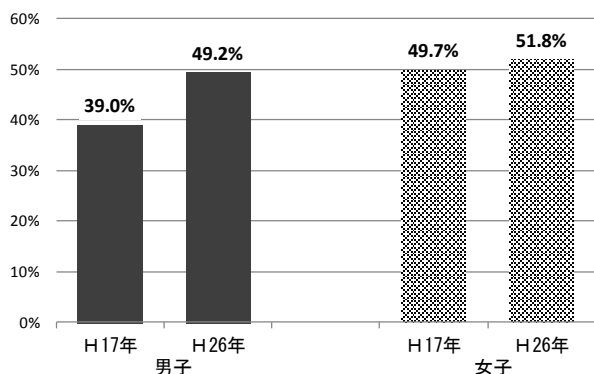
図33 準備や片付けに進んで取り組んでいる（男子）

図34 準備や片付けに進んで取り組んでいる（女子）

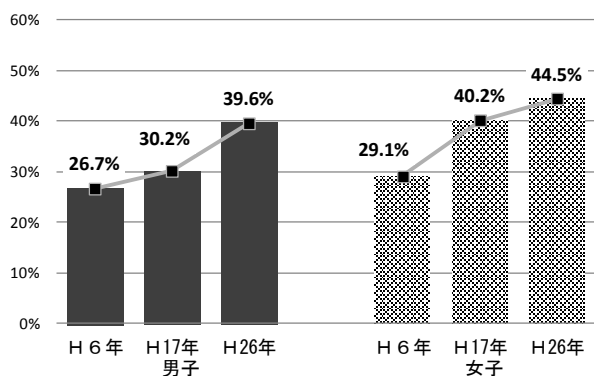
体育の授業で、準備や片付けに進んで取り組んでいるかどうか尋ねたところ、2年生で「いつもしている」と答えた児童は、男子49.2%、女子51.8%。4・6年生で「いつもそうしている」と答えた児童は、4年生男子39.6%、女子44.5%。6年生男子36.7%、女子36.1%であった。

コラム6 (過去調査との比較)

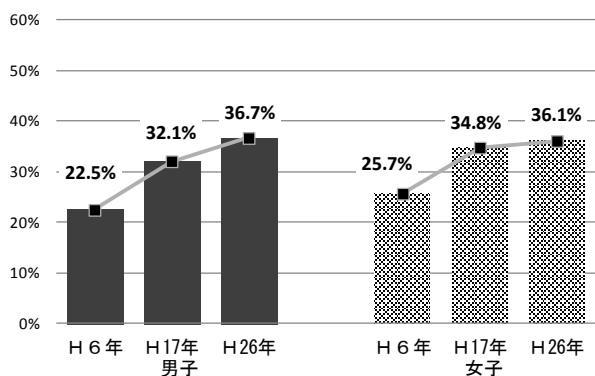
準備や片付けに進んで取り組んでいますか。【「いつもしている」と回答した児童の割合】
 (2年生：平成17年と比較) (4・6年生：平成6年、平成17年と比較)



図⑪ 前回比較×準備や片付けに進んで取り組む(2年生)



図⑫ 前回比較×準備や片付けに進んで取り組む(4年生)



図⑬ 前回比較×準備や片付けに進んで取り組む(6年生)

体育の授業で準備や片付けに進んで取り組んでいるか尋ねた設問に対し、過去の調査と比較したところ、「いつもしている」と回答した児童の割合は、2年生男子では平成17年39.0%、平成26年49.2%、2年生女子は平成17年49.7%、平成26年51.8%であった。4年生男子は、平成6年26.7%、平成17年30.2%、平成26年39.6%、女子は平成6年29.1%、平成17年40.2%、平成26年44.5%であった。6年生男子は、平成6年22.5%、平成17年32.1%、平成26年36.7%、女子は平成6年25.7%、平成17年34.8%、平成26年36.1%であった。それぞれの学年男女とも、「いつもしている」と回答した児童は増加傾向にあった。

オ-6 場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいますか。

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 76.8%、4年生 55.2%、6年生 50.7%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

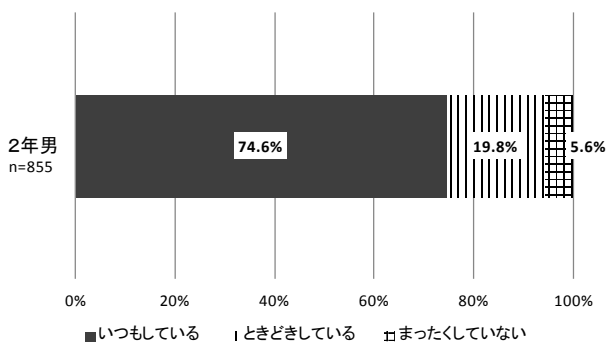


図 35 安全に気を付けて取り組んでいる（2年生男子）

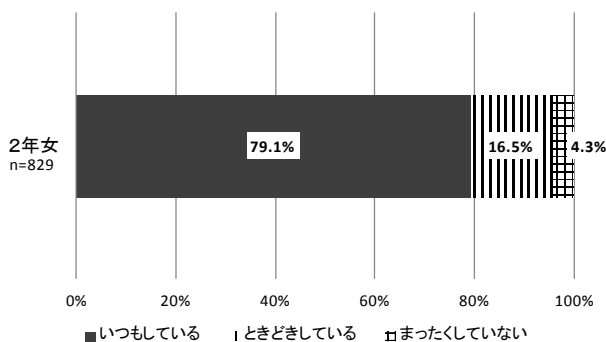


図 36 安全に気を付けて取り組んでいる（2年生女子）

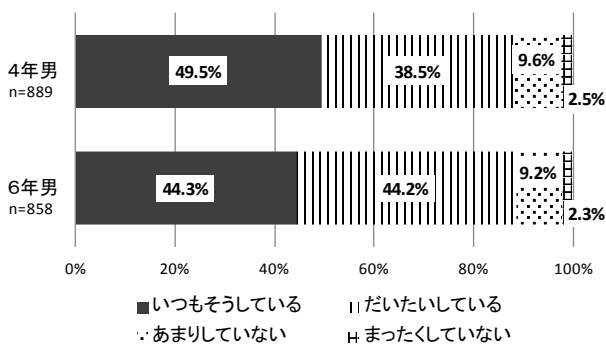


図 37 安全に気を付けて取り組んでいる（男子）

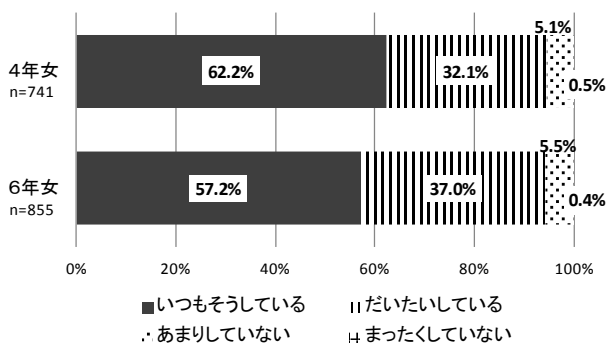


図 38 安全に気を付けて取り組んでいる（女子）

体育の授業で安全に気を付けて学習に取り組んでいるか尋ねたところ、2年生で「いつもしている」と答えた児童は、男子 74.6%、女子 79.1%。4・6年生で「いつもそうしている」と答えた児童は、4年生男子 49.5%、女子 62.2%。6年生男子 44.3%、女子 57.2%であった。

＜オ-1～オ-6 の設問についての考察＞

授業で「その日取り組むべきこと」をはっきりさせて活動しているかについては、「いつもしている」と回答した児童の学年平均は2年生 43.4%、4年生 33.9%、6年生 26.8%であった。また、「その日取り組むべきこと」をもとに考えながら学習しているかについては、「いつもしている」と回答した児童の学年平均は4年生 29.2%、6年生 23.4%であり、3～5ポイント下回った。

これらについては、「その日取り組むべきこと」が示されていても、そこから自分自身の具体的な目標を捉え、考えながら活動している児童は多くない傾向にあることが示唆された。

平成 20 年 1 月の中央教育審議会答申において、「筋道を立てて練習や作戦を考え、改善の方法などを互いに話し合う活動などを通じて論理的思考力をはぐくむ」とある。児童が自分自身の課題に対して、考え、選択して学習していけるような授業の工夫がより一層必要である。

2 仲間づくりが運動のきっかけ

(1) トピック

休み時間に体を動かして遊ぶ活動は、学年が上がるにつれて減少傾向にあり、この運動実践の減少は特に女子において顕著であった。また、遊ぶ理由としては、「体を動かすことが好きで楽しいから」「いっしょに運動する仲間や友だちがいるから」と回答した児童が上位を占め、休み時間や学校行事での異年齢交流については、全体の70～80%の児童は常時には行っていない傾向にあった。

これらについては、子ども達の運動実践にとって、一緒に運動する「仲間」が重要な要素であり、運動する「仲間」が増えることにより、休み時間の運動実践の減少の改善につながると考えられる。

休み時間の活動は、クラスや学年などの“ヨコのつながり”の「仲間」との活動が多い傾向にあり、運動実践の改善のためには、授業や学校行事等で運動をする児童としない児童を関わらせる工夫などのクラスや学年の取組が必要ではないか。また、学校では兄弟班や縦割り班など“タテのつながり”の異年齢交流は現在も行なわれている。子ども達が積極的に異年齢交流し、「仲間」を増やし運動実践の改善のきっかけとするためには、学校行事として遊びや掃除、低学年の児童から高学年の児童に手紙を書くなど、積極的に異年齢で関わる取組をし、学校として“ヨコのつながり”と“タテのつながり”両方から、運動する「仲間」を増やすような活動をする必要がある。

(2) 設問と回答

ア 運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことは好きですか。

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、2年生 78.7%、4年生 65.3%、6年生 59.5%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

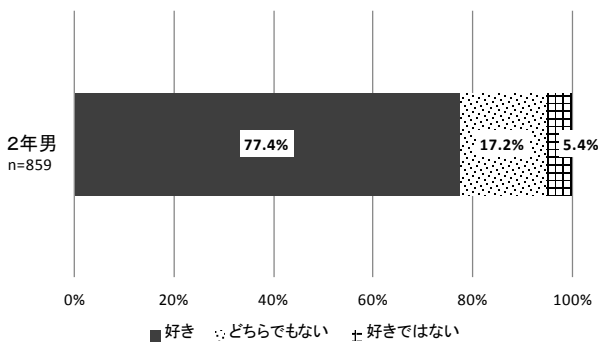


図 39 行事で体を動かすことは好きですか (2年生男子)

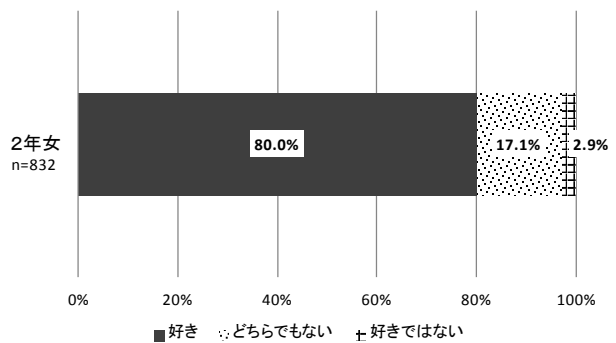


図 40 行事で体を動かすことは好きですか (2年生女子)

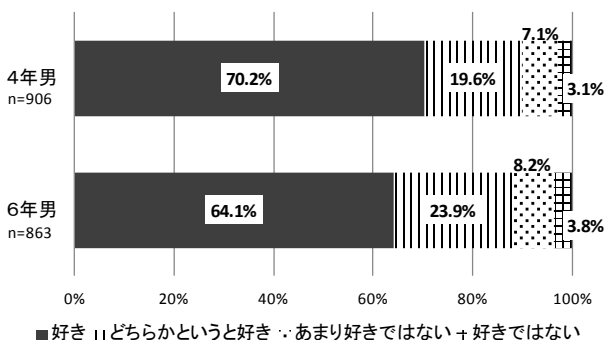


図 41 行事で体を動かすことは好きですか (男子)

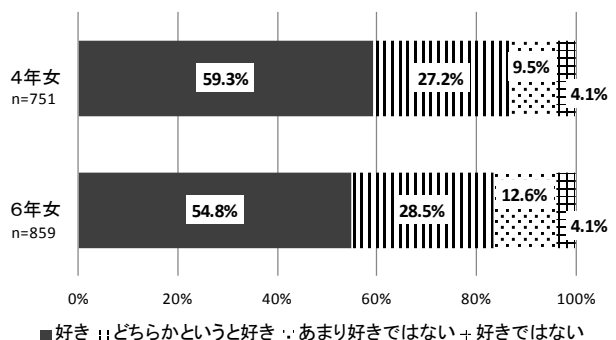


図 42 行事で体を動かすことは好きですか (女子)

運動会や学級活動などの体育的行事で体を動かすことが好きか尋ねたところ、2年生男子 77.4%、女子 80.0%。4年生男子 70.2%、女子 59.3%。6年生男子 64.1%、女子 54.8%であった。また、「好きではない」と答えた児童は、2年生男子 5.4%、女子 2.9%。4年生男子 3.1%、女子 4.1%。6年生男子 3.8%、女子 4.1%であった。

イ 運動会や学級活動などの体育的行事に積極的に参加していますか。(4年生、6年生)

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、4年生 56.1%、6年生 50.4%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

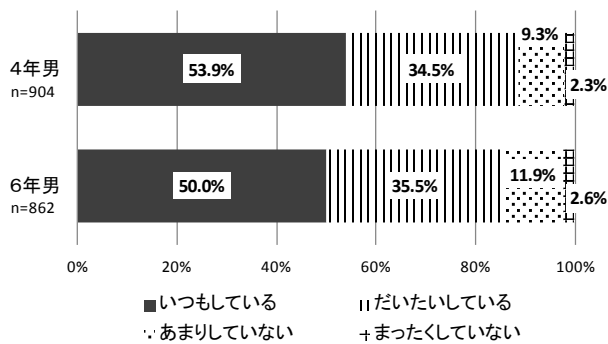


図 43 体育的行事に積極的に参加しますか (男子)

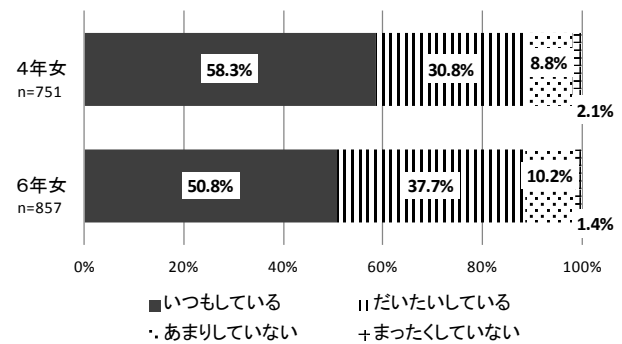


図 44 体育的行事に積極的に参加しますか (女子)

運動会や学級活動などの体育的行事に、積極的に参加しているか尋ねたところ、4・6年生で「いつもしている」と答えた児童は、4年生男子 53.9%、女子 58.3%。6年生男子 50.0%、女子 50.8%であった。

ウ 運動会や学級活動などの体育的行事では、他の学年の児童(友だち)と自分から進んで関わっていますか。

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 40.7%、4年生 28.5%、6年生 29.8%であった。

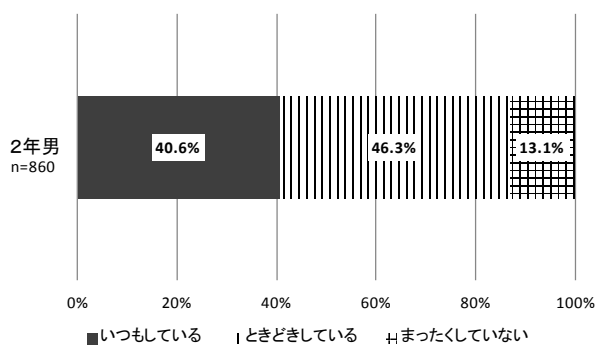


図 45 行事で他の学年の児童と関わりますか (2年生男子)

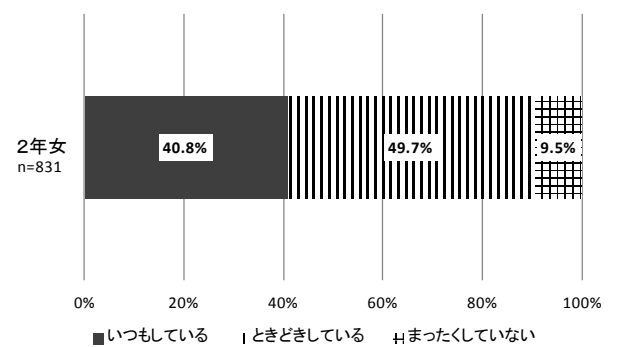


図 46 行事で他の学年の児童と関わりますか (2年生女子)

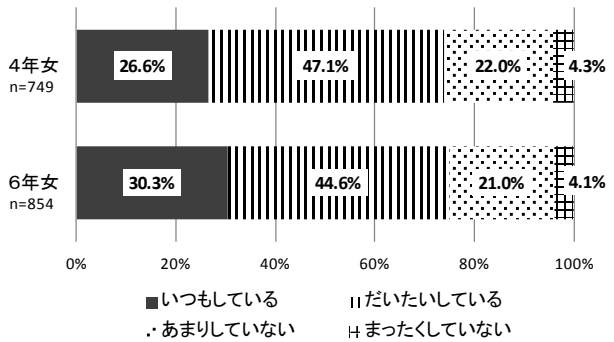
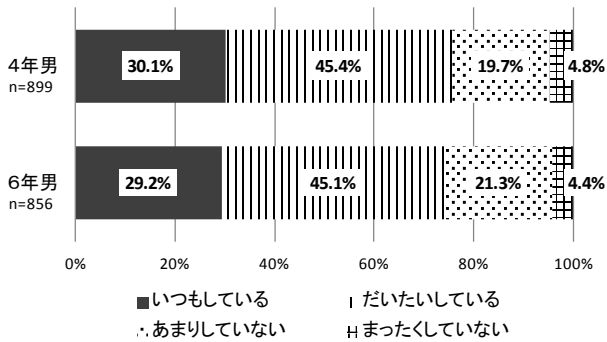


図 47 行事で他の学年の児童と関わりますか（男子）

図 48 行事で他の学年の児童と関わりますか（女子）

運動会や学級活動などの体育的行事で、他の学年の児童（友だち）と積極的に関わっているか尋ねたところ、「いつもしている」と答えた児童は、2年生男子 40.6%、女子 40.8%。4年生男子 30.1%、女子 26.6%。6年生男子 29.2%、女子 30.3%であった。

＜ア～ウの設問についての考察＞

体育的行事で体を動かすことが「好き」と回答した児童は、学年平均で2年生 78.7%、4年生 65.3%、6年生 59.5%であり、また、積極的に参加しているかどうかについては、「いつもしている」と回答した児童は学年平均で、4年生 56.1%、6年生 50.4%であった。他学年の児童との関わりについては、「いつもしている」と回答した児童は学年平均で、2年生 40.7%、4年生 28.5%、6年生 29.8%であった。4・6年生の約7割の児童は、他学年との関わりを常時は行っていないという結果が得られた。

これらについては、運動会や学級活動など体育的行事では、クラスや学年の友だちなど“ヨコのつながり”の仲間と関わる人が多いと考えられる。

運動会や学級活動などの体育的行事を通して、クラスや学年の“ヨコのつながり”の仲間だけではなく、他学年の“タテのつながり”の仲間をつくる取組を学校として積極的に取り入れる必要がある。

エ 学校の休み時間に体を動かすことが好きですか。

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、2年生 67.1%、4年生 54.9%、6年生 41.7%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

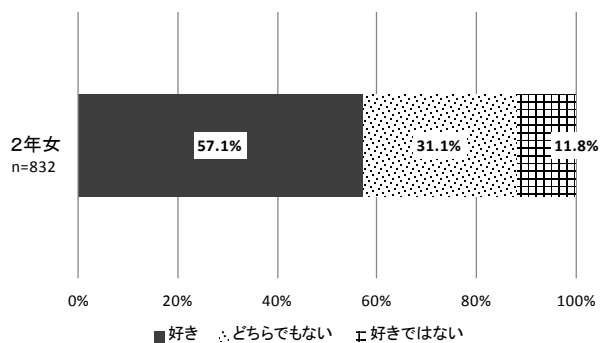
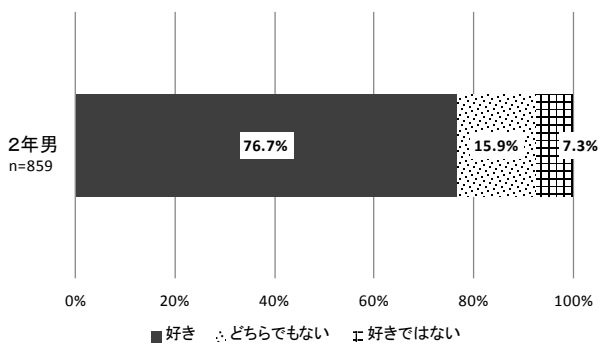


図 49 休み時間に体を動かすことが好きですか（2年生男子）

図 50 休み時間に体を動かすことが好きですか（2年生女子）

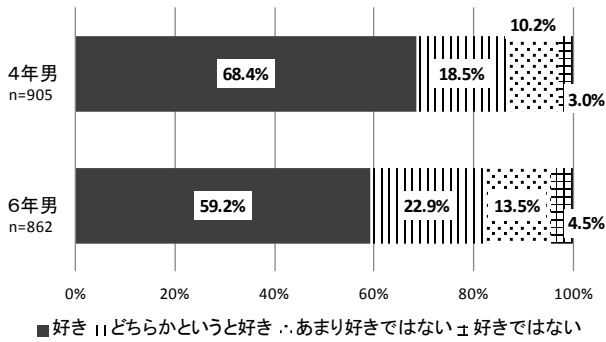


図 51 休み時間に体を動かすことが好きですか (男子)

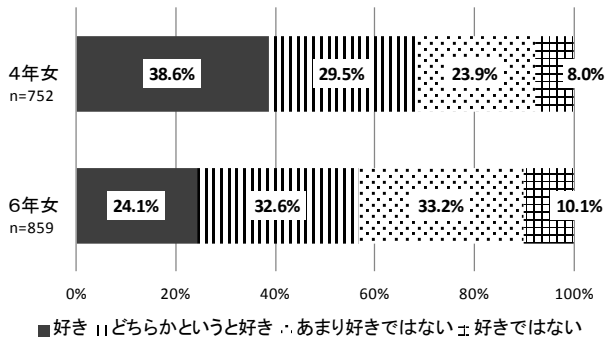


図 52 休み時間に体を動かすことが好きですか (女子)

学校の休み時間に、体を動かすことが好きか尋ねたところ、2年生男子 76.7%、女子 57.1%。4年生男子 68.4%、女子 38.6%。6年生男子 59.2%、女子 24.1%であった。また、「好きではない」と答えた児童は、2年生男子 7.3%、女子 11.8%。4年生男子 3.0%、女子 8.0%。6年生男子 4.5%、女子 10.1%であった。

オ 学校の休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊びますか。(4年生、6年生)

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、4年生 36.0%、6年生 24.5%であった。学年が上がるにつれて減少傾向。

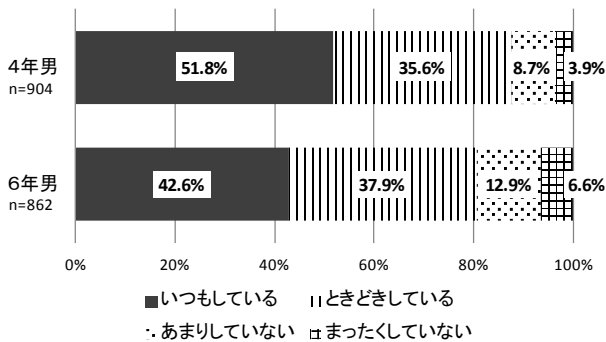


図 53 休み時間に校庭や体育館で遊びますか (男子)

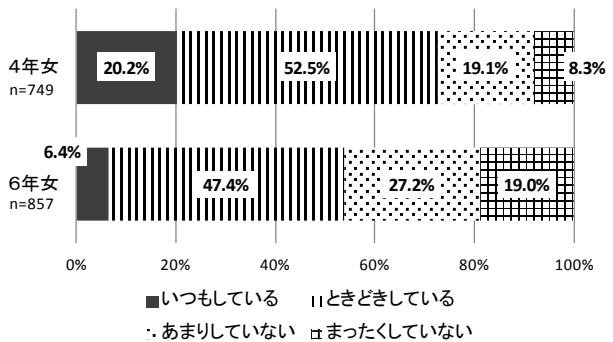


図 54 休み時間に校庭や体育館で遊びますか (女子)

学校の休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊ぶか尋ねたところ、4・6年生で「いつもしている」と答えた児童は、4年生男子 51.8%、女子 20.2%。6年生男子 42.6%、女子 6.4%であった。

カ 休み時間に体を動かして遊ぶ理由は何ですか。(複数回答)

(校庭や体育館で遊ぶことを「いつもしている」「ときどきしている」と答えた4年生、6年生)

4年生男女、6年生男子では、「体を動かすことが楽しいから」と答えた児童がもっとも多く、6年生女子では「いっしょに運動をする仲間や友だちがいるから」がもっとも多かった。

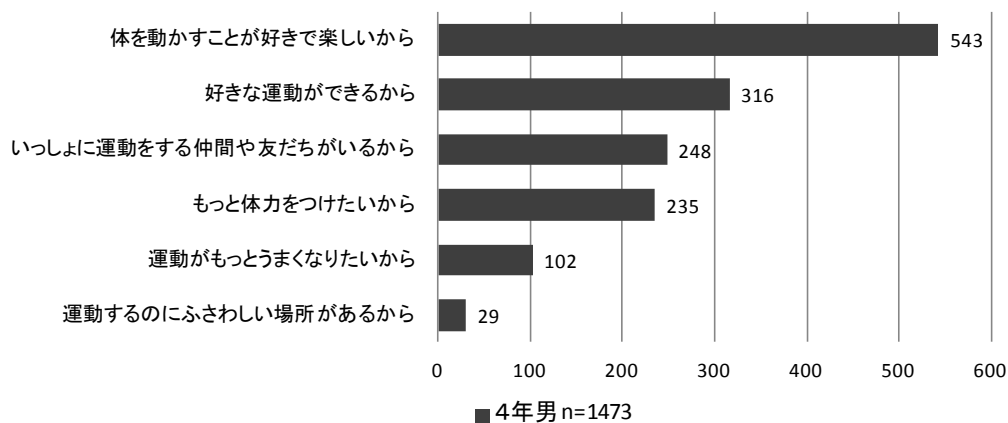


図 55 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（4年生男子）

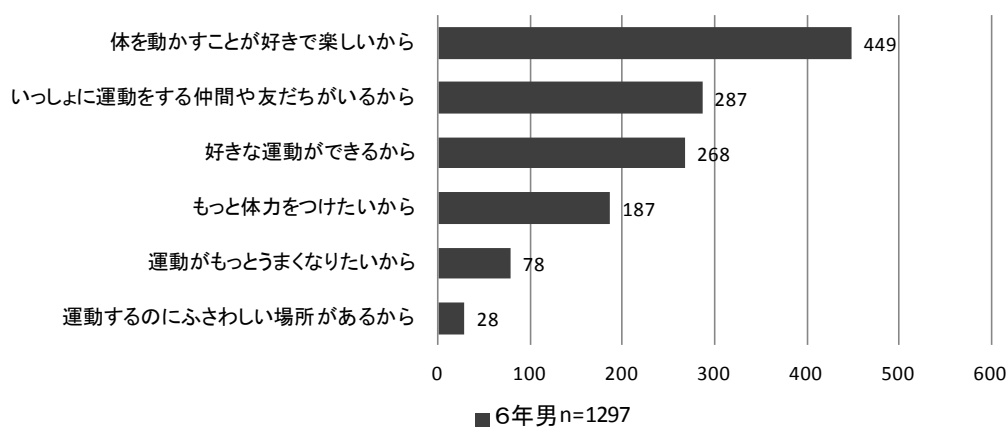


図 56 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（6年生男子）

休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊ぶ理由を尋ねたところ、4年生男子では、「体を動かすことが好きで楽しいから」がもっとも多く、次いで「好きな運動ができるから」であった。6年生男子では「体を動かすことが好きで楽しいから」がもっとも多く、次いで「いっしょに運動をする仲間や友だちがいるから」であった。また、「運動がもっとうまくなりたいから」「運動するのにふさわしい場所があるから」と答えた児童は少なかった。

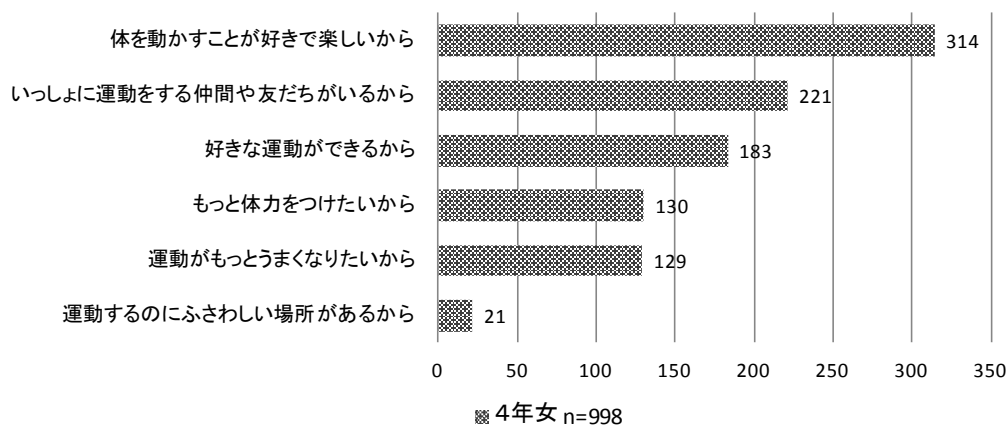


図 57 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（4年生女子）

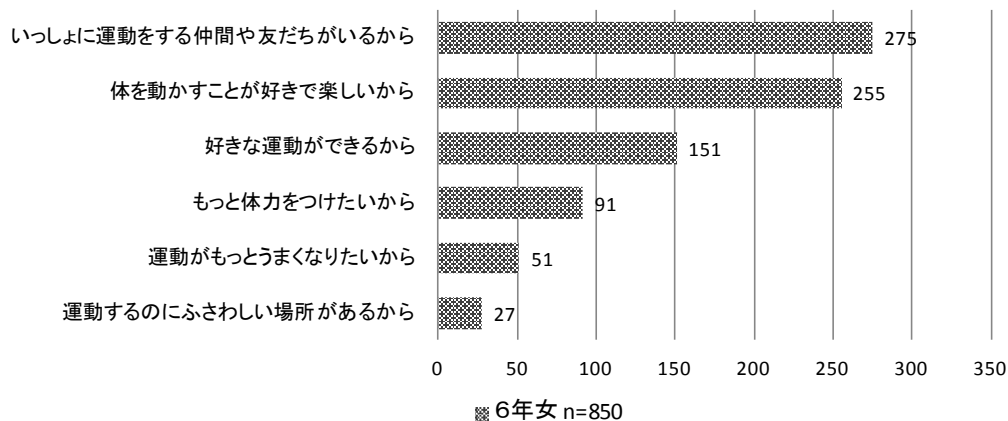


図 58 休み時間に校庭や体育館で遊ぶ理由（6年生女子）

休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊ぶ理由を尋ねたところ、4年生女子では、「体を動かすことが好きで楽しいから」がもっとも多く、次いで「いっしょに運動をする仲間や友だちがいるから」であった。6年生女子では「いっしょに運動をする仲間や友だちがいるから」がもっとも多く、次いで「体を動かすことが好きで楽しいから」であった。また、「運動がもっとうまくなりたいから」「運動するのにふさわしい場所があるから」と答えた児童は少なかった。

キ 休み時間に体を動かして遊ばない理由は何ですか。（複数回答）

（校庭や体育館で遊ぶことを「あまりしていない」「まったくしていない」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男女とも、遊ばない理由としては「ほかにやりたいことがあるから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「運動をするとつかれるから」であった。

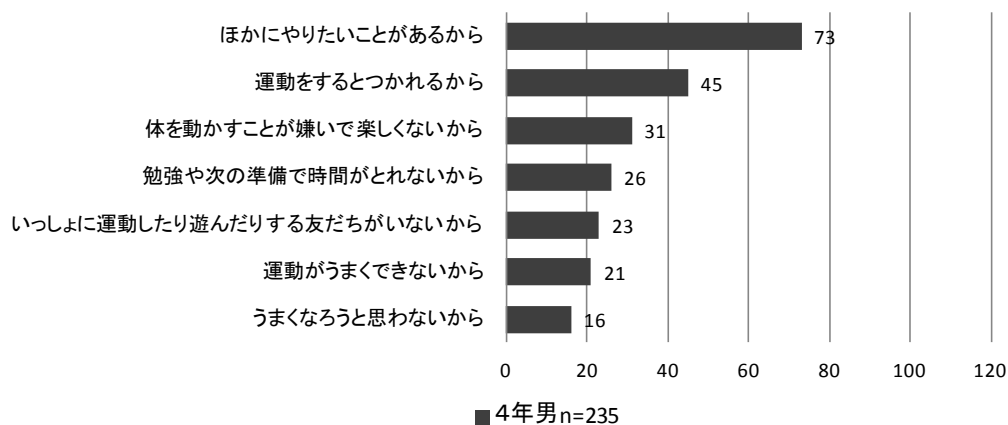


図 59 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（4年生男子）

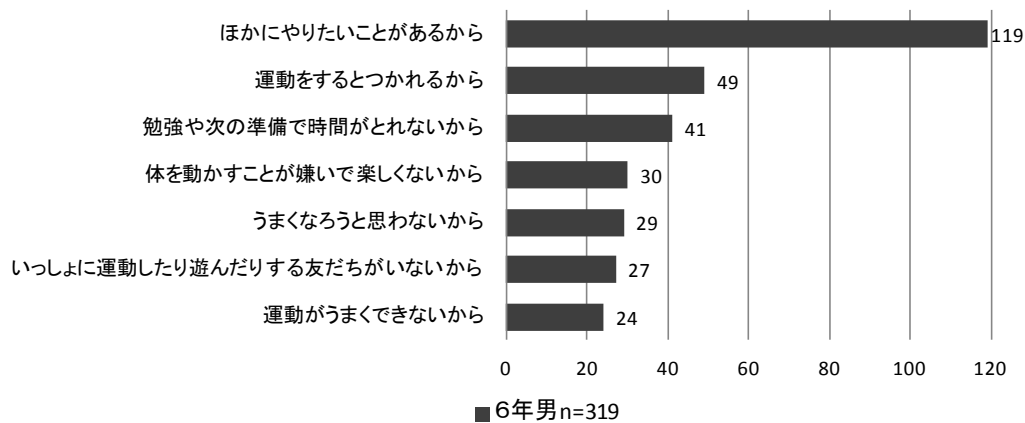


図 60 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（6年生男子）

休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊ばない理由を尋ねたところ、4年生男子では、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「運動をするとつかれるから」であった。6年生男子では4年生同様に、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「運動をするとつかれるから」であった。

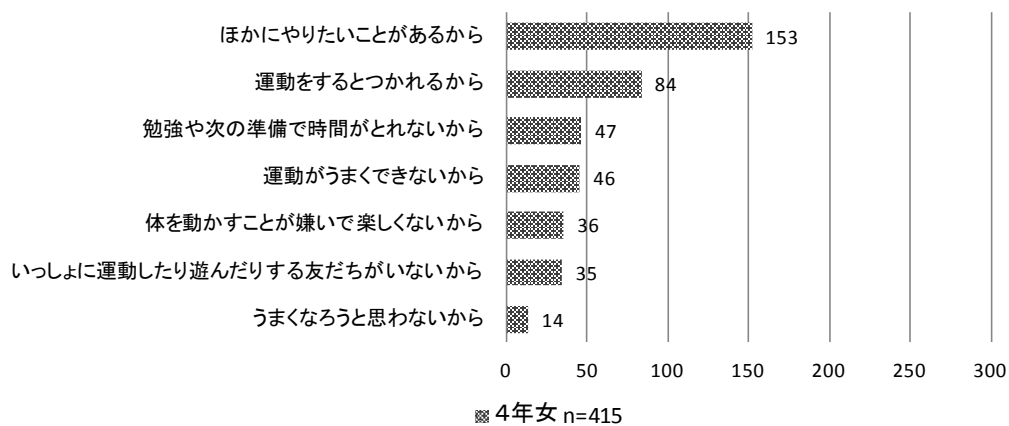


図 61 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（4年生女子）

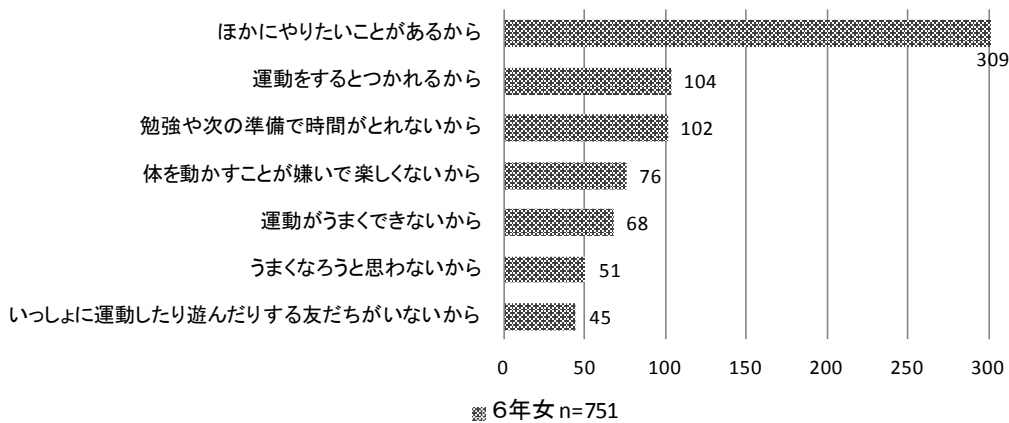


図 62 休み時間に校庭や体育館で遊ばない理由（6年生女子）

休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊ばない理由を尋ねたところ、4年生女子では、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「運動をするとつかれるから」であった。6年生女子では4年生同様に、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「運動をするとつかれるから」であった。

ク 休み時間に他の学年の児童（友達）と自分から進んで関わっていますか。

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 21.4%、4年生 19.0%、6年生 21.6%であった。

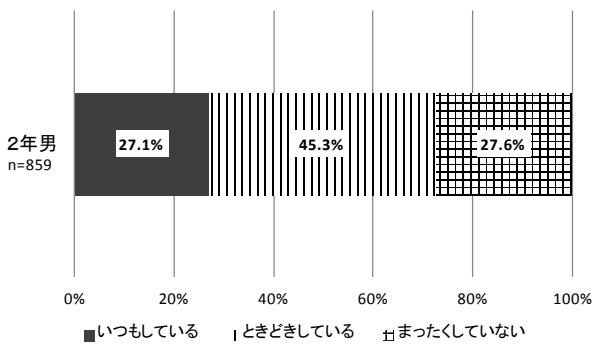


図 63 休み時間の他の学年の児童との関わり（2年生男子）

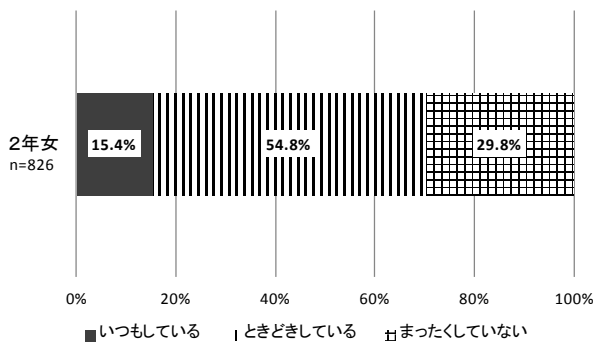


図 64 休み時間の他の学年の児童との関わり（2年生女子）

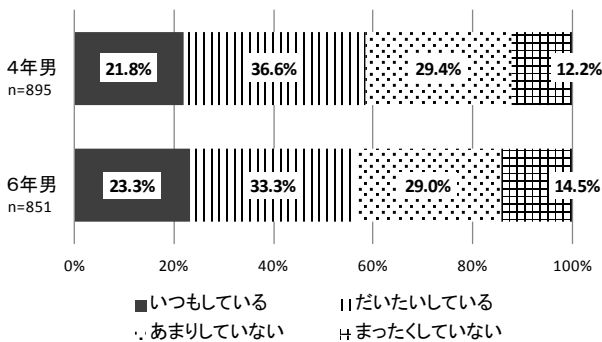


図 65 休み時間の他の学年の児童との関わり（男子）

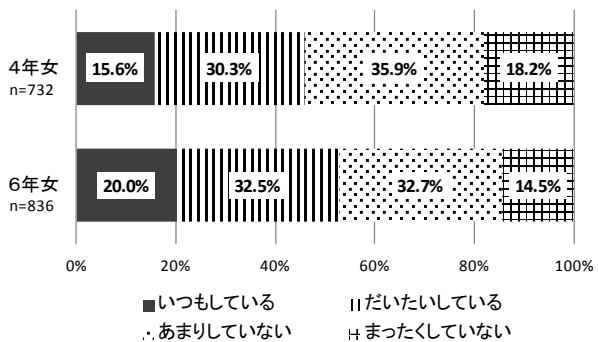


図 66 休み時間の他の学年の児童との関わり（女子）

休み時間に他の学年の児童（友達）と自分から進んで関わっているか尋ねたところ、「いつもしている」と答えた児童は、2年生男子 27.1%、女子 15.4%。4年生男子 21.8%、女子 15.6%。6年生男子 23.3%、女子 20.0%であった。また、「まったくしていない」と答えた児童は、2年生男子 27.6%、女子 29.8%。4年生男子 12.2%、女子 18.2%。6年生男子 14.5%、女子 14.5%であった。

＜エ〜クの設問についての考察＞

休み時間に体を動かすことが「好き」と回答した児童の学年平均は、2年生 67.1%、4年生 54.9%、6年生 41.7%であり、校庭や体育館で遊ぶかどうかについては、「いつもしている」と回答した児童の学年平均は、4年生 36.0%、6年生 24.5%であった。その理由としては、「体を動かすことが好きで楽しいから」「いっしょに運動をする仲間や友だちがいるから」「好きな運動ができるから」がそれぞれの学年で上位を占めた。他学年の児童との関わりについては、「いつもしている」と回答した児童の学年平均で、2年生 21.4%、4年生 19.0%、6年生 21.6%であった。全体の約8割の児童は、他学年との関わりを常時は行っていないという結果が得られた。

これらについては、中休みや昼休み等の休み時間の活動は、クラスや学年の友だちと関わる人が多い傾向にあり、一緒に活動する「仲間」の存在が、子ども達の休み時間の活動に大きな影響を与えているものと考えられる。

一緒に運動する「仲間」を増やすために、現在のクラスや学年の“ヨコのつながり”の仲間だけではなく、他学年の“タテのつながり”の仲間をつくる取組を学校として積極的に取り入れることを検討する必要がある。

3 子ども達に必要な幅広い運動経験

(1) トピック

全体平均で 59.7%の児童がスポーツクラブへ加入しており、加入理由としては、「うまくなりたい種目があるから」と回答した児童がもっとも多かった。

このことについては、学校以外のスポーツクラブでは、限られた運動種目に特化する傾向にあることが考えられる。

学校以外のスポーツクラブでの活動は、様々な運動種目を経験できるシステムや環境が整っているとはいえないため、子ども達の生涯スポーツの実践に向けて、小学校の体育の役割としては、様々な運動経験を保障し、種目の特性に触れ、子ども達に運動の楽しさと喜びを伝えることが必要である。

(2) 設問と回答

ア 学校以外のスポーツクラブに加入していますか。

スポーツクラブへの加入状況は、全体平均で 59.7%の児童が「入っている」と答えた。

男子の方が加入率が高い傾向。

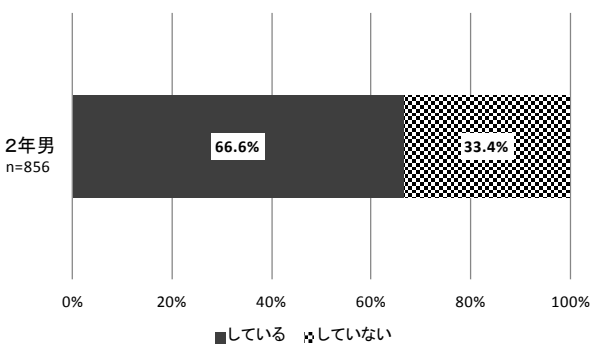


図 67 スポーツクラブへの加入状況（2年生男子）

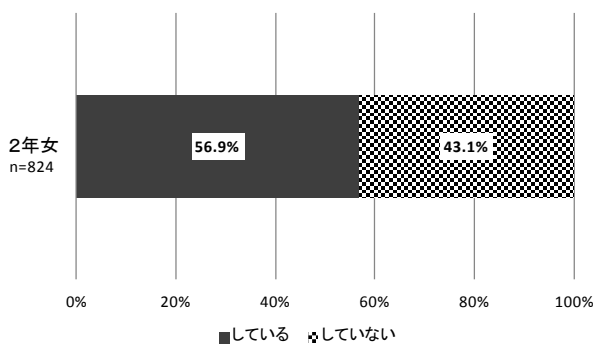


図 68 スポーツクラブへの加入状況（2年生女子）

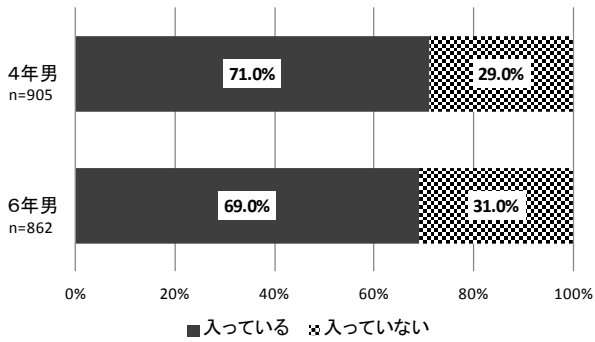


図 69 スポーツクラブへの加入状況（男子）

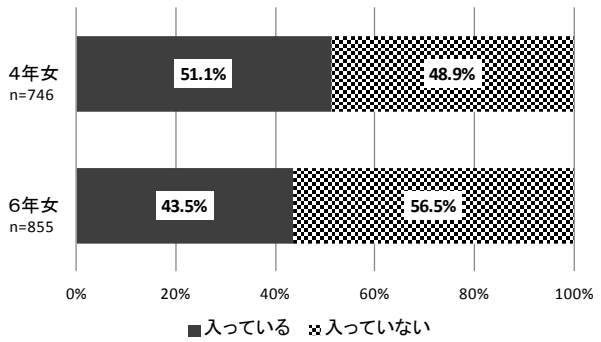
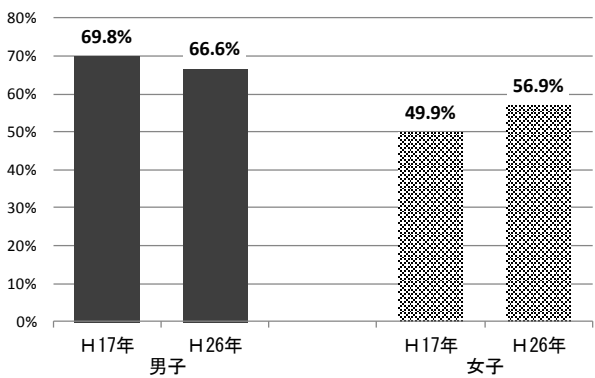


図 70 スポーツクラブへの加入状況（女子）

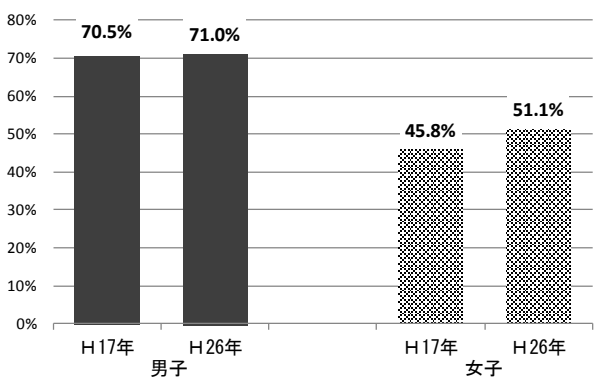
スポーツクラブへの加入状況を尋ねたところ、「入っている」と答えた児童は、2年生男子では 66.6%、女子は 56.9%。4年生男子は 71.0%、女子は 51.1%。6年生男子 69.0%、女子は 43.5%であった。

… コラム 7（過去調査との比較） …

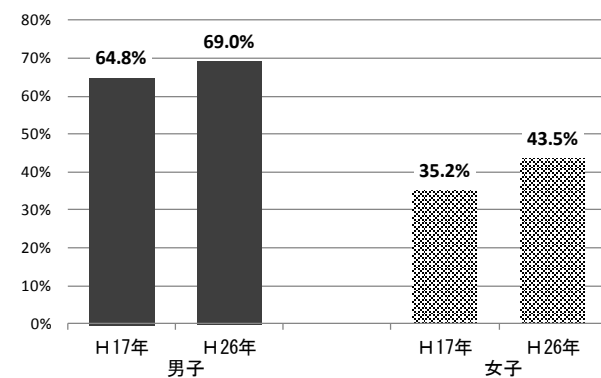
学校以外のスポーツクラブへ加入していますか。【「加入している」と回答した児童の割合】
（2年生、4年生、6年生：平成 17 年と比較）



図⑭前回比較×スポーツクラブへの加入（2年生）



図⑮前回比較×スポーツクラブへの加入（4年生）



図⑯ 前回比較×スポーツクラブへの加入（6年生）

学校以外のスポーツクラブに加入しているか尋ねた設問に対し、過去の調査と比較したところ、「いつもしている」と回答した児童の割合は、2年生男子では平成17年69.8%、平成26年66.6%、2年生女子は平成17年49.9%、平成26年56.9%であった。4年生男子は、平成17年70.5%、平成26年71.0%、女子は平成17年45.8%、平成26年51.1%であった。6年生男子は、平成17年64.8%、平成26年69.0%、女子は平成17年35.2%、平成26年43.5%であった。男女で比較すると、前回、今回調査ともに、男子の加入率の方が高い傾向にあった。また、過去との比較においては、女子に増加傾向が見られた。

イ なぜ、スポーツクラブへ加入しようと思いましたか。

(スポーツクラブへ「入っている」と答えた4年生、6年生)

4・6年生男女とも「うまくなりたいたい種目があるから」と答えた児童がもっとも多かった。また、「いろいろな種目ができるから」と答えた児童はもっとも少なかった。

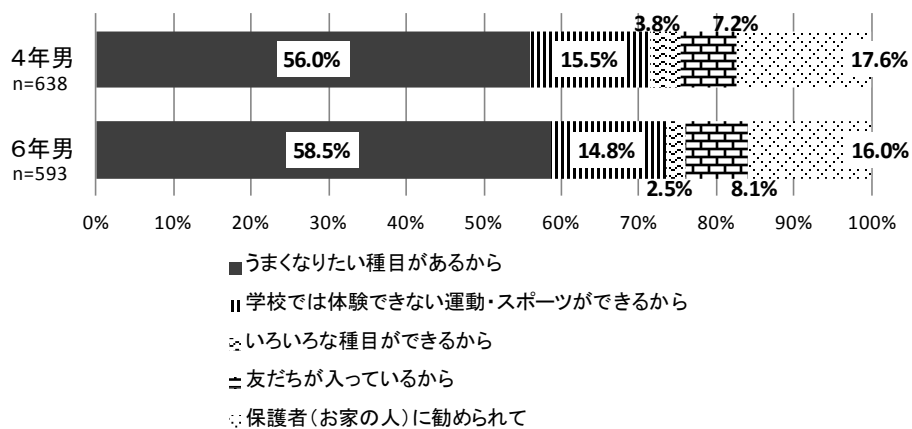


図 71 スポーツクラブへの加入理由 (男子)

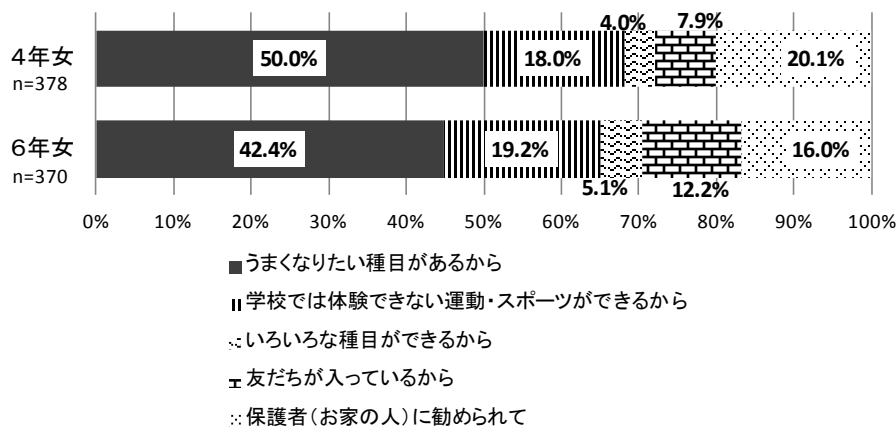


図 72 スポーツクラブへの加入理由 (女子)

スポーツクラブへの加入理由を尋ねたところ、4年生男子では、「うまくなりたいたい種目があるから」がもっとも多く、次いで「保護者(お家の人)に勧められて」であった。女子は、男子同様「うまくなりたいたい種目があるから」がもっとも多く、次いで「保護者(お家の人)に勧められて」であった。6年生男子では「うまくなりたいたい種目があるから」がもっとも多く、次いで「保護者(お家の人)に勧められて」であった。女子は、「うまくなりたいたい種目があるから」がもっとも多く、次いで「学校では体験できない運動・スポーツができるから」であった。

ウ スポーツクラブの主な活動場所はどこですか。

(スポーツクラブに「入っている」と答えた4年生、6年生)

4・6年生男女とも「学校以外の施設(公園、道場、広場など)」と答えた児童が「学校の施設(体育館・グラウンド・プール)」と答えた児童より多かった。

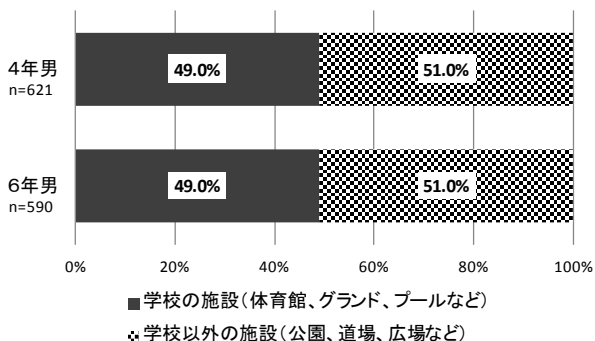


図 73 スポーツクラブの主な活動場所 (男子)

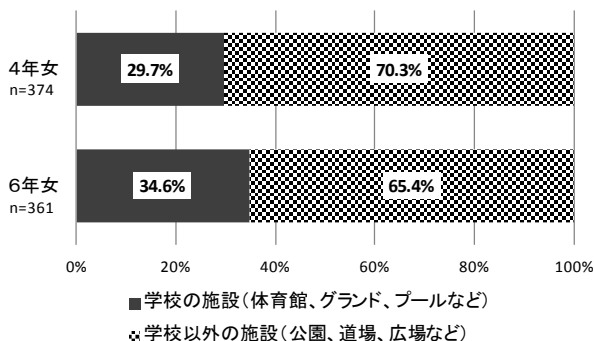


図 74 スポーツクラブの主な活動場所 (女子)

スポーツクラブの主な活動場所を尋ねたところ、各学年男女とも学校以外の施設で活動していることが多く、4年生男子 51.0%、女子 70.3%。6年生男子 51.0%、女子 65.4%であった。

＜ア～ウの設問についての考察＞

学校以外のスポーツクラブへの加入率は、全体平均で 59.7%であり、理由としては、各学年の男女とも「うまくなりたい種目があるから」と回答した児童がもっとも多かった。

これについては、スポーツクラブにはスポーツの上達を目的として加入する児童が多く、限られた運動種目に特化する傾向にあることが考えられる。

「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる」ために、小学校段階では様々な運動を経験することが重要である。スポーツクラブでは限られた運動種目に特化されるため、授業では様々な運動種目の経験を保障し、各種の運動の楽しさや喜びを味わうことのできる授業を行なう必要がある。

エ 放課後や休日に外で体を動かして遊びますか。(スポーツクラブでの活動以外)

「いつもしている」と答えた児童は、それぞれの学年の平均で、2年生 40.9%、4年生 34.1%、6年生 29.6%であった。学年が進むにつれて減少傾向。

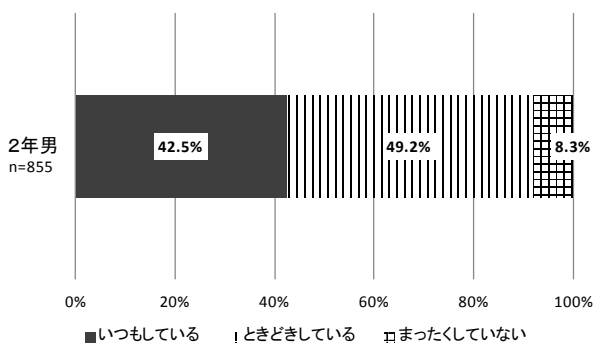


図 75 放課後や休日に外で遊びますか (2年生男子)

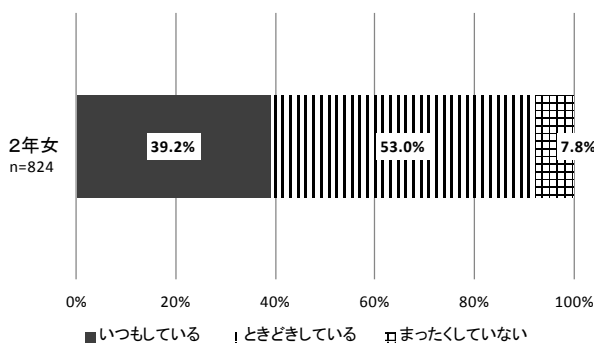


図 76 放課後や休日に外で遊びますか (2年生女子)

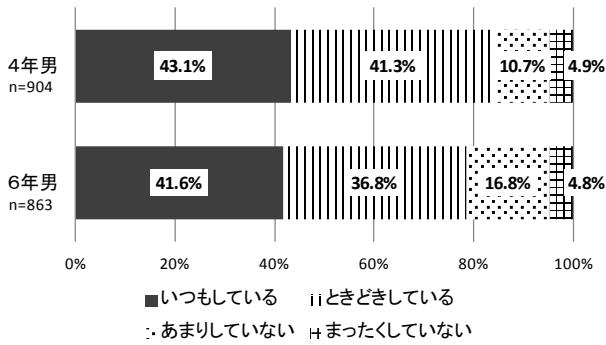


図 77 放課後や休日に外で遊びますか (男子)

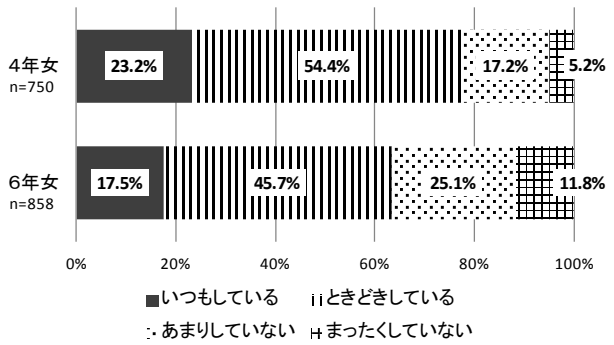


図 78 放課後や休日に外で遊びますか (女子)

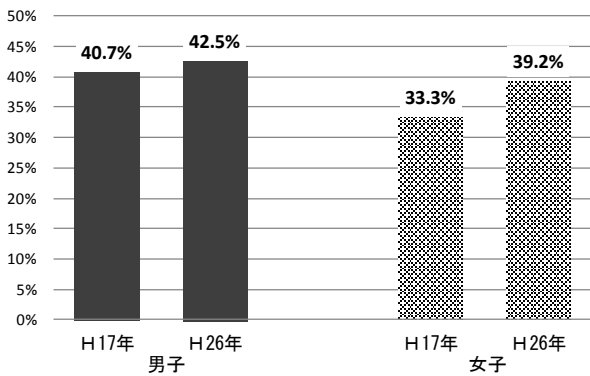
放課後や休日に体を動かして遊ぶか尋ねたところ、「いつもしている」と答えた児童は、2年生男子 42.5%、女子 39.2%。4年生男子 43.1%、女子 23.2%。6年生男子 41.6%、女子 17.5%であった。また、「まったくしていない」と答えた児童は、2年生男子 8.3%、女子 7.8%。4年生男子 4.9%、女子 5.2%。6年生男子 4.8%、女子 11.8%であった。

コラム 8 (過去調査との比較)

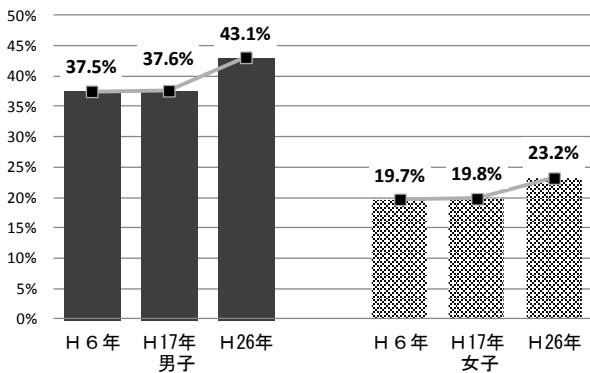
放課後や休日に外で体を動かして遊びますか。(スポーツクラブでの活動以外)

【「いつもしている」と回答した児童の割合】

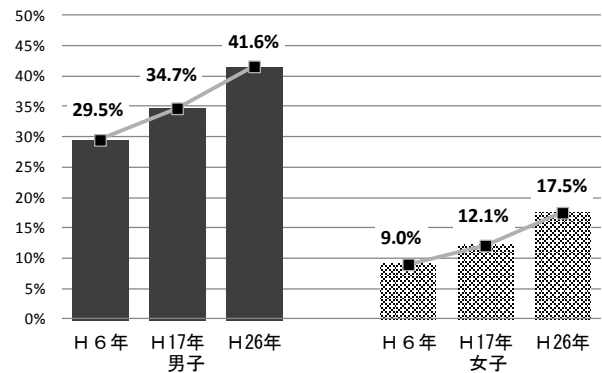
(2年生：平成 17 年と比較) (4・6年生：平成 6 年、平成 17 年と比較)



図⑰ 前回比較×放課後や休日に遊びますか (2年生)



図⑱ 前回比較×放課後や休日に遊びますか (4年生)



図⑲ 前回比較×放課後や休日に遊びますか (6年生)

放課後や休みの日に外で体を動かして遊んでいるか尋ねた設問に対し、過去の調査と比較したところ、「いつもしている」と回答した児童の割合は、2年生男子では平成17年40.7%、平成26年42.5%、2年生女子は平成17年33.3%、平成26年39.2%であった。4年生男子は、平成6年37.5%、平成17年37.6%、平成26年43.1%、女子は平成6年19.7%、平成17年19.8%、平成26年23.2%であった。6年生男子は、平成6年29.5%、平成17年34.7%、平成26年41.6%、女子は平成6年9.0%、平成17年12.1%、平成26年17.5%であった。それぞれの学年男女とも、「いつもしている」と回答した児童は増加傾向にあった。

今回の小学校学習指導要領解説体育編の体育科改訂の要点では、「体力の向上を重視し、体づくり運動の一層の充実を図るとともに、学習したことを家庭などで生かすことができるようにすること」とある。体育が「好き」と答えた児童が増加傾向を示していることから、授業で運動することの楽しさや喜びを味わい、それを家庭でも実践していくことが望まれる。今後も継続的に指導していくことにより、休日や放課後の活動も増加し、子ども達の体力向上にもつながるであろう。

オ 放課後や休日に外で体を動かして遊ぶ理由は何ですか。（複数回答）

（放課後や休日に体を動かすことを「いつもしている」「ときどきしている」と答えた4・6年生）

4・6年生男女とも、遊ぶ理由としては「体を動かして遊ぶことが好きで楽しいから」と答えた児童がもっとも多かった。

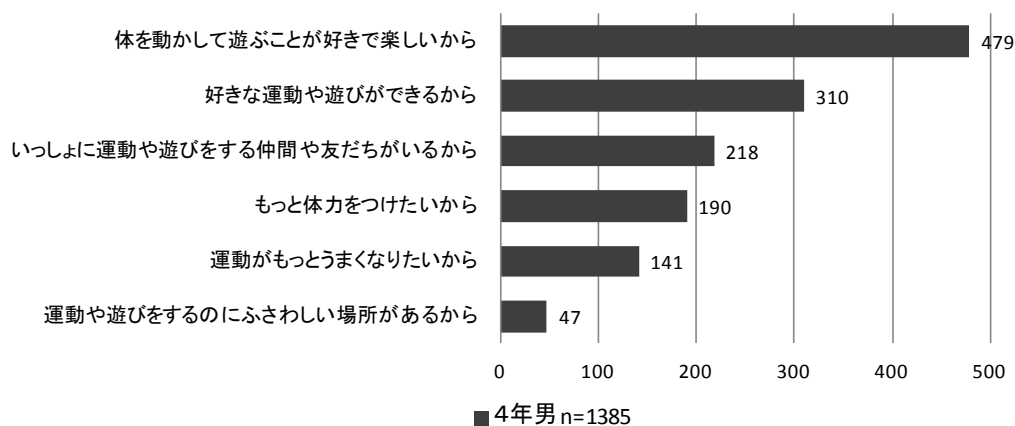


図 79 放課後や休日に外で遊ぶ理由（4年生男子）

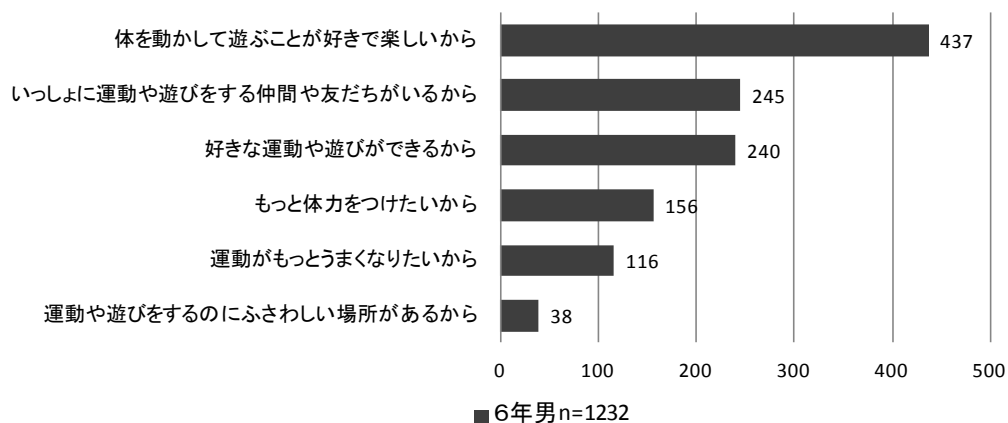


図 80 放課後や休日に外で遊ぶ理由（6年生男子）

放課後や休日に外で体を動かして遊ぶ理由を尋ねたところ、4年生男子では、「体を動かして遊ぶことが好きで楽しいから」がもっとも多く、次いで「好きな運動や遊びができるから」であった。6年生男子では、「体を動かして遊ぶことが好きで楽しいから」がもっとも多く、次いで「いっしょに運動や遊びをする仲間や友だちがいるから」であった。

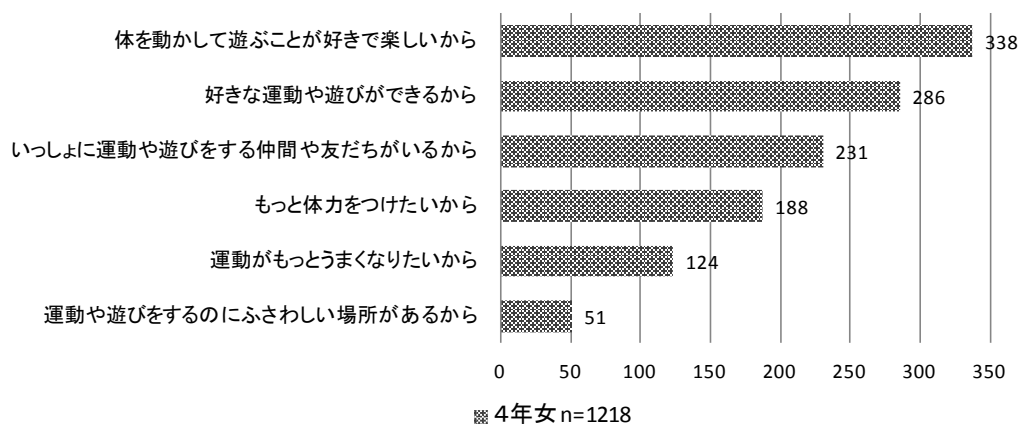


図 81 放課後や休日に外で遊ぶ理由（4年生女子）

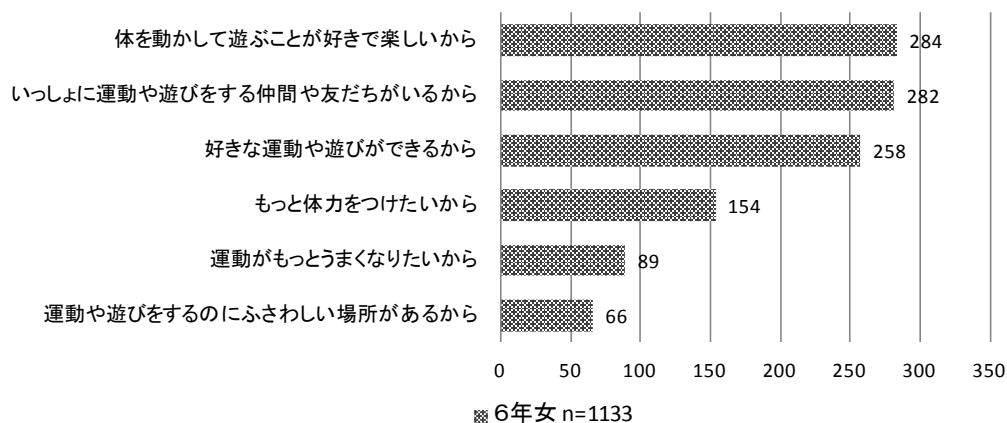


図 82 放課後や休日に外で遊ぶ理由（6年生女子）

放課後や休日に外で体を動かして遊ぶ理由を尋ねたところ、4年生女子では、「体を動かして遊ぶことが好きで楽しいから」がもっとも多く、次いで「好きな運動や遊びができるから」であった。6年生女子では、「体を動かして遊ぶことが好きで楽しいから」がもっとも多く、次いで「いっしょに運動や遊びをする仲間や友だちがいるから」であった。

カ 放課後や休日に外で体を動かして遊ばない理由は何ですか。（複数回答）

（放課後や休日に体を動かすことを「あまりしていない」「まったくしていない」と答えた4・6年生）

4・6年生男女とも、遊ばない理由としては「ほかにやりたいことがあるから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「塾や勉強、習い事で時間がとれないから」であった。

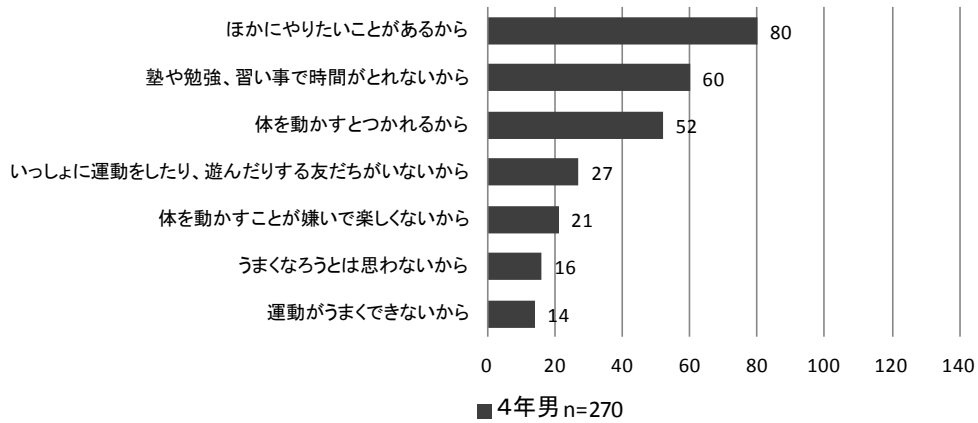


図 83 放課後や休日に外で遊ばない理由（4年生男子）

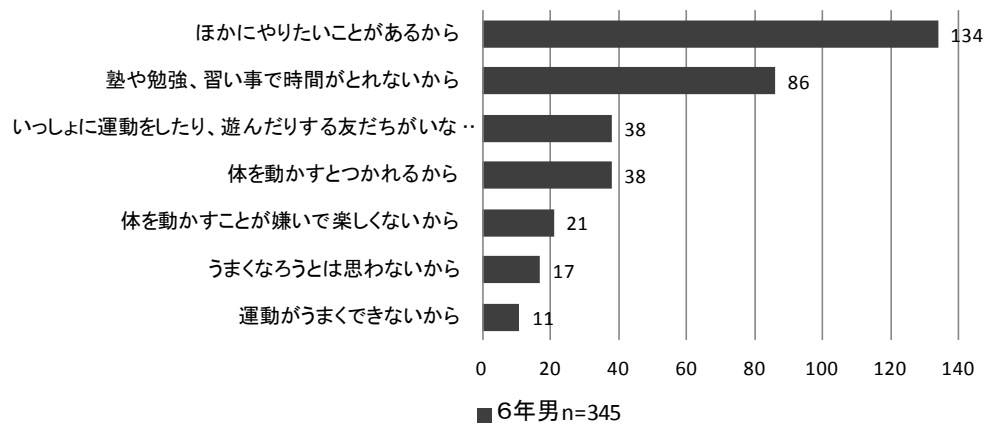


図 84 放課後や休日に外で遊ばない理由（6年生男子）

放課後や休日に外で体を動かして遊ばない理由を尋ねたところ、4年生男子では、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「塾や勉強、習い事で時間がとれないから」であった。6年生男子では4年生同様、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「塾や勉強、習い事で時間がとれないから」であった。

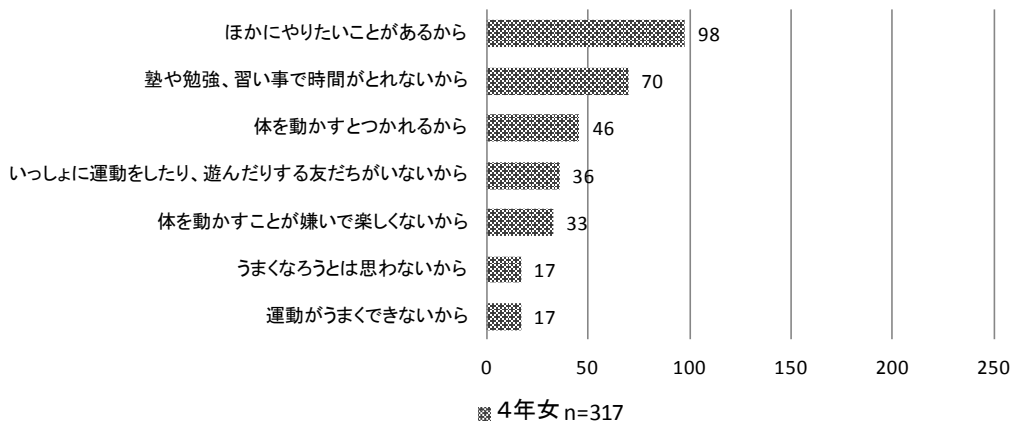


図 85 放課後や休日に外で遊ばない理由（4年生女子）

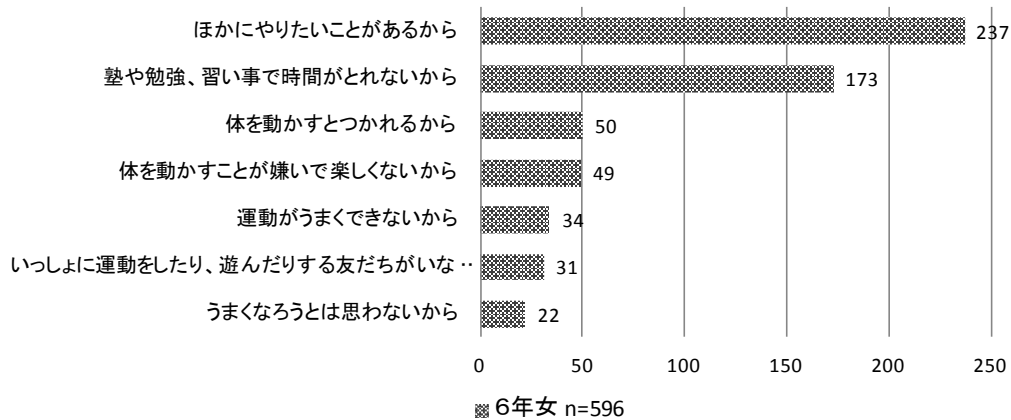


図 86 放課後や休日に外で遊ばない理由（6年生女子）

放課後や休日に外で体を動かして遊ばない理由を尋ねたところ、4年生女子では、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「塾や勉強、習い事で時間がとれないから」であった。6年生女子では4年生同様、「ほかにやりたいことがあるから」がもっとも多く、次いで「塾や勉強、習い事で時間がとれないから」であった。

キ 放課後や休日に主にどんなところで体を動かして遊びますか。

(放課後や休日に体を動かすことを「いつもしている」「ときどきしている」と答えた2・4・6年生)

それぞれの学年男女とも、多い回答は「家の庭や家の周り」「公園や広場」であり、自宅から近い場所で遊ぶことが多く、学校で遊ぶ児童は他と比較して少なかった。

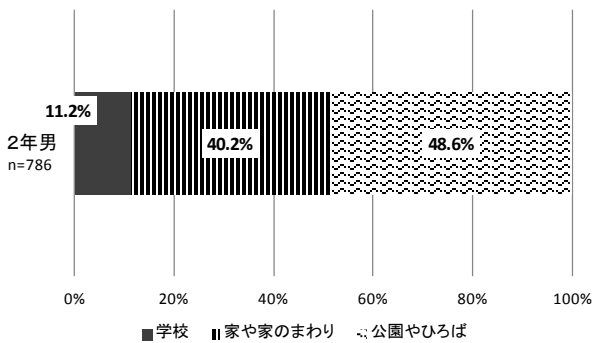


図 87 放課後や休日にどこで遊びますか（2年生男子）

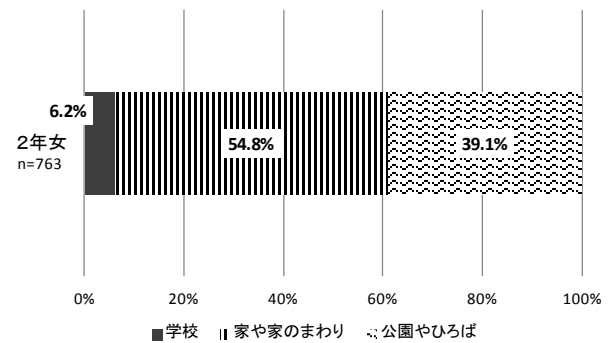


図 88 放課後や休日にどこで遊びますか（2年生女子）

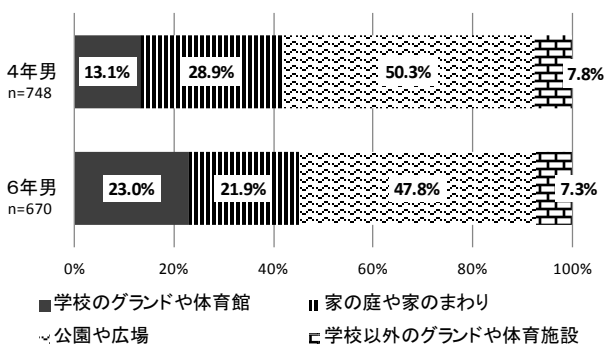


図 89 放課後や休日にどこで遊びますか（男子）

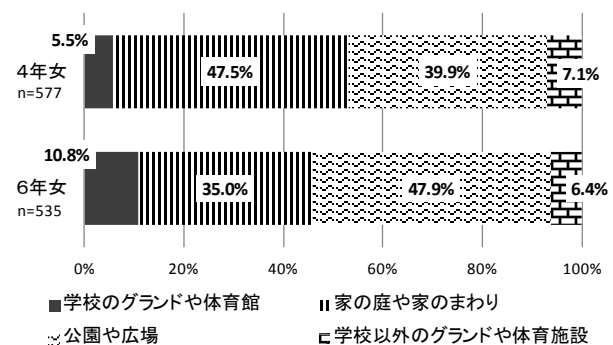


図 90 放課後や休日にどこで遊びますか（女子）

放課後や休日にどんなところで体を動かすか尋ねたところ、2年生男子、4年生男子、6年生男女とも「公園や広場」と答えた割合がもっとも高く、それぞれ2年生男子 48.6%、4年生男子 50.3%、6年生男子 47.8%、女子 47.9%であった。2年生女子、4年生女子は「家の庭や家の周り」と答えた児童がもっとも多く、2年生女子 54.8%。4年生女子 47.5%であった。

ク 放課後や休日に主に誰と体を動かして遊びますか。

(放課後や休日に体を動かすことを「いつもしている」「ときどきしている」と答えた2・4・6年生)

学年が上がるごとに、「家族」と答える児童は減少し、「学校や近所の友だち」「スポーツクラブの仲間」と答える児童が増加した。

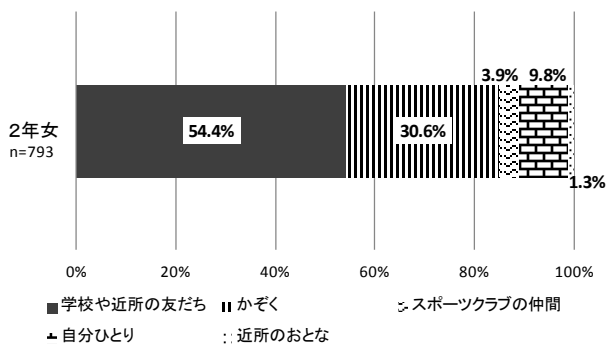
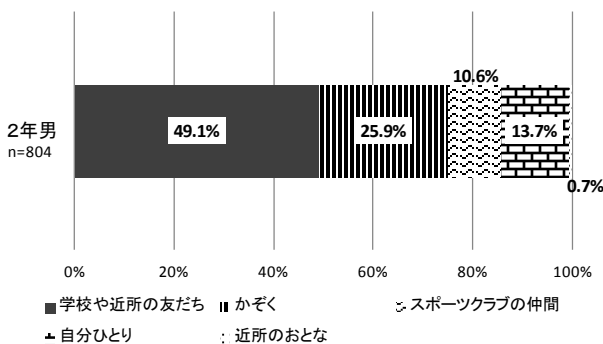


図 91 放課後や休日に主に誰と遊びますか (2年生男子)

図 92 放課後や休日に主に誰と遊びますか (2年生女子)

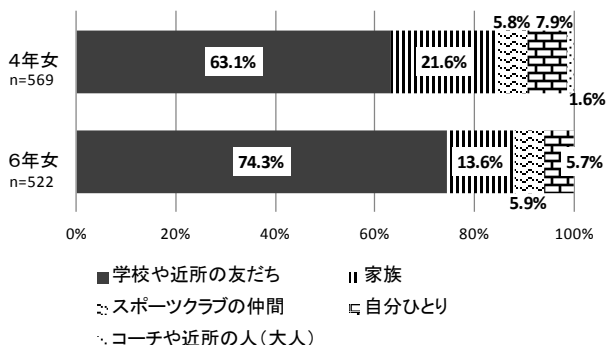
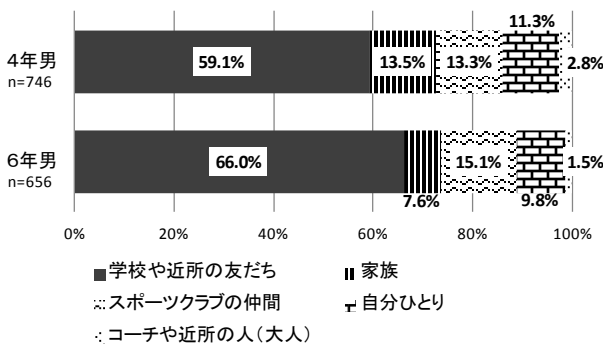


図 93 放課後や休日に主に誰と遊びますか (男子)

図 94 放課後や休日に主に誰と遊びますか (女子)

放課後や休日に主に誰と遊ぶか尋ねたところ、それぞれの学年男女ともに「学校や近所の友だち」と答えた児童がもっとも多く、2年生男子 49.1%、女子 54.4%。4年生男子 59.1%、女子 63.1%。6年生男子 66.0%、74.3%であった。

ケ 放課後や休日に、スポーツクラブ、外遊びは問わず体を動かしていますか。

※ 「スポーツクラブへの加入状況」、「外遊び」の設問から算出した。

学年平均で、2年生 94.1%、4年生 87.0%、6年生 78.3%の児童が、放課後や休日に体を動かす活動をしている。その傾向は、学年が上がるにつれて減少傾向。

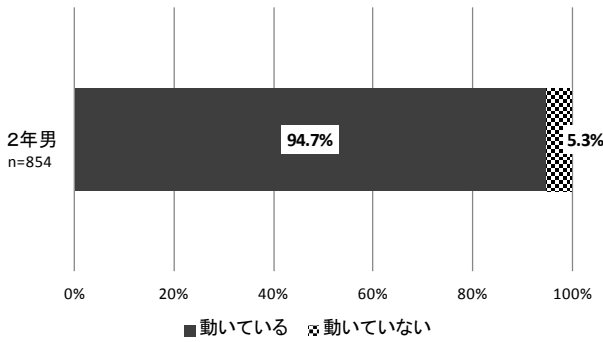


図 95 放課後や休日に体を動かしますか (2年生男子)

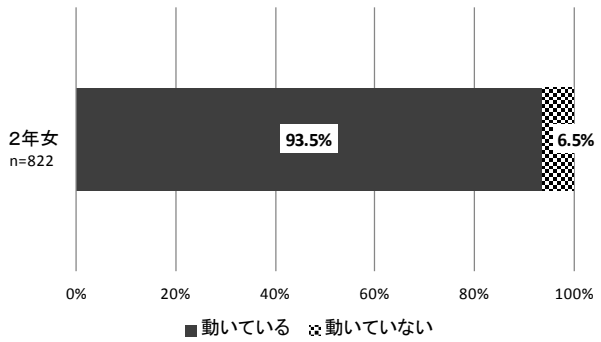


図 96 放課後や休日に体を動かしますか (2年生女子)

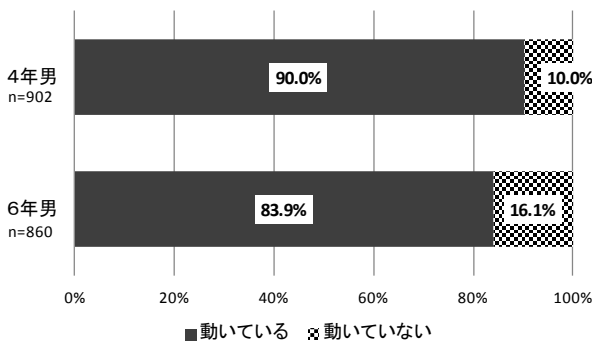


図 97 放課後や休日に体を動かしますか (男子)

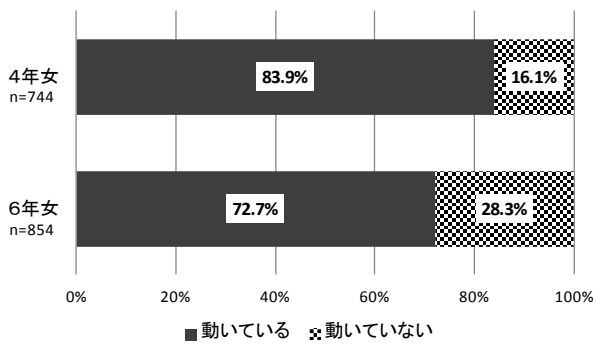


図 98 放課後や休日に体を動かしますか (女子)

放課後や休日にスポーツクラブ、外遊びを問わず体を動かしているか算出したところ、「動いている」と算出された児童は、2年生男子 94.7%、女子 93.5%。4年生男子 90.0%、女子 83.9%。6年生男子 83.9%、女子 72.7%であった。

＜エ〜ケの設問についての考察＞

スポーツクラブの活動以外で放課後や休日に体を動かして遊ぶかどうかについて、「いつもしている」と回答した児童の学年平均は、2年生 40.9%、4年生 34.1%、6年生 29.6%であり、理由としては、それぞれの学年男女とも「体を動かして遊ぶことが好きで楽しいから」と回答した児童がもっとも多かった。逆に、遊ばない理由はそれぞれの学年男女とも「ほかにやりたいことがあるから」と回答した児童がもっとも多かった。

これらについては、学年が上がるにつれて放課後に遊ぶ割合が減少し、遊ばない理由からもわかるとおり、体を動かして遊ぶこと以外の活動が多くなり、放課後や休日に体を動かす機会が減少していることが考えられる。

小学校学習指導要領解説体育編、体育科改訂の要点には「体力の向上を重視し、体づくり運動の一層の充実を図るとともに、学習したことを家庭などで生かすことができるようにすること」とある。日常生活で、習い事などで時間がない中でも、子ども達が積極的に体を動かすきっかけとなるよう、授業においては体づくり運動を中心として、子ども達が学校以外の場で実践できるような、様々な運動や動きが身に付けられるための工夫が必要である。

コ好きな、または行きたい、続けたい運動やスポーツは何ですか。(複数回答)

好きな、行きたい運動は、2年生男子「サッカー」、女子「水泳」。4年生男子「サッカー」、女子「水泳」。6年生男子「サッカー」、女子「バドミントン」と答えた児童がもっとも多かった。

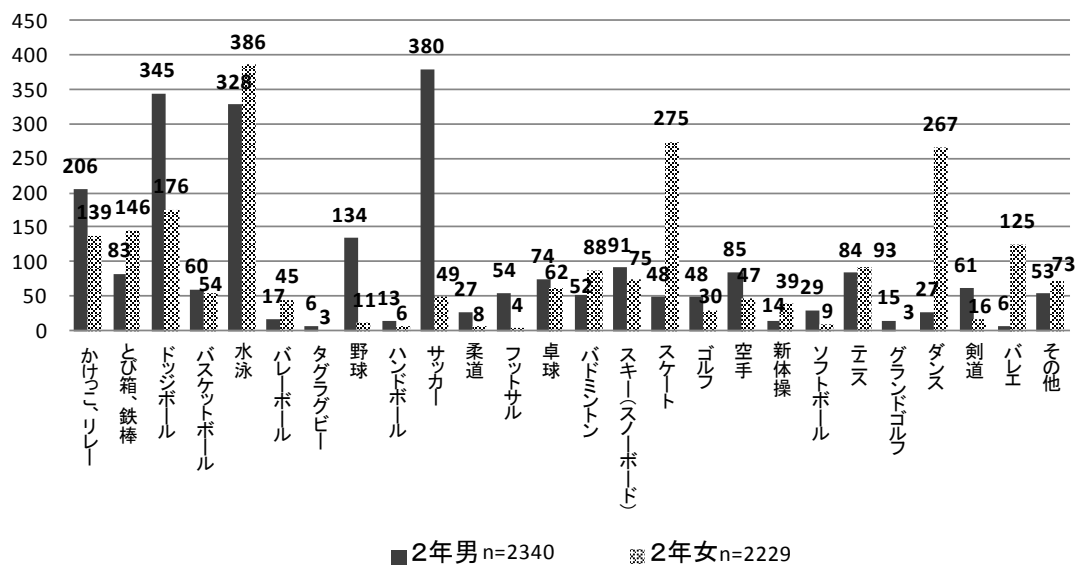


図 99 好きな、または行きたい、続けたい運動やスポーツは何ですか (2年生)

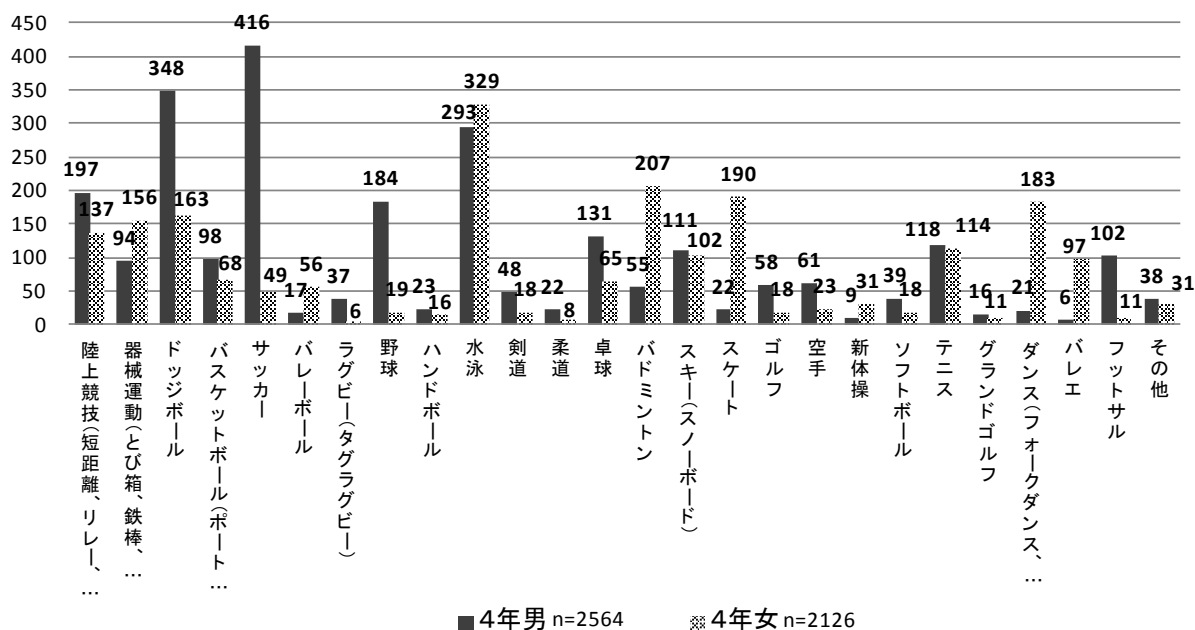


図 100 好きな、または行きたい、続けたい運動やスポーツは何ですか (4年生)

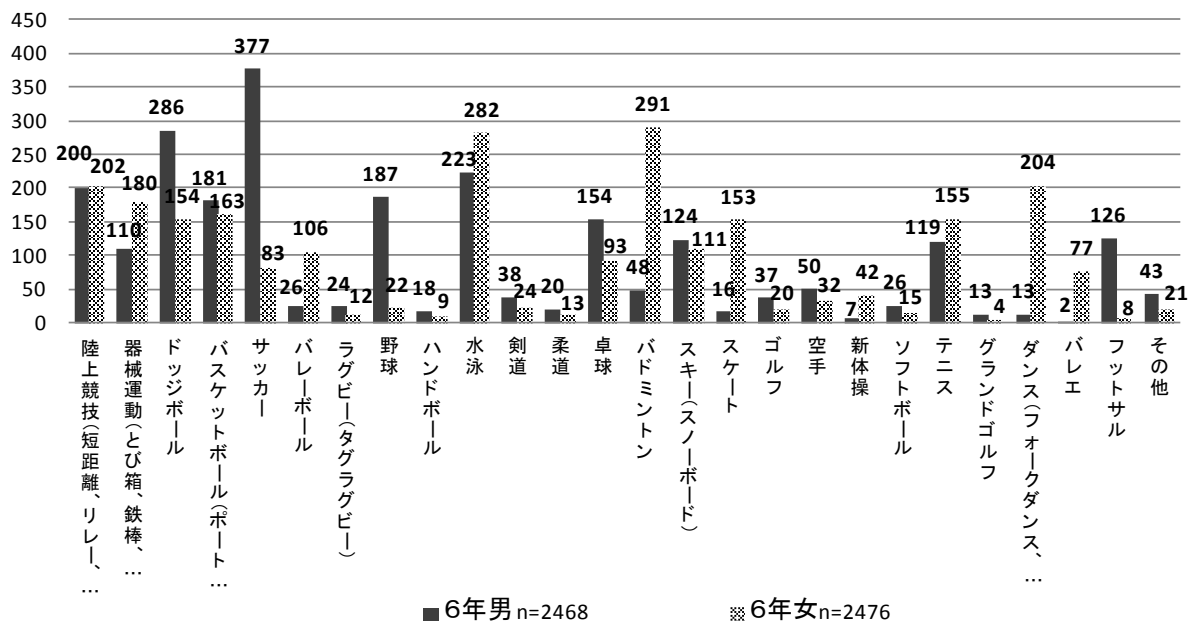


図 101 好きな、または行きたい、続けたい運動やスポーツは何ですか (6年生)

好きな、または行きたい、続けたい運動やスポーツは何か尋ねたところ、もっとも多い回答は、2年生男子は「サッカー」、女子は「水泳」。4年生男子は「サッカー」、女子は「水泳」。6年生男子は「サッカー」、女子は「バドミントン」であった。次いで多い回答は、2年生男子「ドッジボール」、女子「スケート」、4年生男子「ドッジボール」、女子「バドミントン」。6年生男子「ドッジボール」、女子「水泳」であった。

コラム9 (過去調査との比較)

好きな、または行きたい、続けたい運動やスポーツは何ですか。

【「好き、行きたい、続けたい」と回答した種目の上位2位】

(2年生：平成17年と比較) (4・6年生：平成6年、平成17年と比較)

表② 過去比較×好きな、行きたい(続けたい)運動やスポーツは何ですか。

	2年生男子①	2年生男子②	2年生女子①	2年生女子②
平成17年	サッカー	水泳	水泳	ドッジボール
平成26年	サッカー	ドッジボール	水泳	スケート

	4年生男子①	4年生男子②	4年生女子①	4年生女子②
平成6年	サッカー	バスケ	水泳	バドミントン
平成17年	サッカー	ドッジボール	水泳	ドッジボール
平成26年	サッカー	ドッジボール	水泳	バドミントン

	6年生男子①	6年生男子②	6年生女子①	6年生女子②
平成6年	サッカー	バスケ	バスケ	水泳
平成17年	サッカー	野球	バスケ	バレー
平成26年	サッカー	ドッジボール	バドミントン	水泳

好きな、または行きたい、続けたい運動やスポーツについて過去の調査と比較したところ、男子は平成6年、平成17年、平成26年の全てで、「サッカー」が上位であった。これは、平成5年にJリーグが開幕し、その後メディア等で取り上げられてきたことの影響もあり、1位をキープできたものと示唆される。女子は、平成6年、平成17年、平成26年の2年と4年で「水泳」が上位1位であり、平成6年、平成26年の6年で上位2位であった。その他はほとんどが、「ドッジボール」「バドミントン」などの球技が占めたが、平成26年の2年には、「スケート」が上位2位となった。これも、オリンピック等での日本人選手の活躍を伝えるメディア等の影響と示唆される。このように、子ども達のスポーツ環境にはメディアの影響があることが考えられるが、学習指導要領解説には、「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力に基礎を培う観点を重視し、各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする」ことが体育科改訂の要点として挙げられている。子ども達の生涯スポーツの観点から、授業では様々な種目で男女とも楽しさや喜びが味わえるよう、より一層体育の授業は重要になる。

サ スポーツを見るのが好きですか。

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、2年生 60.5%、4年生 48.5%、6年生 48.0%であった。

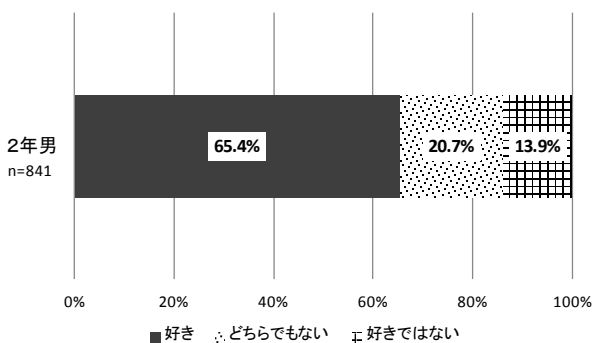


図 102 スポーツを見るのが好きですか（2年生男子）

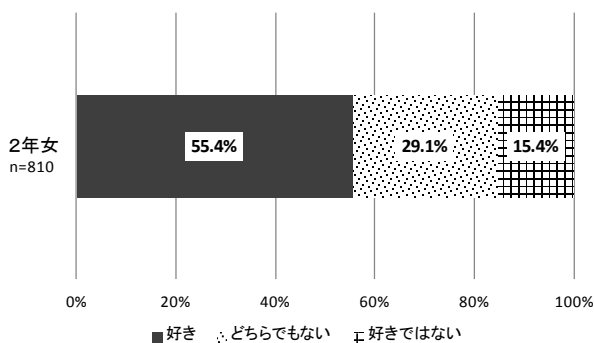


図 103 スポーツを見るのが好きですか（2年生女子）

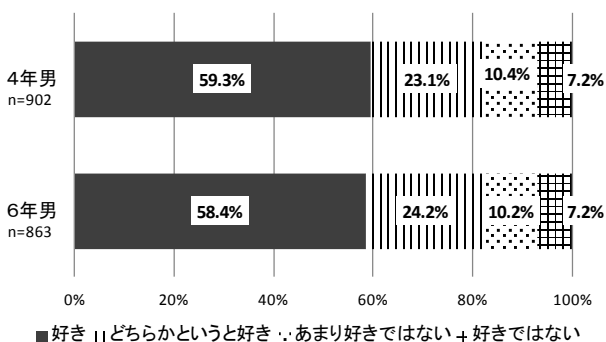


図 104 スポーツを見るのが好きですか（男子）

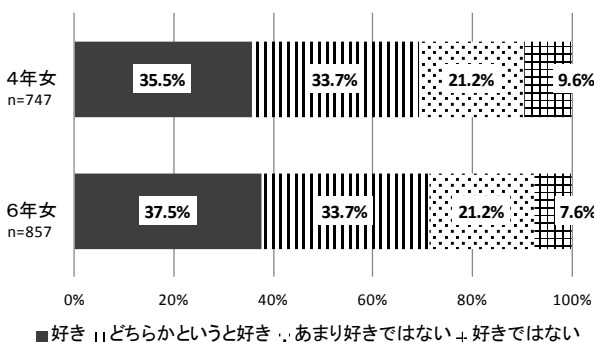


図 105 スポーツを見るのが好きですか（女子）

スポーツを見るのが好きか尋ねたところ、「好き」と答えた児童は、2年生男子 65.4%、女子 55.4%。4年生男子 59.3%、女子 35.5%。6年生男子 58.4%、女子 37.5%であった。また、「好きではない」と答えた児童は、2年生男子 13.9%、女子 15.4%。4年生男子 7.2%、女子 9.6%。6年生男子 7.2%、女子 7.6%であった。

シ どこでスポーツを見ることが多いですか。（複数回答）

（スポーツを見ることが「好き」「どちらかという好き」と答えた4年生、6年生）

それぞれの学年男女ともに、テレビで観戦する児童がもっとも多かった。

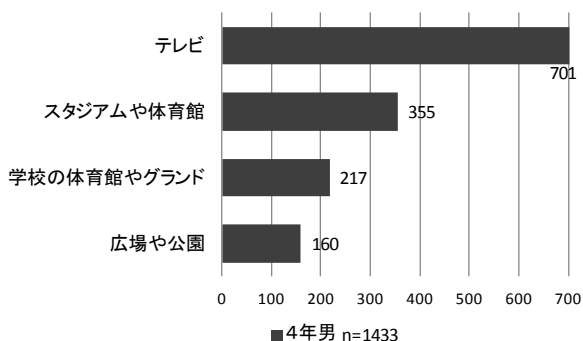


図 106 どこでスポーツを見ますか（4年生男子）

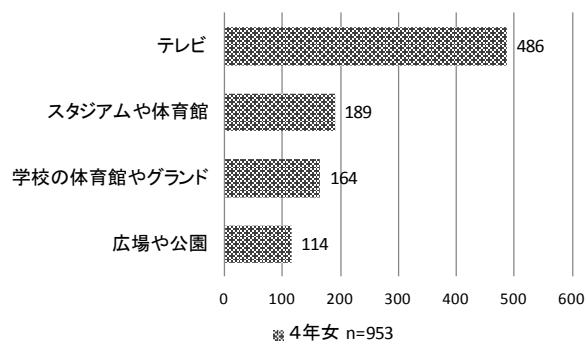


図 107 どこでスポーツを見ますか（4年生女子）

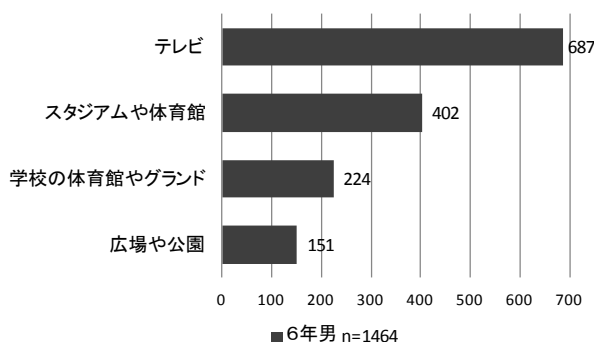


図 108 どこでスポーツを見ますか（6年生男子）

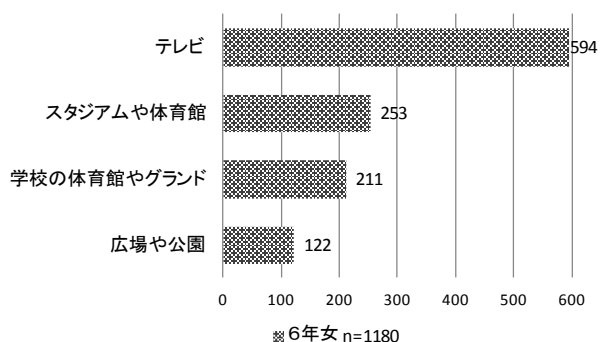


図 109 どこでスポーツを見ますか（6年生女子）

どこでスポーツを見る人が多いか尋ねたところ、それぞれの学年男女とも「テレビ」と答えた児童がもっとも多く、次いで、「スタジアムや体育館」であった。

<コ～シの設問についての考察>

好きな（行いたい）スポーツは、男子はそれぞれの学年で、「サッカー」がもっとも多く、女子では2、4年生「水泳」、6年生「バドミントン」がもっとも多かった。また、特徴的な部分として、女子は「スケート」と答えた児童が2年生においては2番目に多かった。スポーツをどこで見るかについては、それぞれの学年男女とも「テレビ」と回答した児童がもっとも多かった。

これらについては、昨今のテレビ放映等、メディアから得られた情報が、好きな、行いたい、続けたいスポーツに大きな影響を与えていると考えられる。また、女子の「スケート」については、種目として経験している児童もいるとは思いますが、の影響もあるものと考えられる。

以上のことから、子ども達のスポーツ活動にはメディアの影響が大きいため、授業においては様々な運動種目を経験することが必要である。また、「見る」スポーツといった視点の学習についても、学校体育の中で触れていく必要もある。

4 健康意識の向上には、保健学習と運動実践のつながり

(1) トピック

保健の授業が「好き」と回答した児童は、学年が上がるにつれて減少傾向であった。「好きではない」理由としては、「授業の内容がつまらない」「健康について興味がないから」であった。

これらについては、健康について興味がない児童にとって、保健の授業は元々つまらないイメージを生むものとなっていることが考えられる。

子ども達の健康意識を向上させ、さらに、健康の保持増進につなげるためには、保健と体育との関わりや、実生活とのつながりを積極的に取り入れるなどの授業の工夫と、健康に関する学級活動や学校行事のような特別活動を通じた指導など、保健学習と保健指導の両面の充実を図り、子ども達の健康意識に働きかける必要がある。

(2) 設問と回答

ア あなたは保健の授業が好きですか。(4年生、6年生)

「好き」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、4年生28.9%、6年生15.6%であった。

「好きではない」と答えた児童は、それぞれの学年平均で、4年生7.3%、6年生8.4%であった。

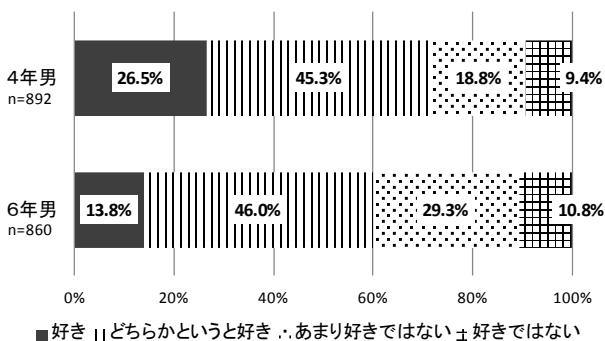


図 110 保健の授業が好きですか (男子)

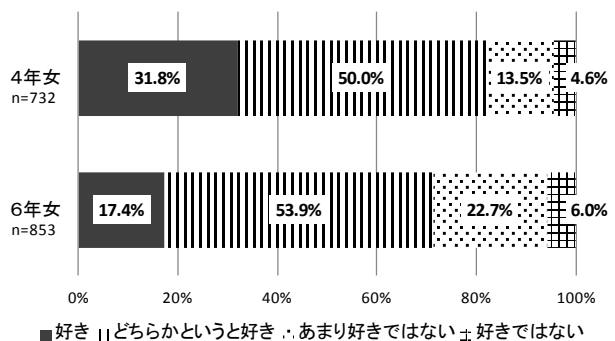


図 111 保健の授業が好きですか (女子)

保健の授業が好きか尋ねたところ、「好き」と答えた児童は、4年生男子26.5%、女子31.8%。6年生男子13.8%、女子17.4%であった。また、「好きではない」と答えた児童は、4年生男子9.4%、女子4.6%。6年生男子10.8%、女子6.0%であった。

イ 保健の授業が好きな理由は何ですか。(複数回答)

(保健の授業が「好き」「どちらかという好き」と答えた4年生、6年生)

4・6年生男女とも、「保健は生活していく上で大切に感じるから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「健康について知るいい機会になるから」が多かった。

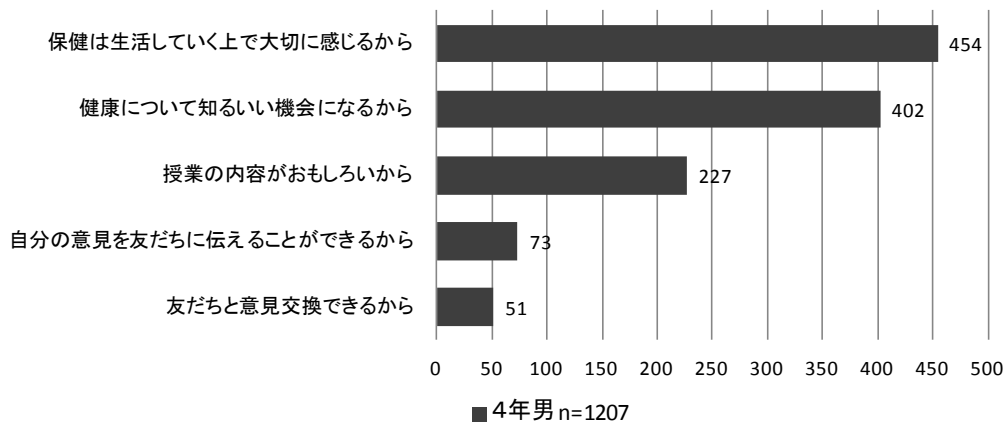


図 112 保健の授業が好きな理由（4年生男子）

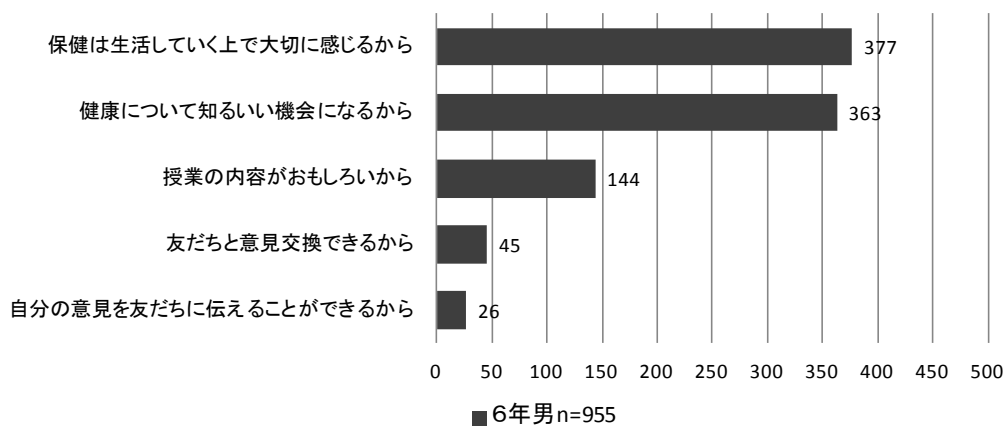


図 113 保健の授業が好きな理由（6年生男子）

保健の授業が好きな理由を尋ねたところ、4年生男子では、「保健は生活していく上で大切に感じるから」がもっとも多く、次いで「健康について知るいい機会になるから」であった。6年生男子では4年生同様、「保健は生活していく上で大切に感じるから」がもっとも多く、次いで「健康について知るいい機会になるから」であった。4・6年生ともに「友達と意見交換できるから」「自分の意見を友達に伝えることができるから」と答えた児童は少なかった。

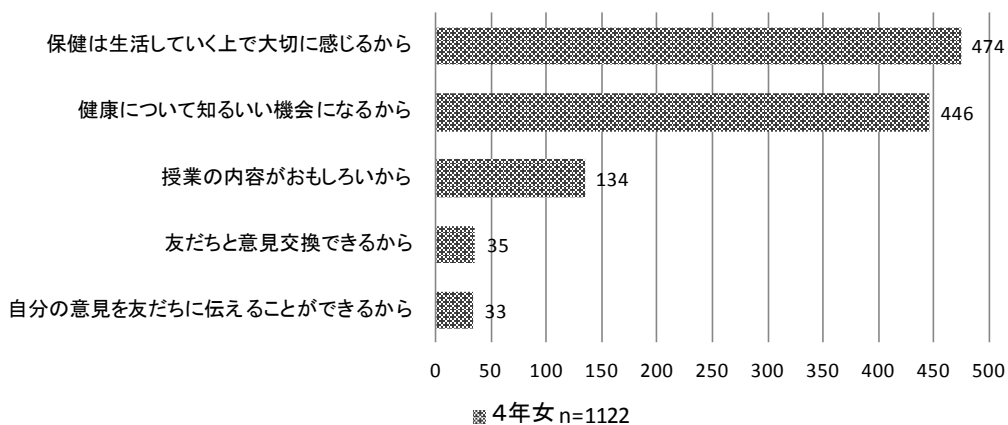


図 114 保健の授業が好きな理由（4年生女子）

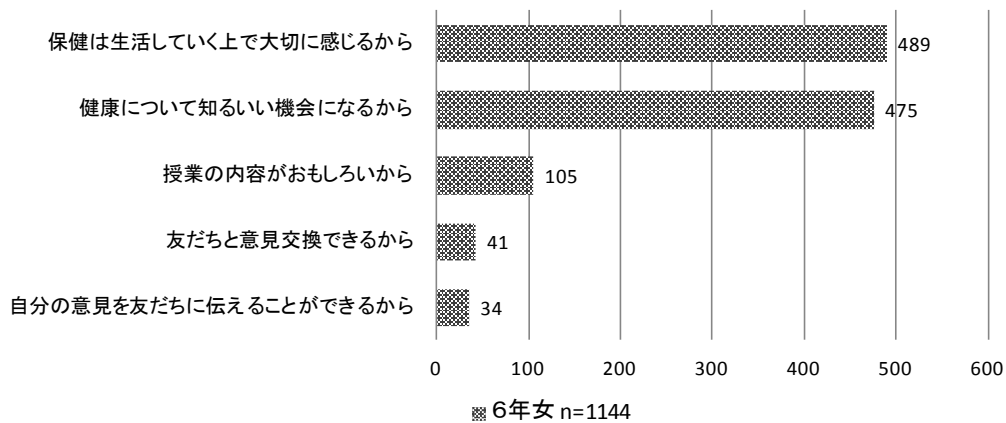


図 115 保健の授業が好きな理由（6年生女子）

保健の授業が好きな理由を尋ねたところ、4年生女子では、「保健は生活していく上で大切に感じるから」がもっとも多く、次いで「健康について知るいい機会になるから」であった。6年生女子では4年生同様、「保健は生活していく上で大切に感じるから」がもっとも多く、次いで「健康について知るいい機会になるから」であった。4・6年生ともに「友達と意見交換できるから」「自分の意見を友達に伝えることができるから」と答えた児童は少なかった。

ウ 保健の授業が好きではない理由は何ですか。（複数回答）

（保健の授業が「あまり好きではない」「好きではない」と答えた4年生、6年生）

4・6年生男女とも、好きではない理由としては「授業の内容がつまらないから」と答えた児童がもっとも多く、次いで「健康について興味がないから」であった。

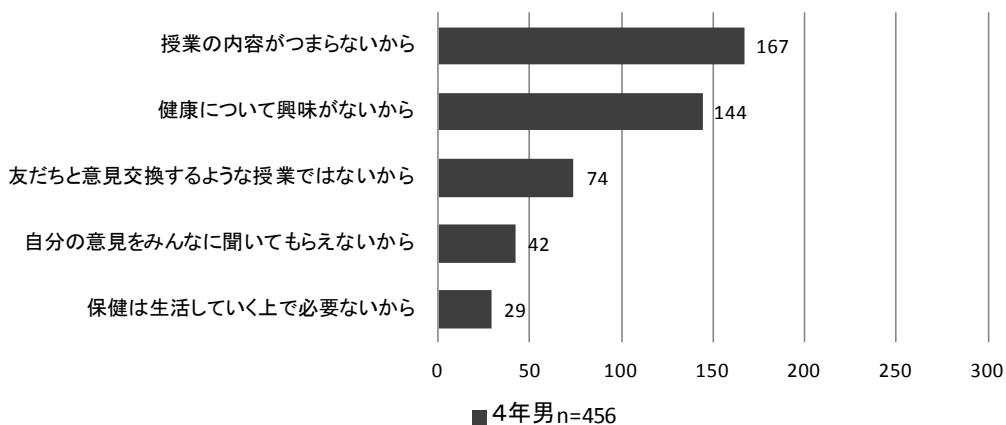


図 116 保健の授業が好きではない理由（4年生男子）

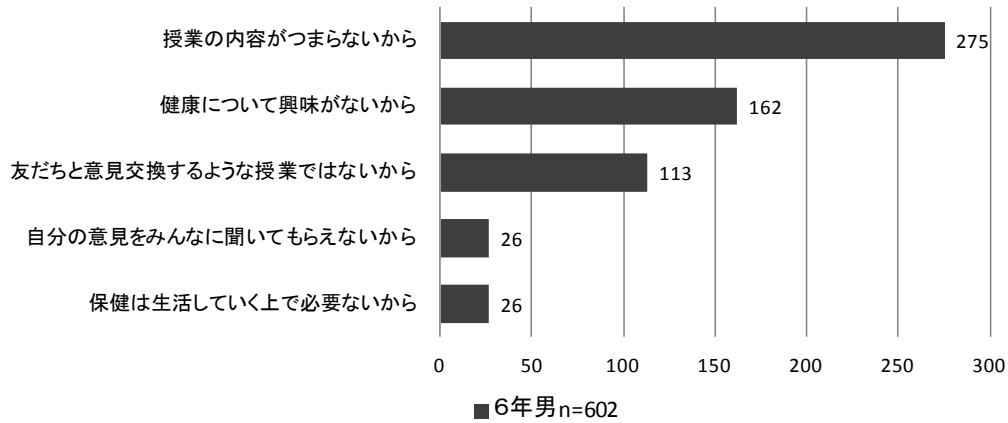


図 117 保健の授業が好きではない理由（6年生男子）

保健の授業が好きではない理由を尋ねたところ、4年生男子では、「授業の内容がつまらないから」がもっとも多く、次いで「健康について興味がないから」であった。6年生男子では4年生同様、「授業の内容がつまらないから」がもっとも多く、次いで「健康について興味がないから」であった。

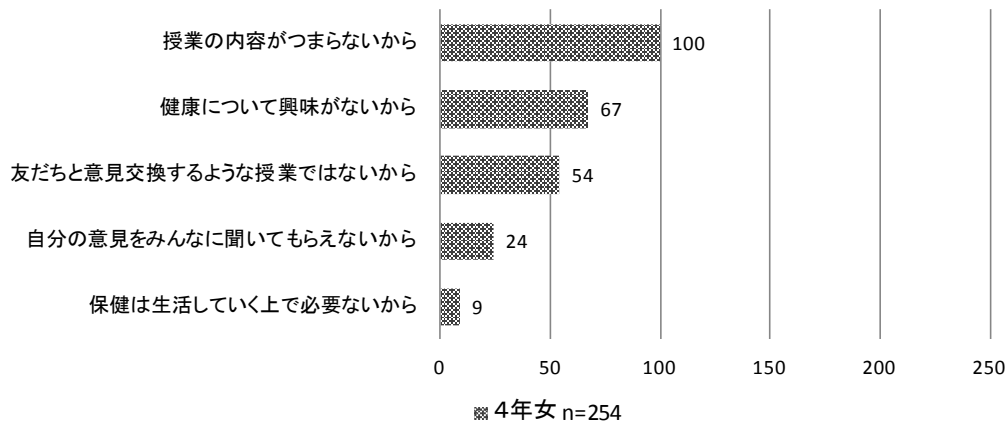


図 118 保健の授業が好きではない理由（4年生女子）

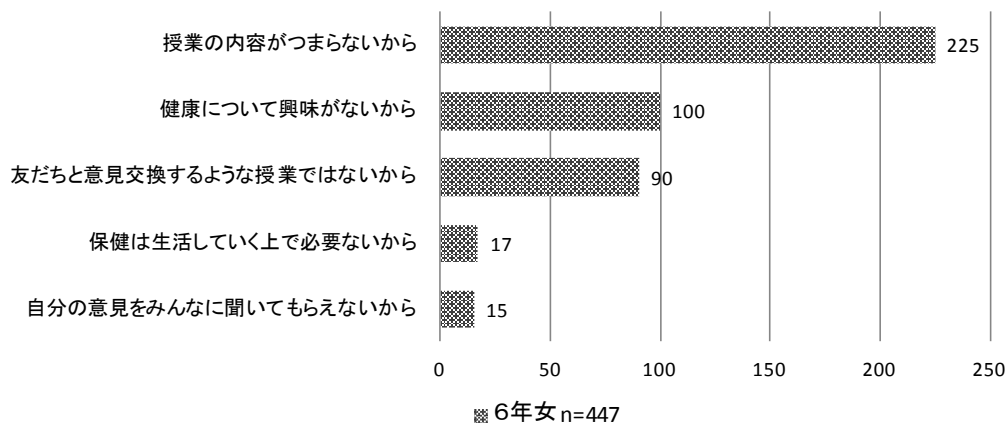


図 119 保健の授業が好きではない理由（6年生女子）

保健の授業が好きではない理由を尋ねたところ、4年生女子では、「授業の内容がつまらないから」がもっとも多く、次いで「健康について興味がないから」であった。6年生男子では4年生同様、「授業の内容がつまらないから」がもっとも多く、次いで「健康について興味がないから」であった。

＜ア～ウの設問についての考察＞

保健の授業が「好き」と回答した児童は、学年平均で4年生 28.9%、6年生 15.6%であり、学年が上がるにつれて減少傾向であった。「好き」と回答した児童の理由としては、それぞれの学年男女とも「保健は生活していく上で大切に感じるから」「健康について知るいい機会になるから」が上位を占めた。また、「好きではない」理由としては、それぞれの学年男女とも「授業の内容がつまらないから」がもっとも多く、次いで、「健康について興味がないから」「友だちと意見交換するような授業ではないから」であった。

これらについては、健康について興味がない児童にとって、保健の授業は元々つまらないイメージを生むものとなってしまうことが考えられる。

子ども達の健康意識を向上させ、さらに、健康の保持増進につなげるためには、保健と体育との関わりや、実生活とのつながりを積極的に取り入れる授業の工夫と、健康に関する学級活動や学校行事のような特別活動を通じた指導など、保健学習と保健指導の両面の充実を図り、子ども達の健康意識に働きかける必要がある。

5 「体育の授業が好きですか」の回答によるクロス集計

「好き群」と「好きではない群」を比較すると、「好き群」の方が授業のめあてをはっきりさせ、それをもとに考えながら学習しているなど、体育授業に積極的に取り組む傾向にある。また、運動会や学級活動などの体育的行事、休み時間の体を動かす遊び、放課後や休日の外遊びについても同じ傾向であった。

スポーツクラブへの加入状況は、「好き群」の方が加入している傾向にあり、その理由は4・6年生男女とも「うまくなりた種目があるから」がもっとも多かった。「好きではない群」の理由としては、4年生男女、6年生女子で「保護者（お家の人）に勧められて」がもっとも多く、次いで「友だちが入っているから」であった。「好き群」は授業以外の運動についても積極的に取り組む傾向にあり、「好きではない群」については、授業以外の運動についても消極的な傾向があった。

ア あなたは保健の授業が好きですか（4年生、6年生）

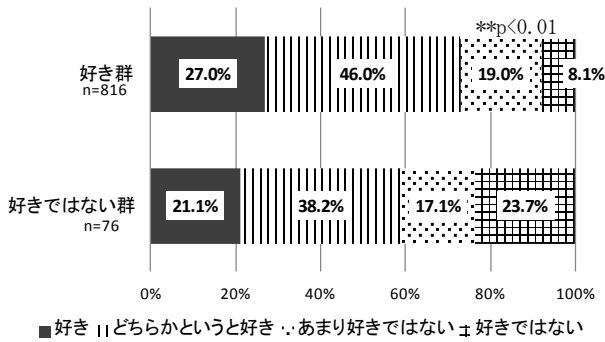


図 120 2群×保健の授業が好きですか（4年生男子）

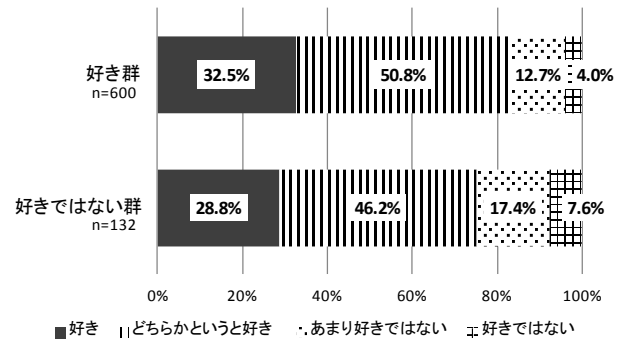


図 121 2群×保健の授業が好きですか（4年生女子）

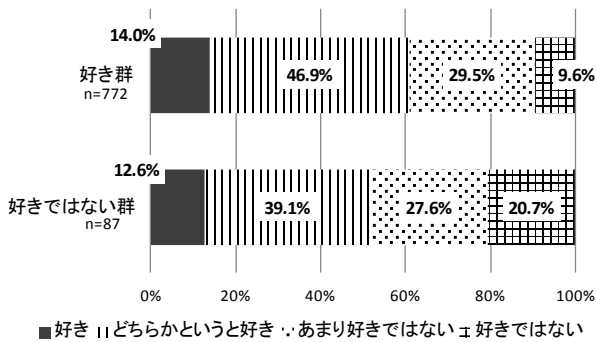


図 122 2群×保健の授業が好きですか（6年生男子）

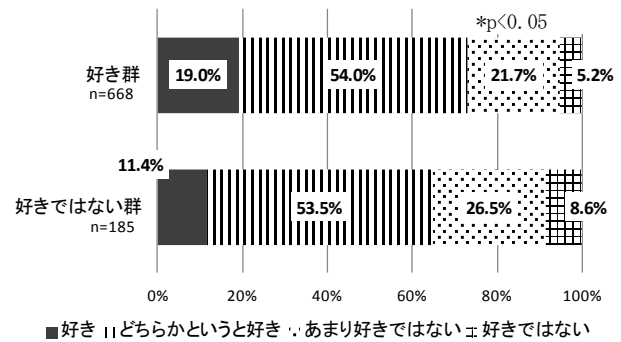


図 123 2群×保健の授業が好きですか（6年生女子）

<保健の授業が好きかどうかについてのクロス集計結果>

体育の授業の「好き群」「好きではない群」について、保健の授業が「好きではない」と回答した児童は、「好き群」4年生男子 8.1%、女子 4.0%。6年生男子 9.6%。女子 5.2%であった。「好きではない群」については、4年生男子 23.7%、女子 7.6%。6年生男子 20.7%、女子 8.6%であった。

体育授業が「好きではない」と回答した児童は、「好き」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、保健の授業が「好きではない」と回答する児童が多くなった。

イ-1 体育の授業では、その日取り組むべきこと（めあて）をはっきりさせて活動していますか。

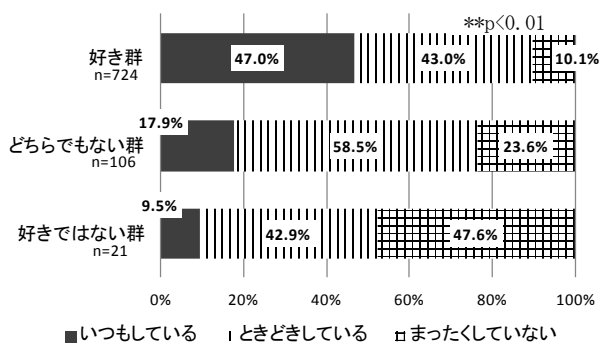


図 124 3群×めあてをもって活動（2年生男子）

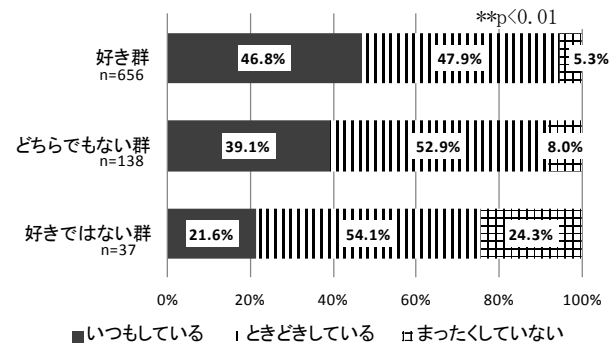


図 125 3群×めあてをもって活動（2年生女子）

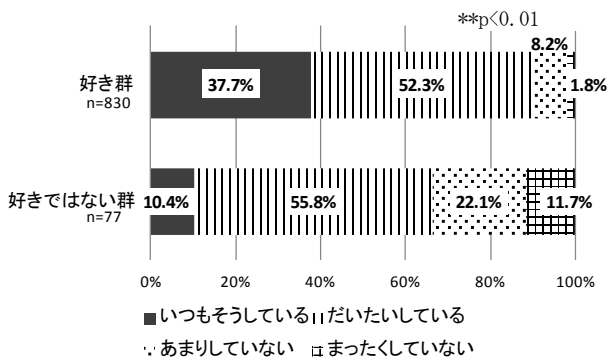


図 126 2群×めあてをもって活動（4年生男子）

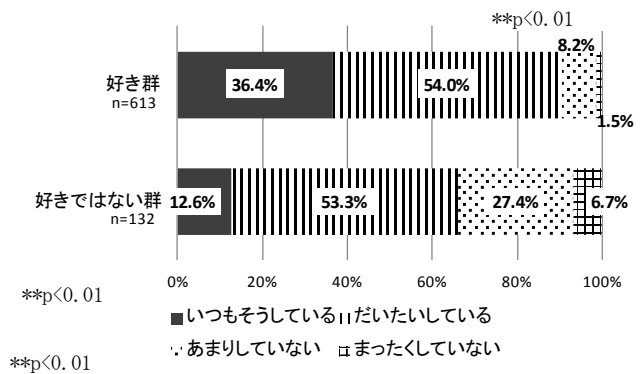


図 127 2群×めあてをもって活動（4年生女子）

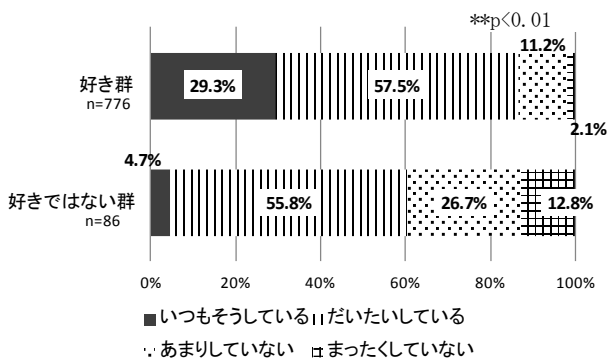


図 128 2群×めあてをもって活動（6年生男子）

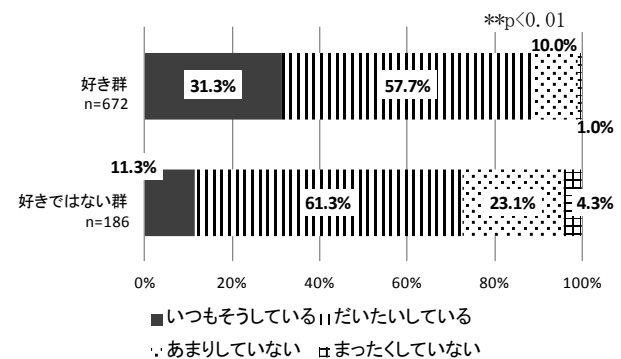


図 129 2群×めあてをもって活動（6年生女子）

＜めあてをはっきりさせて活動しているかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、めあてをはっきりさせて活動しているかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 47.0%、女子 46.8%。4年生男子 37.7%、女子 36.4%。6年生男子 29.3%、女子 31.3%であった。「好きではない群」については、2年生男子 9.5%、女子 21.6%。4年生男子 10.4%、女子 12.6%、6年生男子 4.7%、女子 11.3%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、授業でその日取り組むべきこと（めあて）を明確にして活動している傾向にあった。

イ-2 授業では、その日取り組むべきこと（めあて）をもとに、考えながら活動していますか。
（4年生、6年生）

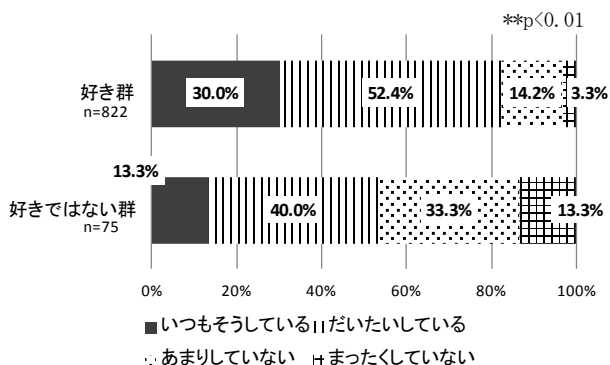


図 130 2群×めあてをもとに活動（4年生男子）

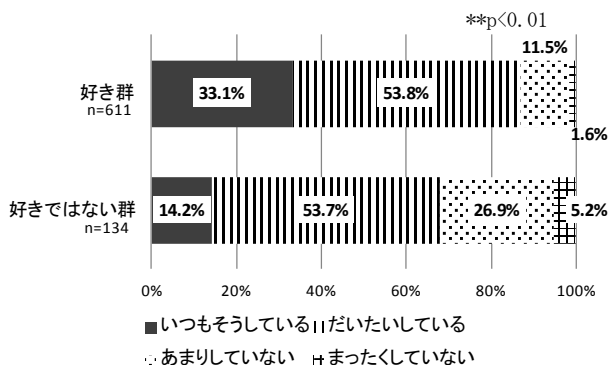


図 131 2群×めあてをもとに活動（4年生女子）

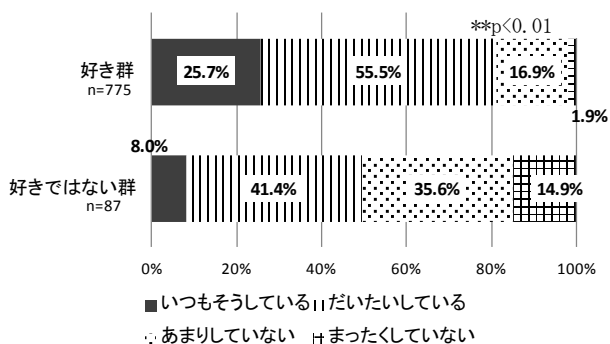


図 132 2群×めあてをもとに活動（6年生男子）

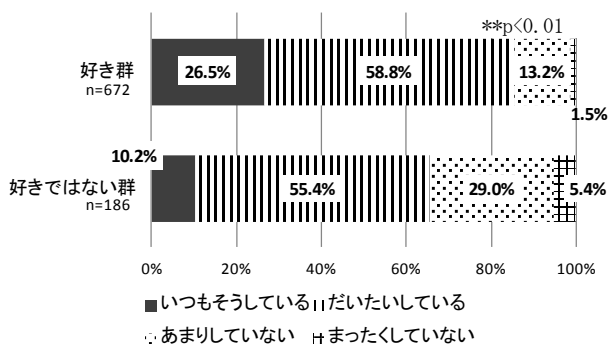


図 133 2群×めあてをもとに活動（6年生女子）

<めあてをもとに考えながら活動しているかどうかについてのクロス集計結果>
 体育授業の「好き群」「好きではない群」について、めあてをもとに考えながら活動しているかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 30.0%、女子 33.1%。6年生男子 25.7%、女子 26.5%であった。「好きではない群」については、4年生男子 13.3%、女子 14.2%、6年生男子 8.0%、女子 10.2%であった。
 体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、授業でその日取り組むべきこと（めあて）をもとにして考えながら活動している傾向にあった。

イ-3 練習の場所や方法など、工夫して活動していますか。（4年生、6年生）

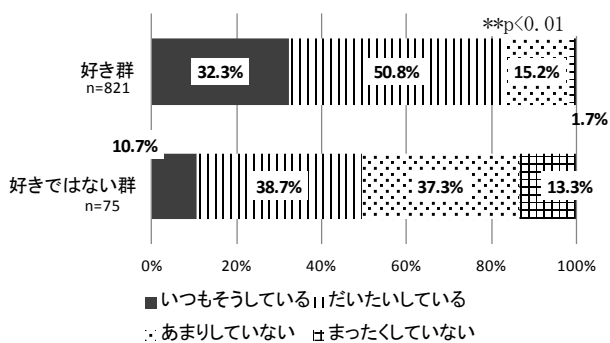


図 134 2群×場所や練習方法を工夫（4年生男子）

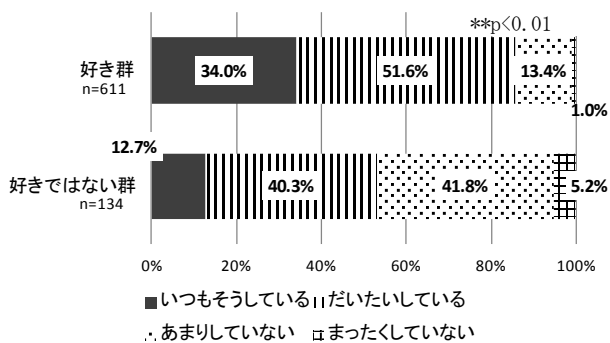


図 135 2群×場所や練習方法を工夫（4年生女子）

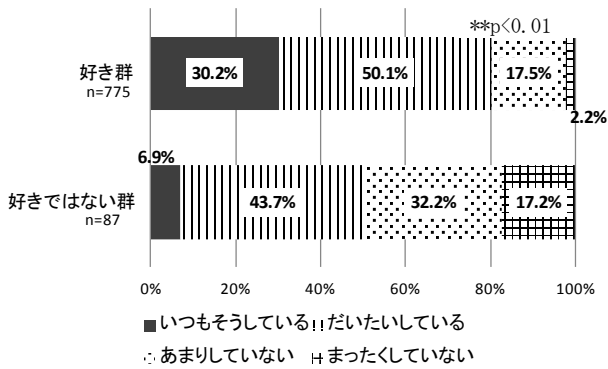


図 136 2群×場所や練習方法を工夫（6年生男子）

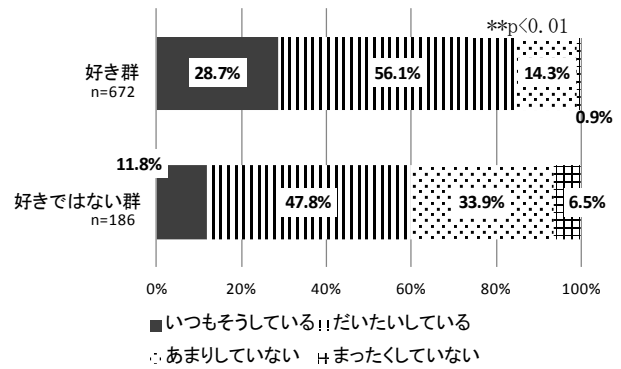


図 137 2群×場所や練習方法を工夫（6年生女子）

＜練習の場所や方法など、工夫して活動しているかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、練習の場所や方法など、工夫して活動しているかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子32.3%、女子34.0%。6年生男子30.2%、女子28.7%であった。「好きではない群」については、4年生男子10.7%、女子12.7%、6年生男子6.9%、女子11.8%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、練習の場所や方法など、工夫して活動している傾向にあった。

イ-4 きまりを守り、友達とお互いに教え合ったり、協力し合って活動していますか。

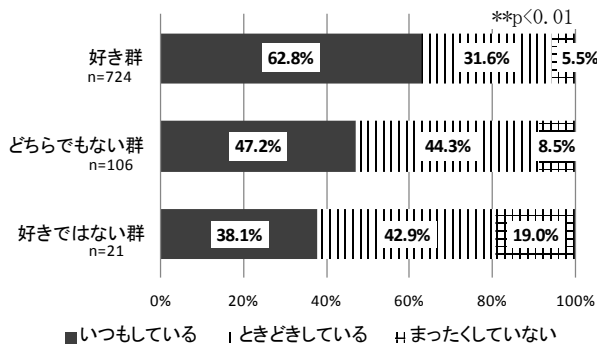


図 138 3群×決まりを守り協力して活動（2年生男子）

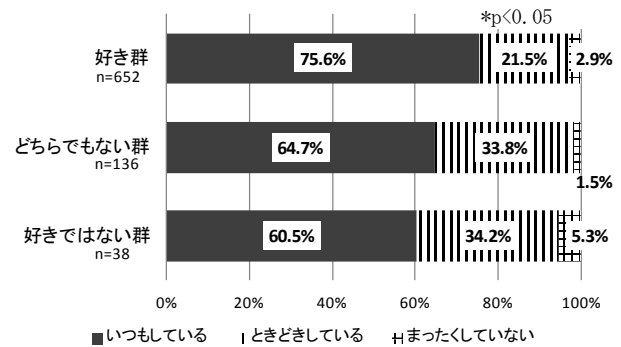


図 139 3群×決まりを守り協力して活動（2年生女子）

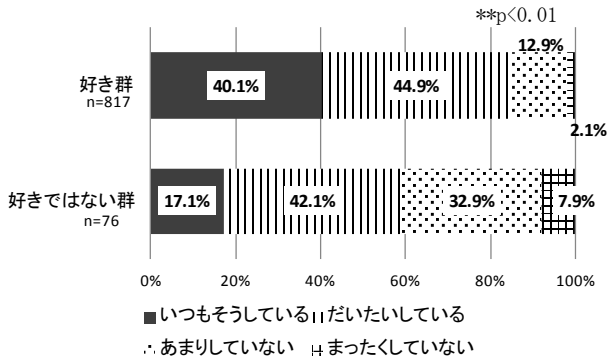


図 140 2群×決まりを守り協力して活動（4年生男子）

**p<0.01

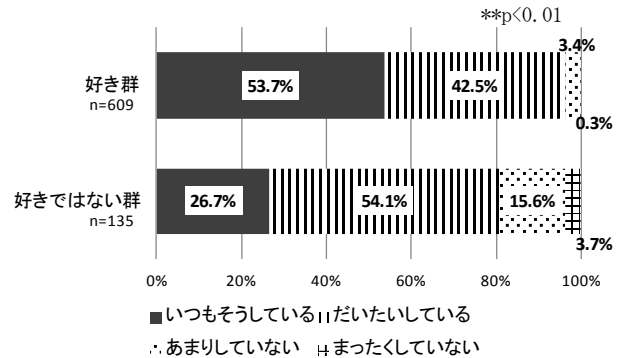


図 141 2群×決まりを守り協力して活動（4年生女子）

**p<0.01

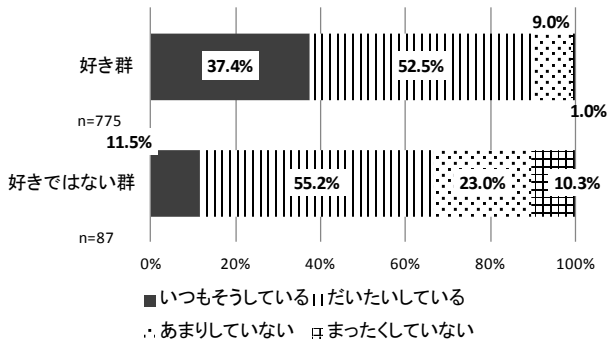


図 142 2群×決まりを守り協力して活動（6年生男子）

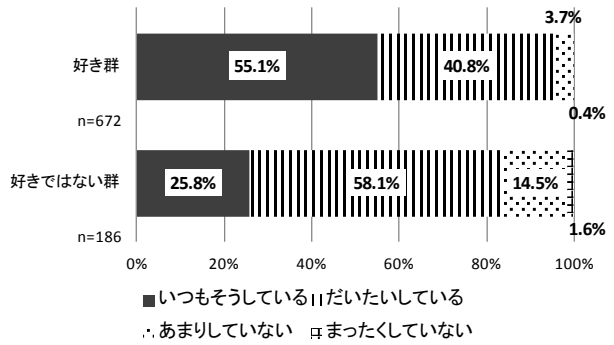


図 143 2群×決まりを守り協力して活動（6年生女子）

くまわりを守り、友だちと協力して活動しているかどうかについてのクロス集計結果>
 体育授業の「好き群」「好きではない群」について、まわりを守り、友だちとお互い教えあったり、協力し合ったり活動してるか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 62.8%、女子 75.6%。4年生男子 40.1%、女子 53.7%。6年生男子 37.4%、女子 55.1%であった。「好きではない群」については、2年生男子 38.1%、女子 60.5%。4年生男子 17.1%、女子 26.7%、6年生男子 11.5%、女子 25.8%であった。
 体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、まわりを守り、友達とお互いに教えあったり、協力しあって活動している傾向にあった。

イ-5 準備や片付けに進んで取り組んでいますか。

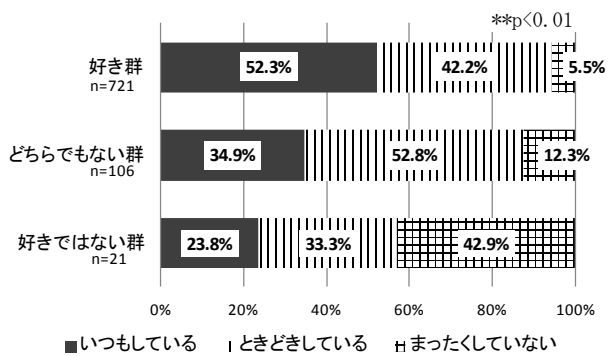


図 144 3群×準備や片付けに取り組む（2年生男子）

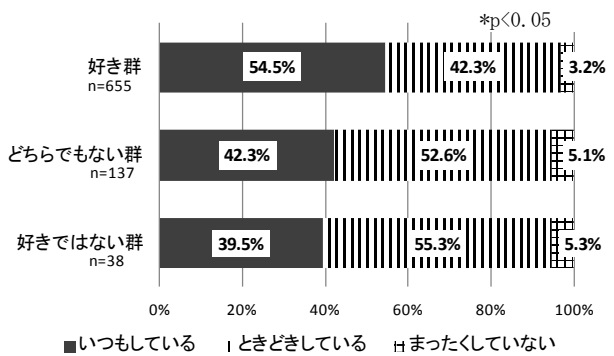


図 145 3群×準備や片付けに取り組む（2年生女子）

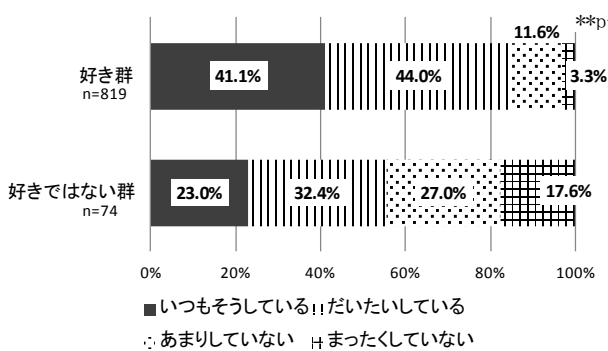


図 146 2群×準備や片付けに取り組む（4年生男子）

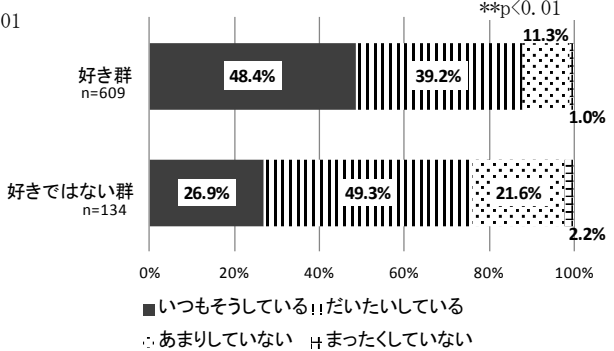


図 147 2群×準備や片付けに取り組む（4年生女子）

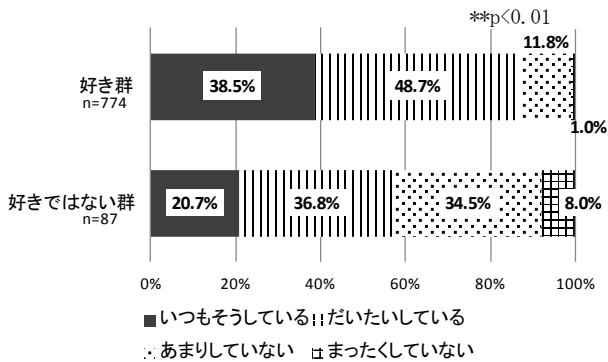


図 148 2群×準備や片付けに取り組む (6年生男子)

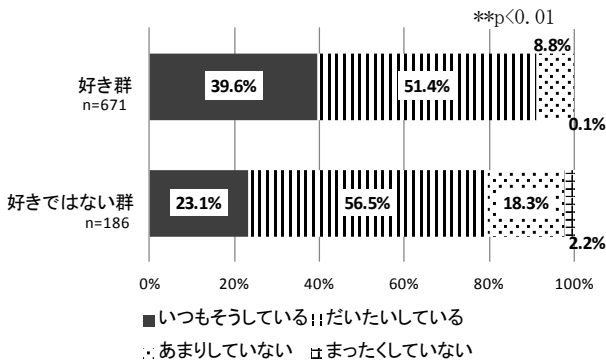


図 149 2群×準備や片付けに取り組む (6年生女子)

<準備や片付けに進んで取り組んでいるかどうかについてのクロス集計結果>

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、準備や片付けに進んで取り組んでいるかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 52.3%、女子 54.5%。4年生男子 41.1%、女子 48.4%。6年生男子 38.5%、女子 39.6%であった。「好きではない群」については、2年生男子 23.8%、女子 39.5%。4年生男子 23.0%、女子 26.9%、6年生男子 20.7%、女子 23.1%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、準備や片付けに進んで取り組んでいる傾向にあった。

イ-6 場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいますか。

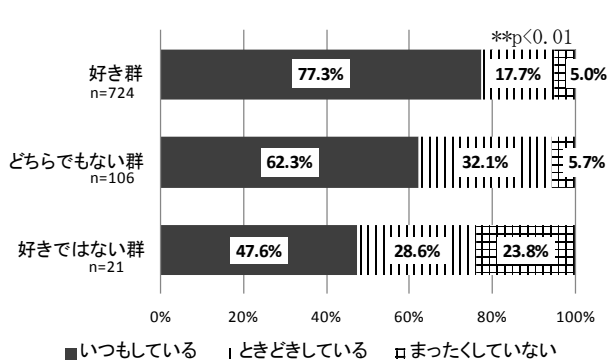


図 150 3群×安全に気を付けて取り組む (2年生男子)

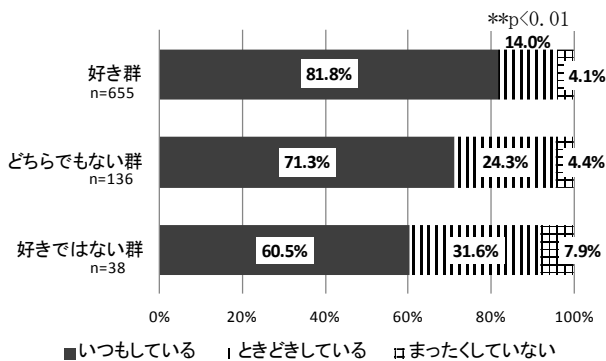


図 151 3群×安全に気を付けて取り組む (2年生女子)

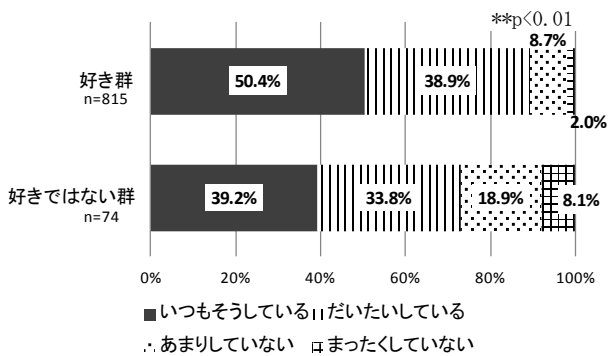


図 152 2群×安全に気を付けて取り組む (4年生男子)

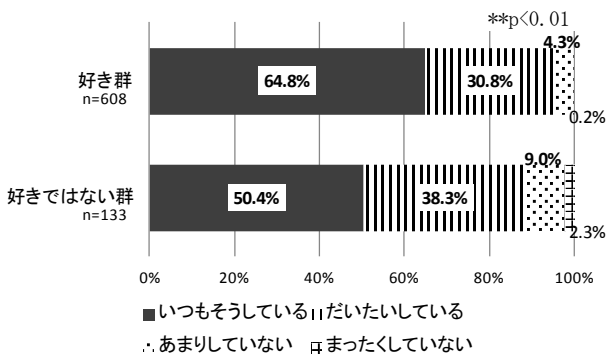


図 153 2群×安全に気を付けて取り組む (4年生女子)

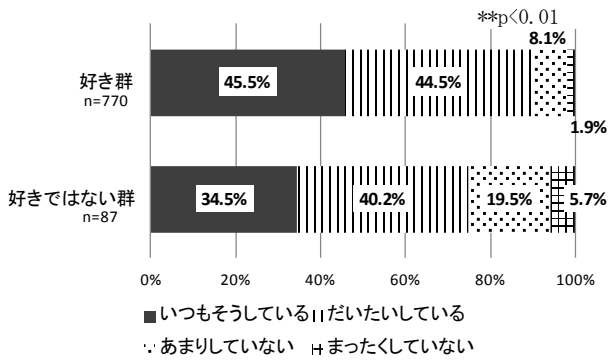


図 154 2群×安全に気をつけて取り組む (6年生男子)

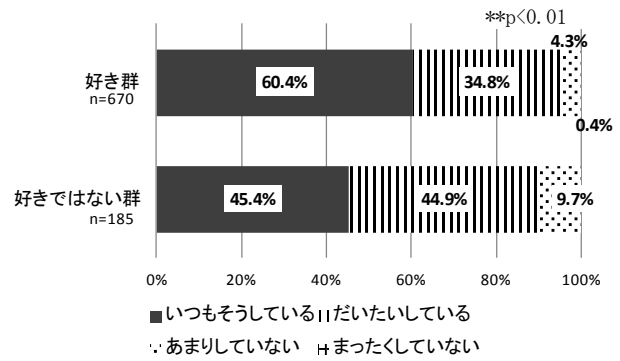


図 155 2群×安全に気をつけて取り組む (6年生女子)

＜場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいるかどうかについてのクロス集計結果＞
 体育授業の「好き群」「好きではない群」について、場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいるかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 77.3%、女子 81.8%。4年生男子 50.4%、女子 64.8%。6年生男子 45.5%、女子 60.4%であった。「好きではない群」については、2年生男子 47.6%、女子 60.5%。4年生男子 39.2%、女子 50.4%、6年生男子 34.5%、女子 45.4%であった。
 体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいる傾向にあった。

ウ 運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことは好きですか。

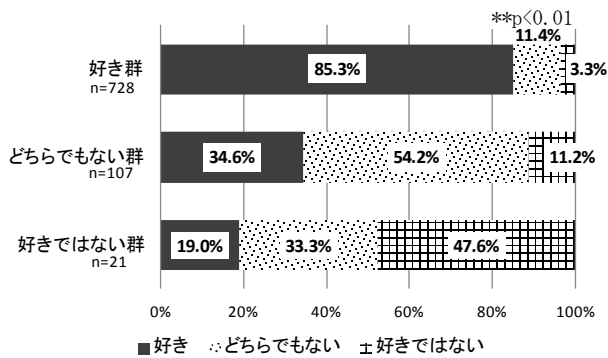


図 156 3群×行事で体を動かすことが好き (2年生男子)

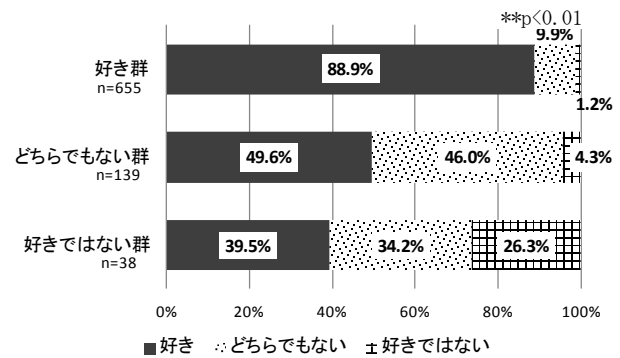


図 157 3群×行事で体を動かすことが好き (2年生女子)

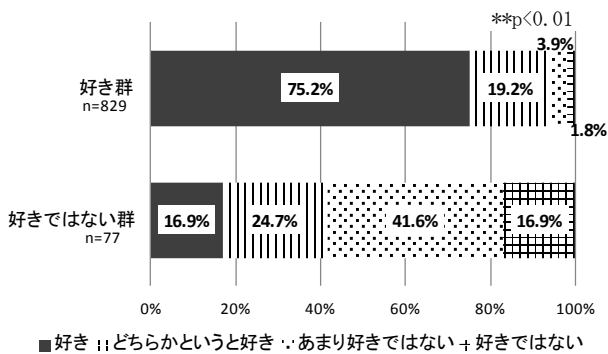


図 158 2群×行事で体を動かすことが好き (4年生男子)

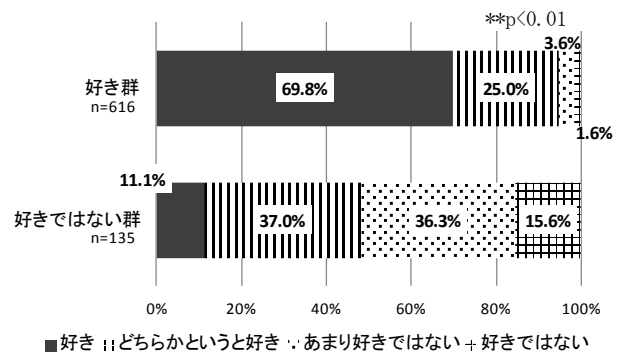


図 159 2群×行事で体を動かすことが好き (4年生女子)

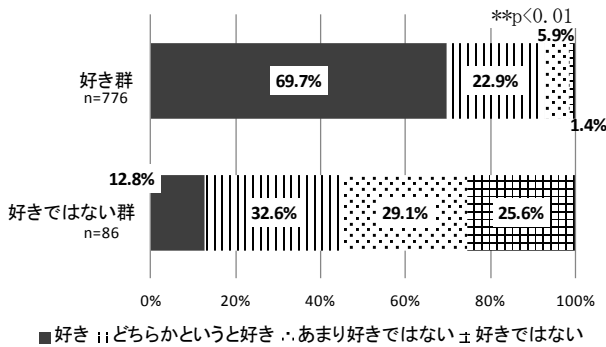


図 160 3群×行事で体を動かすことが好き（6年生男子）

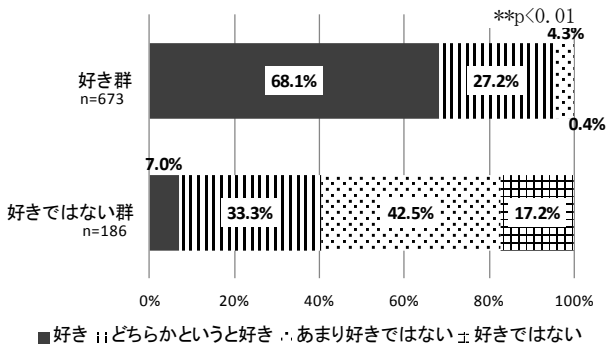


図 161 3群×行事で体を動かすことが好き（6年生女子）

＜運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことが好きかどうかについてのクロス集計結果＞
 体育授業の「好き群」「好きではない群」について、運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことが「好き」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 85.3%、女子 88.9%。4年生男子 75.2%、女子 69.8%。6年生男子 69.7%、女子 68.1%であった。「好きではない群」については、2年生男子 19.0%、女子 39.5%。4年生男子 16.9%、女子 11.1%、6年生男子 12.8%、女子 7.0%であった。
 体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことが好きな傾向にあった。

エ 運動会や学級活動などの体育的行事には積極的に参加していますか。（4年生、6年生）

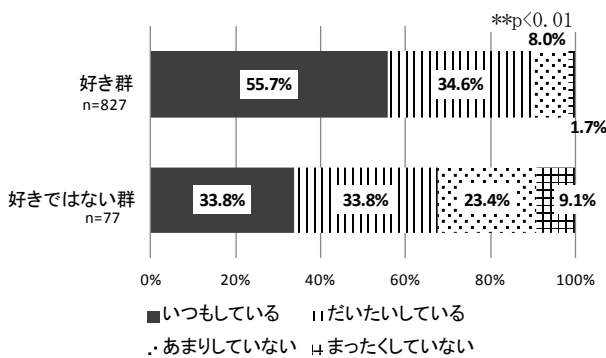


図 162 2群×行事に積極的に参加している（4年生男子）

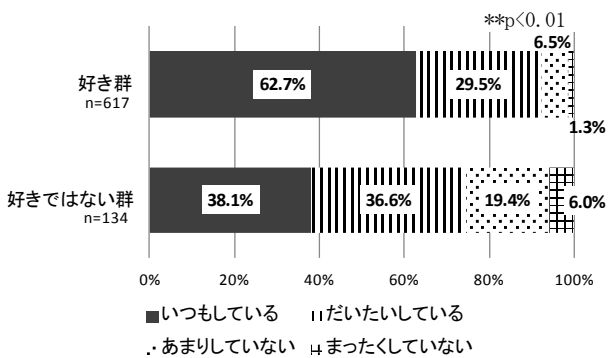


図 163 2群×行事に積極的に参加している（4年生女子）

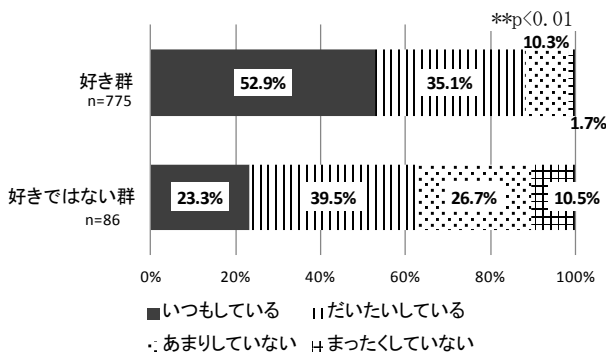


図 164 2群×行事に積極的に参加している（4年生男子）

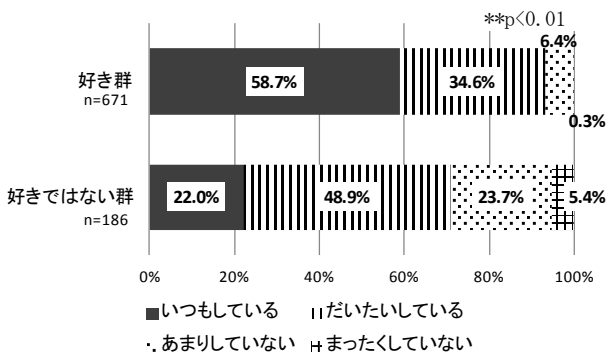


図 165 2群×行事に積極的に参加している（4年生女子）

＜運動会や学級活動など体育的行事に積極的に参加しているかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、運動会や学級活動など体育的行事に積極的に参加しているか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子55.7%、女子62.7%。6年生男子52.9%、女子58.7%であった。「好きではない群」については、4年生男子33.8%、女子38.1%、6年生男子23.3%、女子22.0%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、運動会や学級活動など体育的行事に積極的に参加している傾向にあった。

オ 運動会や学級活動などの体育的行事では他の学年の児童（友だち）と自分から進んで関わっていますか。

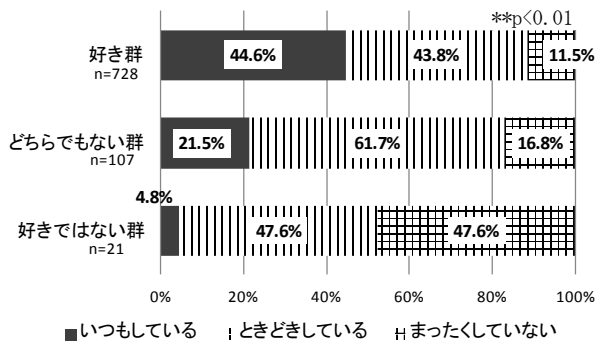


図 166 3群×行事で他学年の児童と関わり（2年生男子）

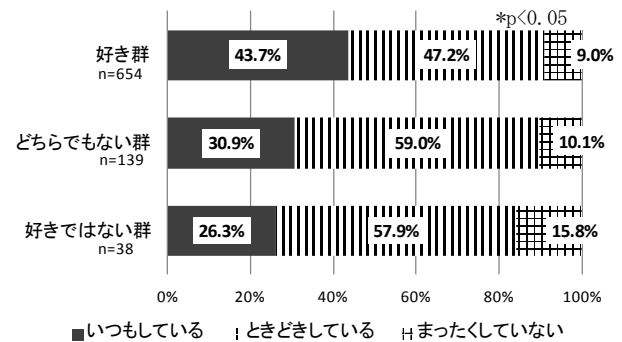


図 167 3群×行事で他学年の児童と関わり（2年生女子）

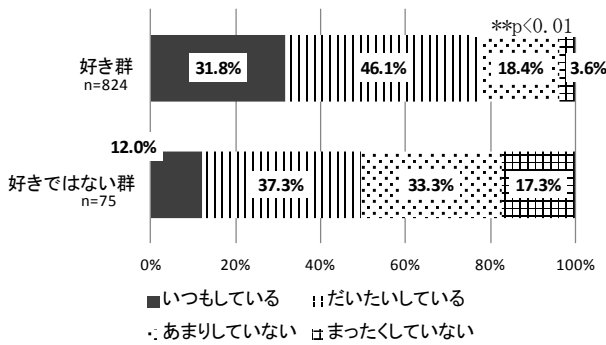


図 168 2群×行事で他学年の児童と関わり（4年生男子）

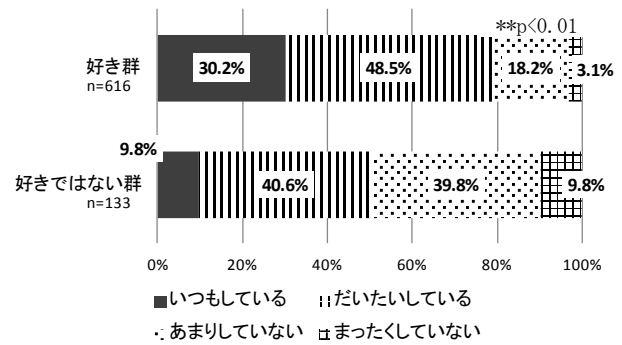


図 169 2群×行事で他学年の児童と関わり（4年生女子）

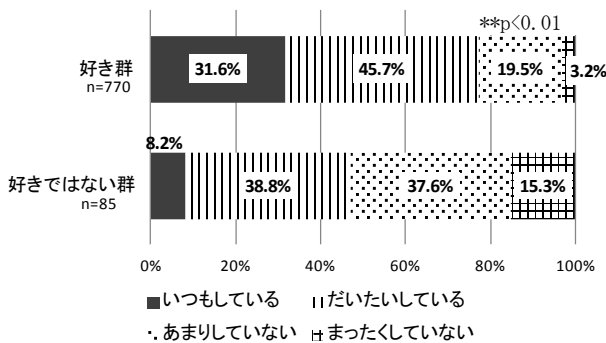


図 170 2群×行事で他学年の児童と関わり（6年生男子）

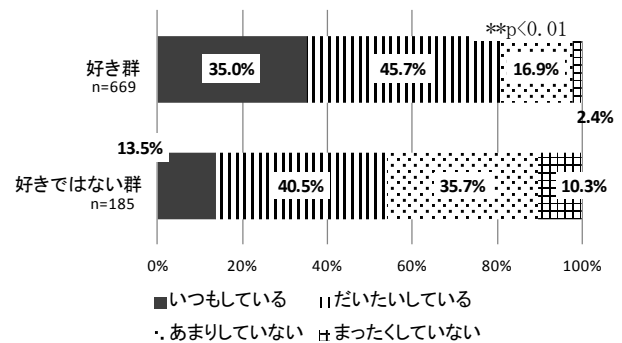


図 171 2群×行事で他学年の児童と関わり（6年生女子）

＜体育的行事で他学年の児童と進んで関わっているかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、運動会や学級活動など体育的行事で他学年の児童と進んで関わっているか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 44.6%、女子 43.7%。4年生男子 31.8%、女子 30.2%。6年生男子 31.6%、女子 35.0%であった。「好きではない群」については、2年生男子 4.8%、女子 26.3%。4年生男子 12.0%、女子 9.8%、6年生男子 8.2%、女子 13.5%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、運動会や学級活動など体育的行事で他学年の児童と自分から進んで関わっている傾向にあった。

カ 学校の休み時間に体を動かすことが好きですか。

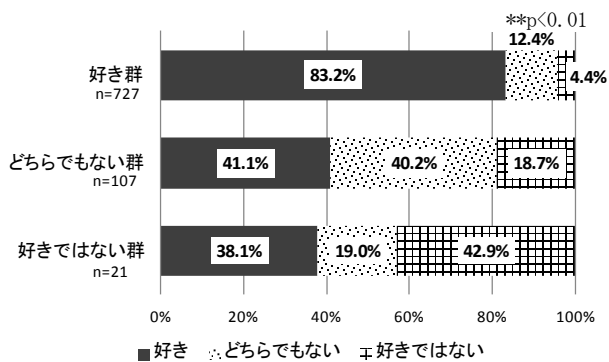


図 172 3群×休み時間に遊ぶのは好きですか（2年生男子）

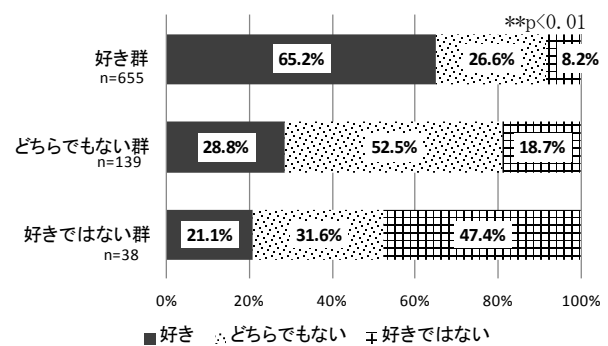


図 173 3群×休み時間に遊ぶのは好きですか（2年生女子）

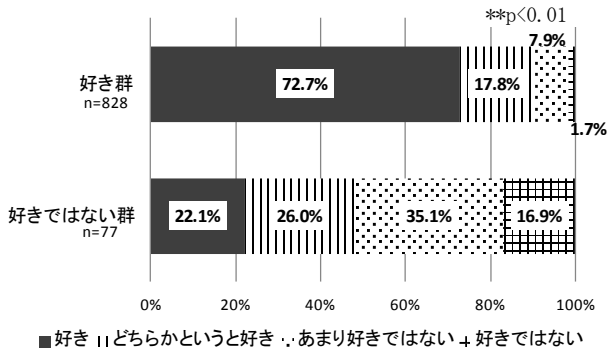


図 174 3群×休み時間に遊ぶのは好きですか（4年生男子）

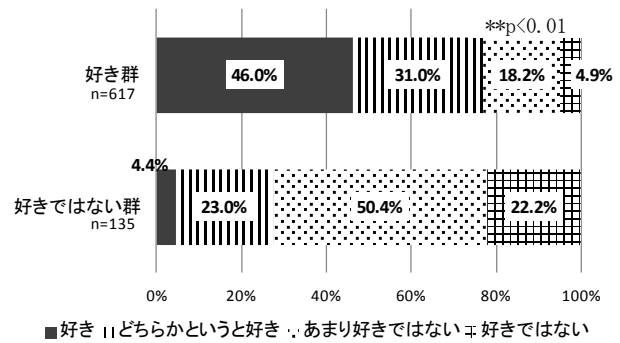


図 175 3群×休み時間に遊ぶのは好きですか（4年生女子）

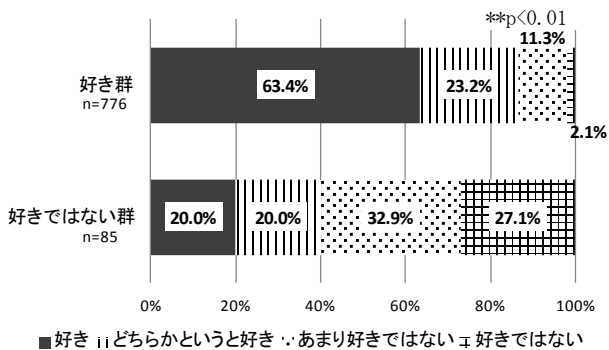


図 176 3群×休み時間に遊ぶのは好きですか（6年生男子）

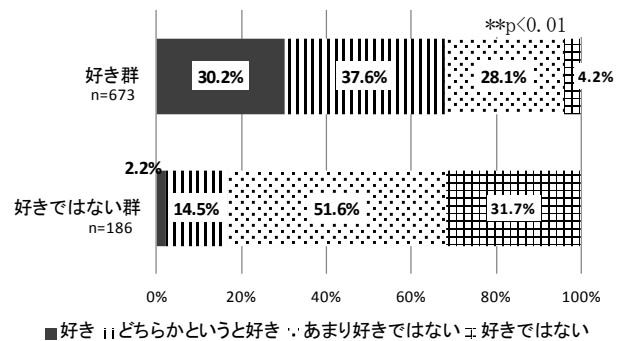


図 177 3群×休み時間に遊ぶのは好きですか（6年生女子）

＜休み時間に体を動かすことが好きかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、学校の休み時間に体を動かすことが「好き」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 83.2%、女子 65.2%。4年生男子 72.7%、女子 46.0%。6年生男子 63.4%、女子 30.2%であった。「好きではない群」については、2年生男子 38.1%、女子 21.1%。4年生男子 22.1%、女子 4.4%、6年生男子 20.0%、女子 2.2%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、学校の休み時間に体を動かすことが好きな傾向にあった。

キ 学校の休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊びますか。（4年生、6年生）

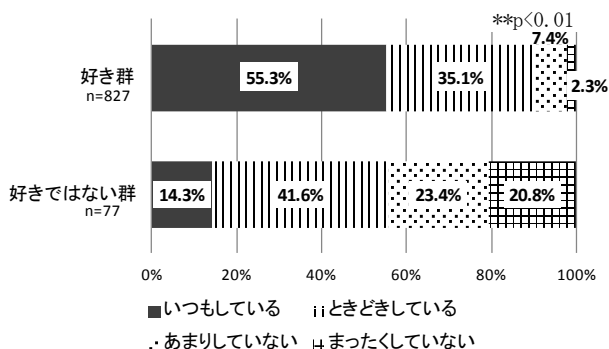


図 178 2群×休み時間に遊びますか（4年生男子）

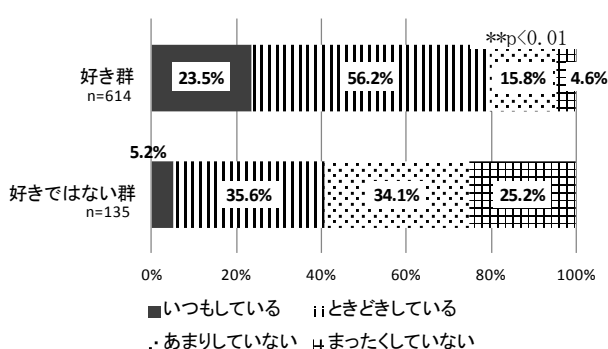


図 179 2群×休み時間に遊びますか（4年生女子）

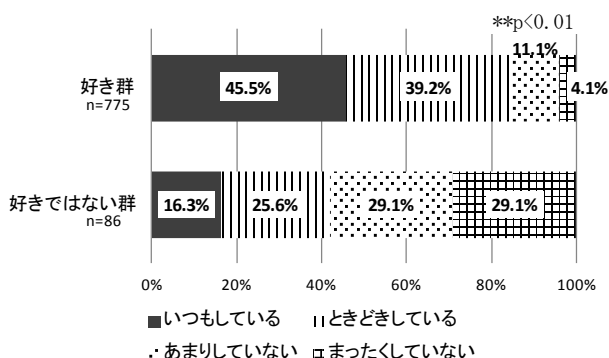


図 180 2群×休み時間に遊びますか（6年生男子）

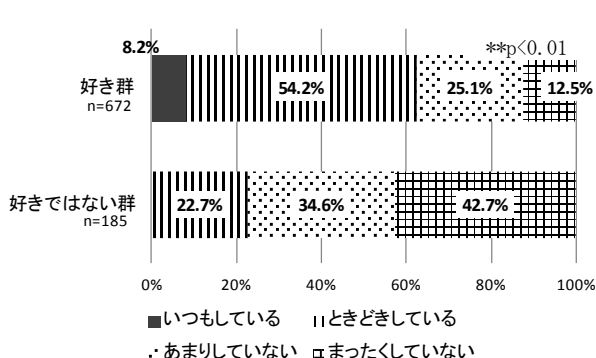


図 181 2群×休み時間に遊びますか（6年生女子）

＜休み時間に校庭や体育館で体を動かして遊ぶかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、休み時間に校庭や体育館で体を動かして遊ぶか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 55.3%、女子 23.5%。6年生男子 45.5%、女子 8.2%であった。「好きではない群」については、4年生男子 14.3%、女子 5.2%、6年生男子 16.3%、女子 0.0%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、学校の休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊ぶ傾向にあった。

ク 休み時間に他の学年の児童（友だち）と自分から進んで関わっていますか。

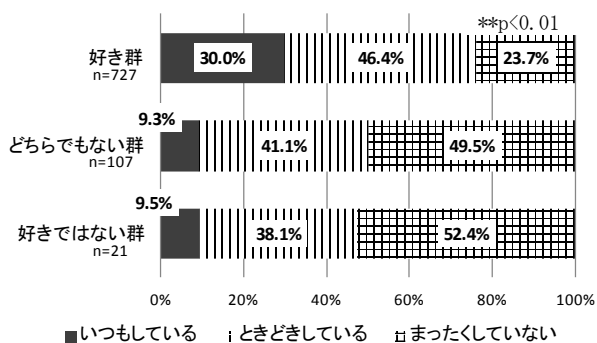


図 182 3群×休み時間の他学年との関わり（2年生男子）

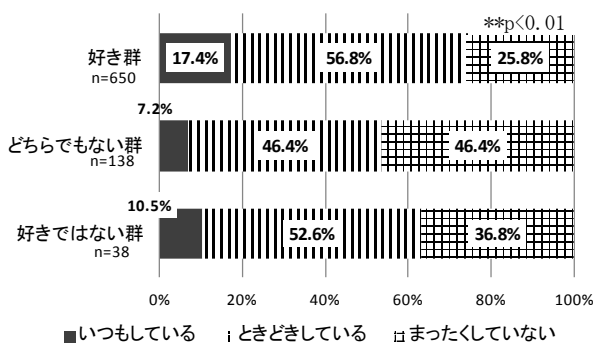


図 183 3群×休み時間の他学年との関わり（2年生女子）

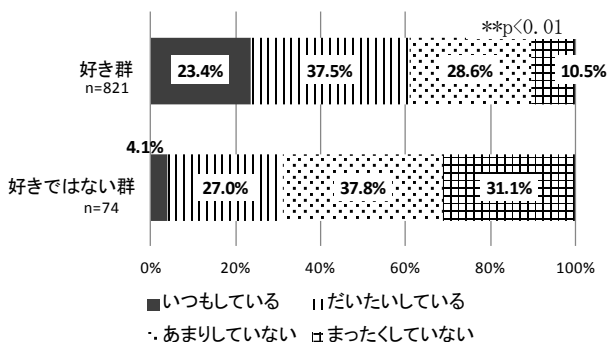


図 184 2群×休み時間の他学年との関わり（4年生男子）

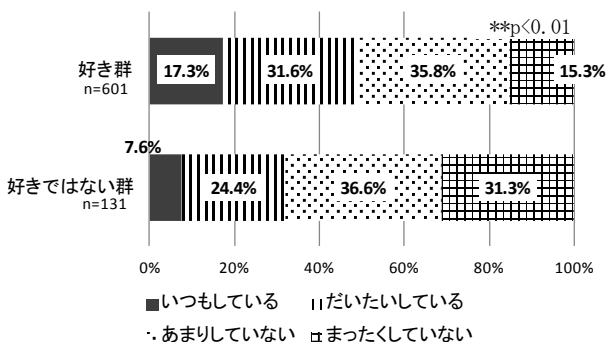


図 185 2群×休み時間の他学年との関わり（4年生女子）

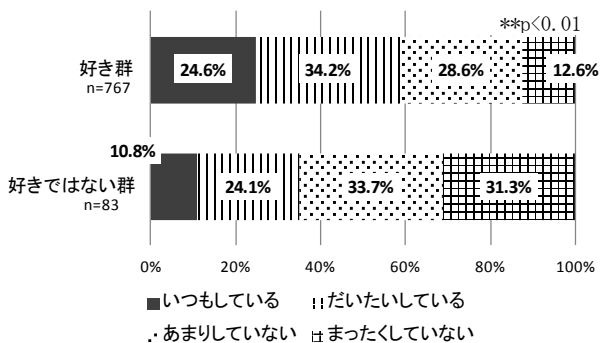


図 186 2群×休み時間の他学年との関わり（6年生男子）

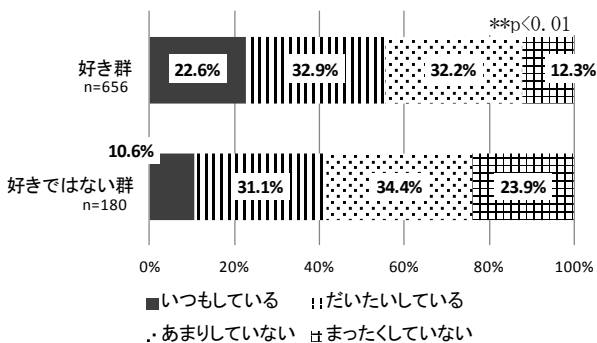


図 187 2群×休み時間の他学年との関わり（6年生女子）

<休み時間に他学年の児童と進んで関わっているかどうかについてのクロス集計結果>

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、休み時間に他学年の児童と進んで関わっているか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 30.0%、女子 17.4%。4年生男子 23.4%、女子 17.3%。6年生男子 24.6%、女子 22.6%であった。「好きではない群」については、2年生男子 9.5%、女子 10.5%。4年生男子 4.1%、女子 7.6%、6年生男子 10.8%、女子 10.6%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、休み時間に他学年の児童と自分から進んで関わっている傾向にあった。

ケ 学校以外のスポーツクラブに加入していますか。

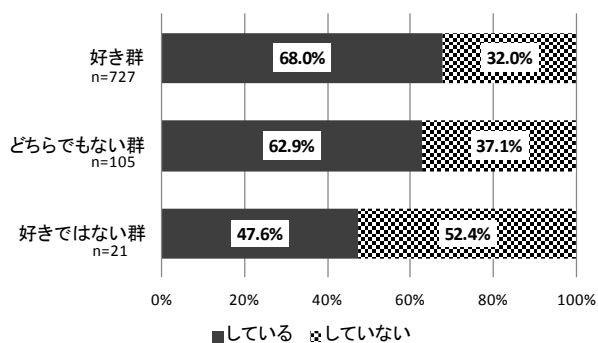


図 188 3群×スポーツクラブへの加入（2年生男子）

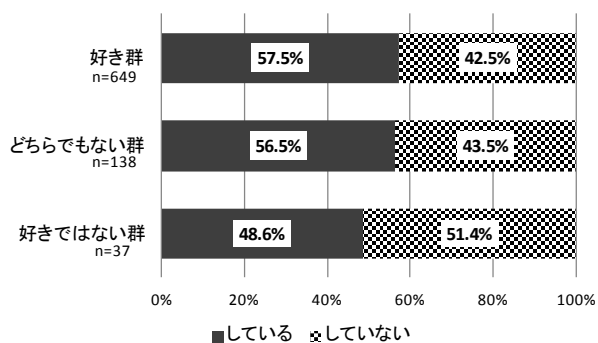


図 189 3群×スポーツクラブへの加入（2年生女子）

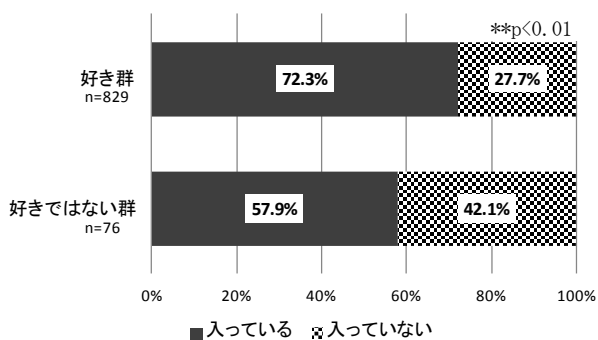


図 190 2群×スポーツクラブへの加入（4年生男子）

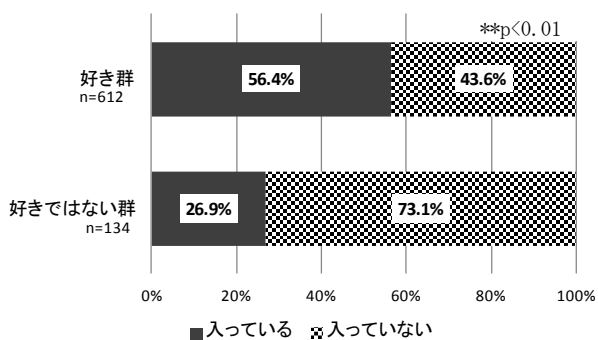


図 191 2群×スポーツクラブへの加入（4年生女子）

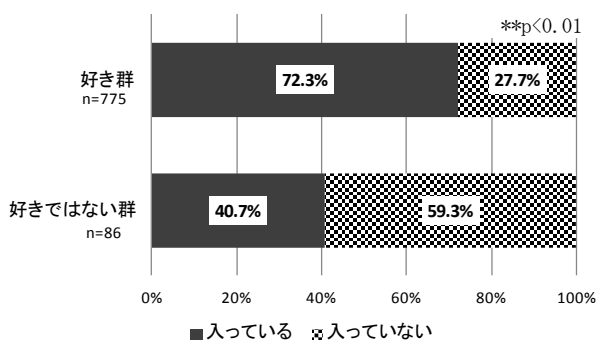


図 192 2群×スポーツクラブへの加入（6年生男子）

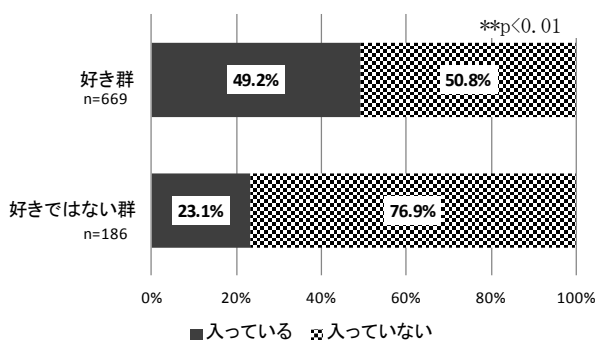


図 193 2群×スポーツクラブへの加入（6年生女子）

＜スポーツクラブに加入しているかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、学校以外のスポーツクラブに加入しているか尋ねたところ、「入っている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 68.0%、女子 57.5%。4年生男子 72.3%、女子 56.4%。6年生男子 72.3%、女子 49.2%であった。「好きではない群」については、2年生男子 47.6%、女子 48.6%。4年生男子 57.9%、女子 26.9%、6年生男子 40.7%、女子 23.1%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、学校以外のスポーツクラブに加入している傾向にあった。

コ なぜ、スポーツクラブへ加入しようと思いましたか。（4年生、6年生）

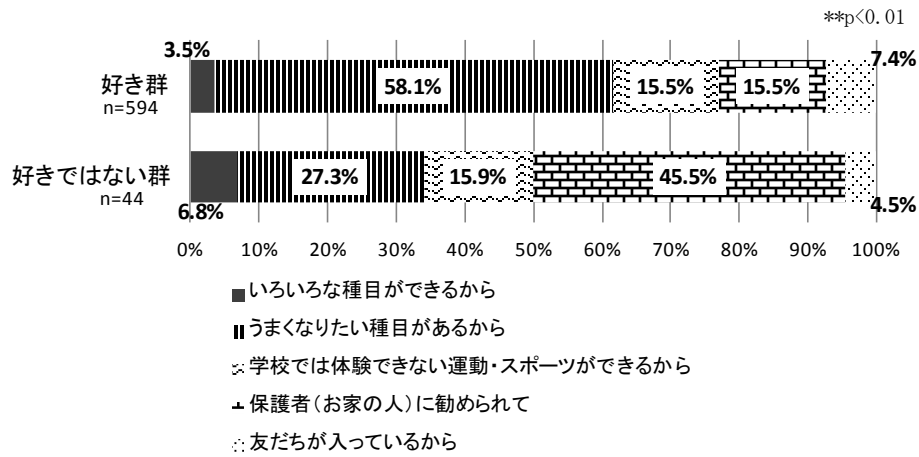


図 194 2群×スポーツクラブへの加入理由（4年生男子）

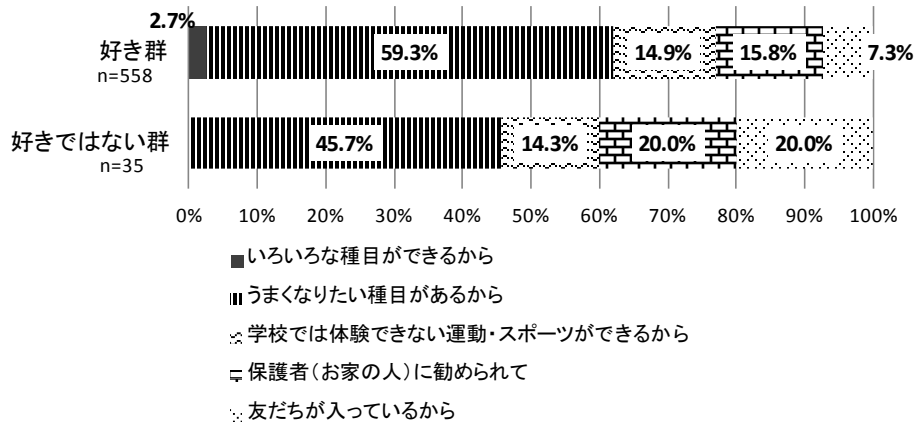


図 195 2群×スポーツクラブへの加入理由（6年生男子）

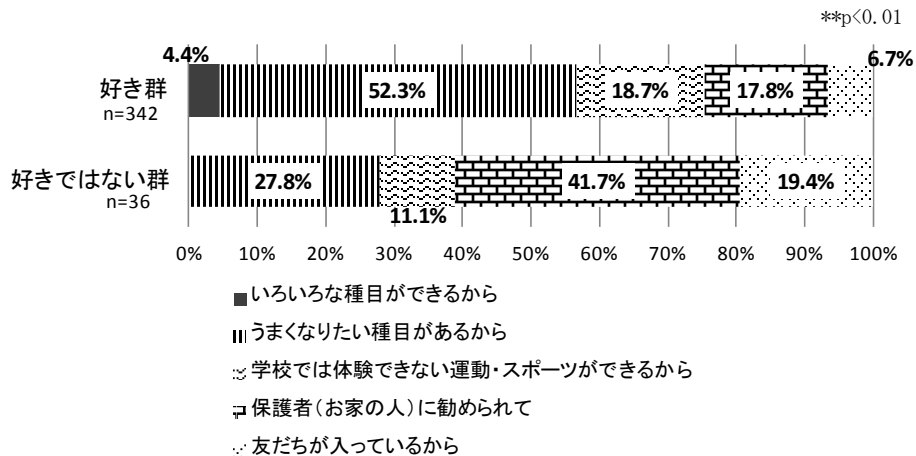


図 196 2群×スポーツクラブへの加入理由（4年生女子）

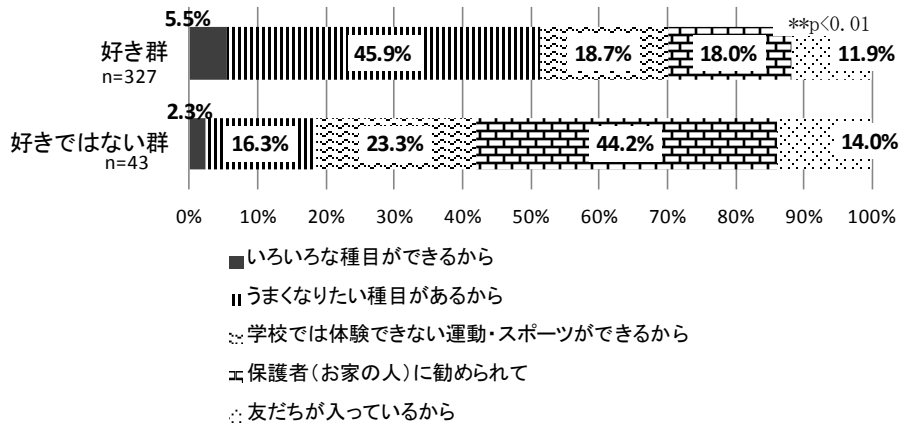


図 197 2群×スポーツクラブへの加入理由（6年生女子）

<スポーツクラブへの加入理由についてのクロス集計結果>

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、学校以外のスポーツクラブへの加入理由について尋ねたところ、「好き群」では「うまくなりたいた種目があるから」と回答した児童がもっとも多く、男子は4年生 58.1%、6年生 59.3%。女子は4年生 52.3%、6年生 45.9%であった。「好きではない群」については、「保護者（お家の人）に勧められて」と回答した児童が、男子は、4年生 45.5%。女子は4年生 41.7%、6年生 44.2%でもっとも多かった。男子の6年生は「うまくなり値種目があるから」と回答した児童がもっとも多く、45.7%であった。また「友だちが入っているから」と回答した児童が、男子は4年生 4.5%、6年生 20.0%。女子は4年生 19.4%、6年生 14.0%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、特定の種目の上達を目標にスポーツクラブへ加入しており、「好きではない」と回答した児童は、保護者に勧められての他に、友だちの加入を理由にスポーツクラブへ入っていることも見うけられた。

サ スポーツクラブの主な活動場所はどこですか。（4年生、6年生）

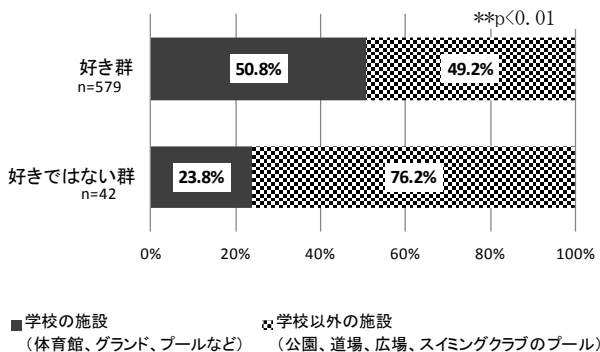


図 198 2群×スポーツクラブの活動場所（4年生男子）

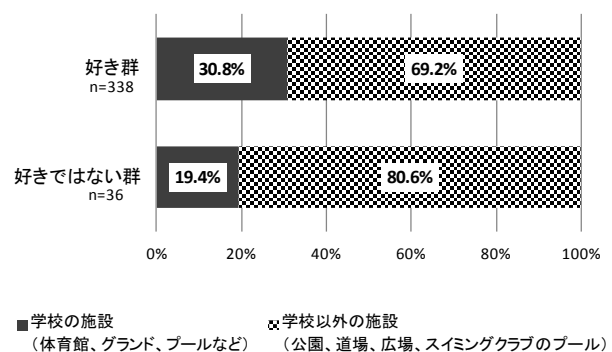


図 199 2群×スポーツクラブの活動場所（4年生女子）

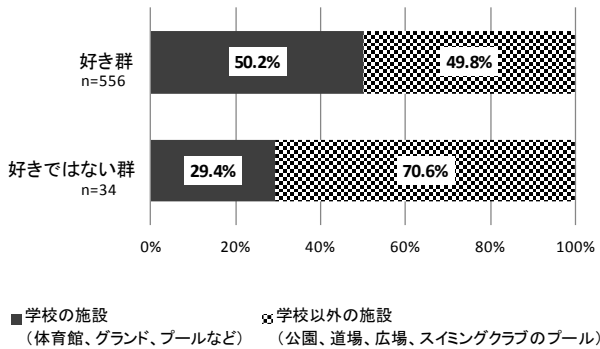


図 200 2群×スポーツクラブの活動場所（6年生男子）

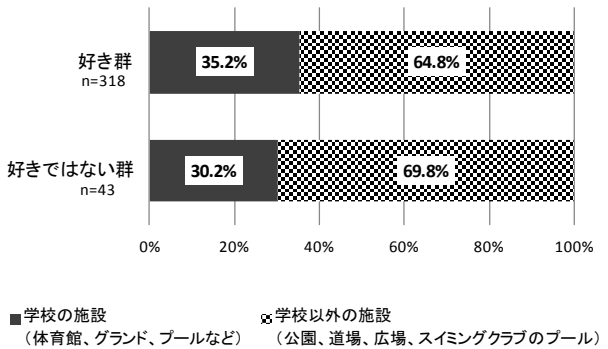


図 201 2群×スポーツクラブの活動場所（6年生女子）

＜スポーツクラブの活動場所についてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、スポーツクラブの活動場所を尋ねたところ、「学校の施設」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 50.8%、女子 30.8%。6年生男子 50.2%、女子 35.2%であった。「好きではない群」については、4年生男子 23.8%、女子 19.4%。6年生男子 29.4%、女子 30.2%であった。「学校以外の施設」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 49.2%、女子 69.2%。6年生男子 49.8%、女子 64.8%であった。「好きではない群」については、4年生男子 76.2%、女子 80.6%、6年生男子 70.6%、女子 69.8%であった。

シ 放課後や休日に外で体を動かして遊びますか。（スポーツクラブでの活動以外）

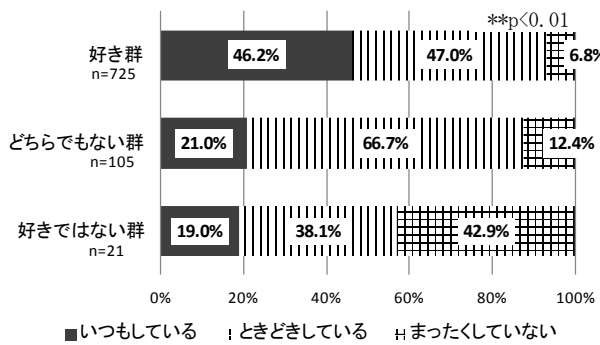


図 202 3群×放課後や休日に遊びますか（2年生男子）

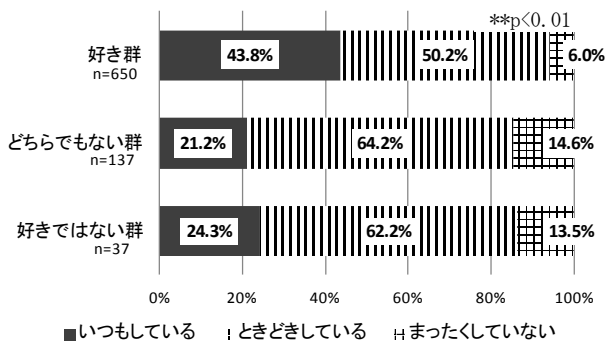


図 203 3群×放課後や休日に遊びますか（2年生女子）

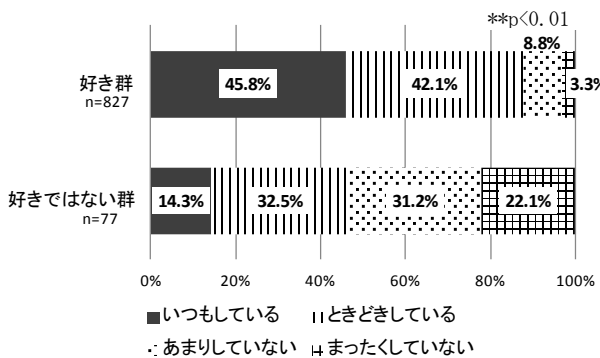


図 204 2群×放課後や休日に遊びますか（4年生男子）

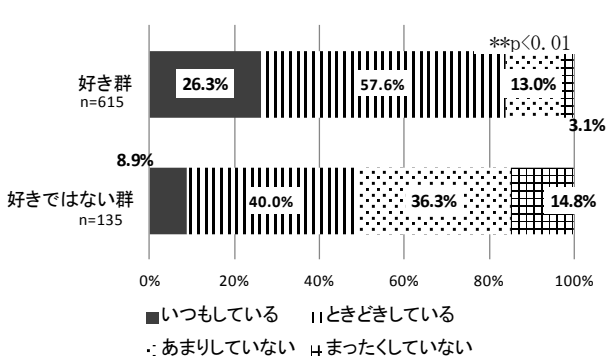


図 205 2群×放課後や休日に遊びますか（4年生女子）

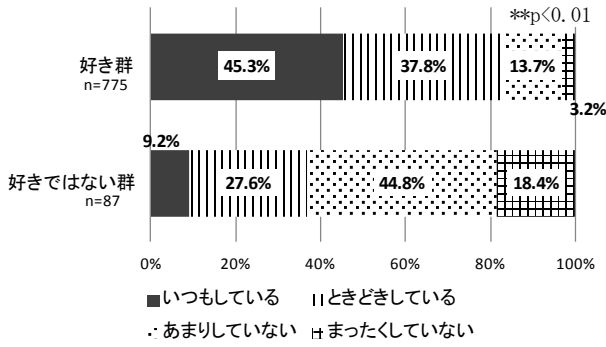


図 206 2群×放課後や休日に遊びますか（6年生男子）

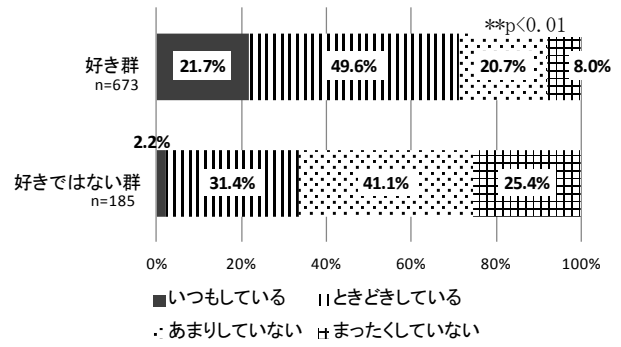


図 207 2群×放課後や休日に遊びますか（6年生女子）

＜放課後や休日に外で体を動かして遊ぶかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、放課後や休日に外で体を動かして遊ぶかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 46.2%、女子 43.8%。4年生男子 45.8%、女子 26.3%。6年生男子 45.3%、女子 21.7%であった。「好きではない群」については、2年生男子 19.0%、女子 24.3%。4年生男子 14.3%、女子 8.9%、6年生男子 9.2%、女子 2.2%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、放課後や休みの日に体を動かして遊ぶ傾向にあった。

ス 放課後や休日に主にどんなところで体を動かして遊びますか。

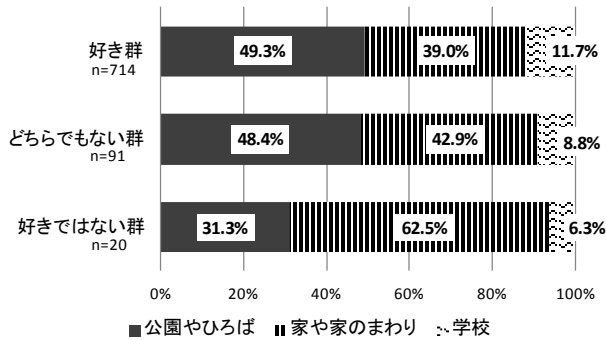


図 208 3群×放課後や休日の遊ぶ場所（2年生男子）

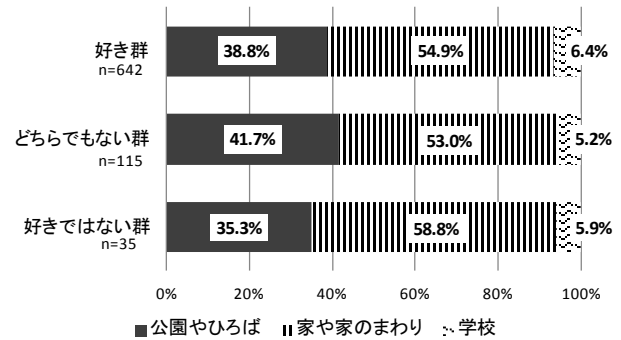


図 209 3群×放課後や休日の遊ぶ場所（2年生女子）

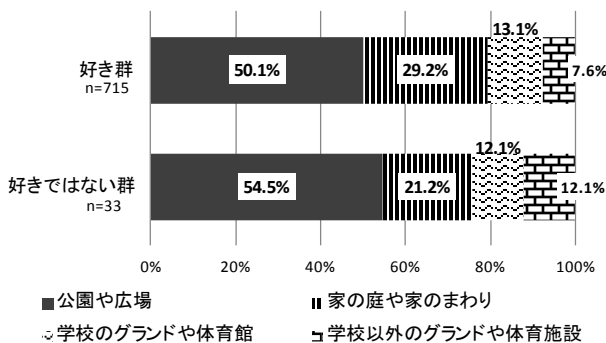


図 210 2群×放課後や休日の遊ぶ場所（4年生男子）

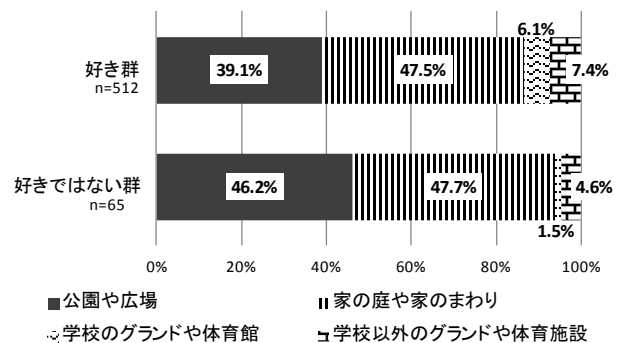


図 211 2群×放課後や休日の遊ぶ場所（4年生女子）

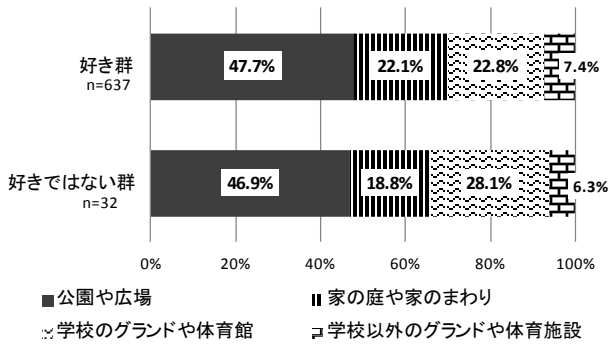


図 212 2群×放課後や休日の遊ぶ場所（6年生男子）

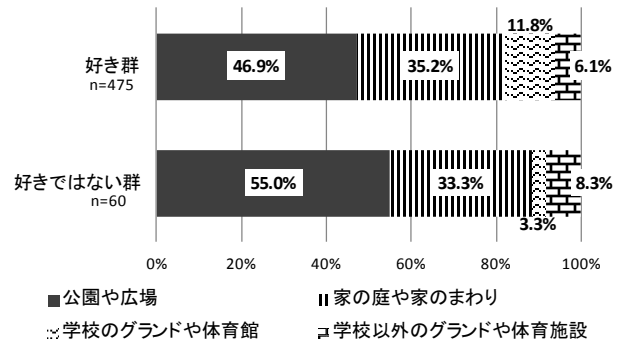


図 213 2群×放課後や休日の遊ぶ場所（6年生女子）

＜放課後や休日の遊ぶ場所についてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、放課後や休日の遊ぶ場所を尋ねたところ、2年生「公園やひろば」、4・6年生「公園や広場」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 49.3%、女子 38.8%。4年生男子 50.1%、女子 39.1%。6年生男子 47.7%、女子 46.9%であった。「好きではない群」については、2年生男子 31.3%、女子 35.3%。4年生男子 54.5%、女子 46.2%。6年生男子 46.9%、女子 55.0%であった。

セ 運動やスポーツを見るのが好きですか。

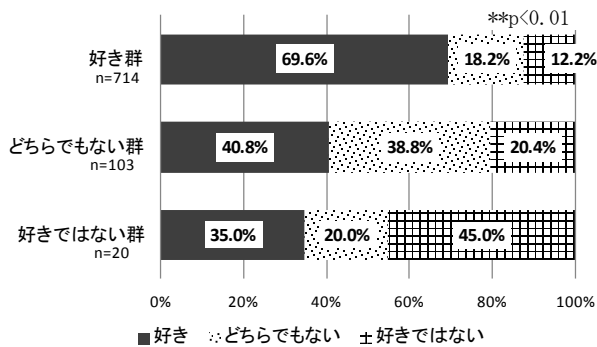


図 214 3群×運動・スポーツの観戦（2年生男子）

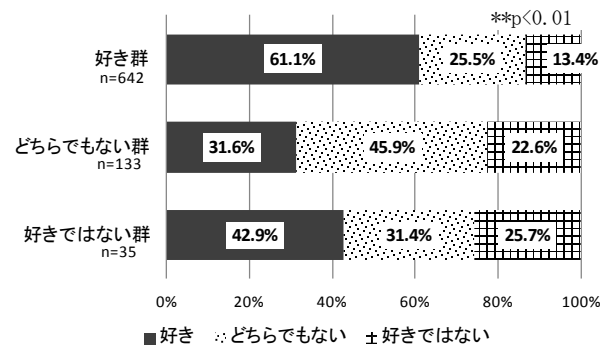


図 215 3群×運動・スポーツの観戦（2年生女子）

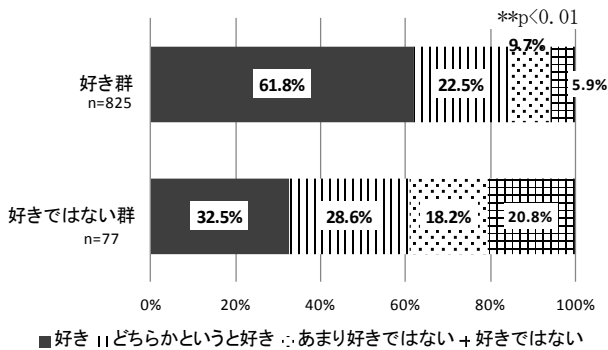


図 216 2群×運動・スポーツの観戦（4年生男子）

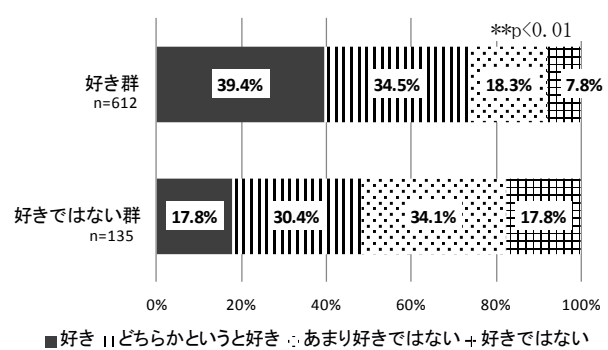


図 217 2群×運動・スポーツの観戦（4年生女子）

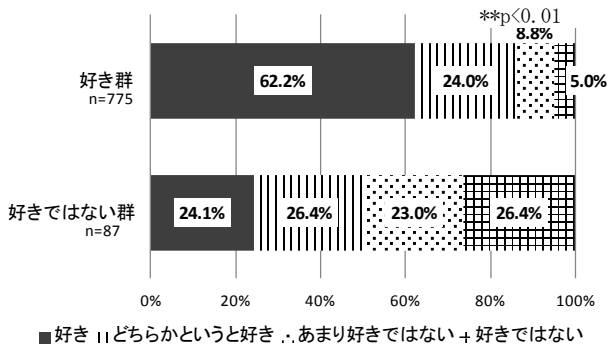


図 218 2群×運動・スポーツの観戦（6年生男子）

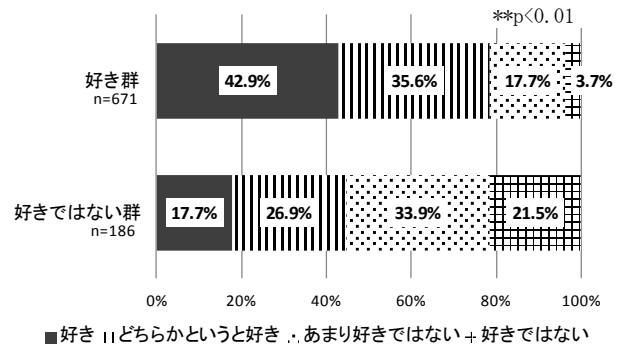


図 219 2群×運動・スポーツの観戦（6年生女子）

＜運動やスポーツを見るのが好きかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、運動やスポーツを見るのが「好き」と回答した児童は、「好き群」で2年生男子 69.6%、女子 61.1%。4年生男子 61.8%、女子 39.4%。6年生男子 62.2%、女子 42.9%であった。「好きではない群」については、2年生男子 35.0%、女子 42.9%。4年生男子 32.5%、女子 17.8%、6年生男子 24.1%、女子 17.7%であった。

体育授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、運動やスポーツを見るのが好きな傾向にあった。

6 「保健の授業が好きですか」の回答によるクロス集計

「好き群」と「好きではない群」を比較すると、「好き群」の方が体育授業でめあてをはっきりさせて活動しており、それをもとに考えながら活動している傾向にあった。また、きまりを守り、友だちと協力して活動し、準備や片付けにも進んで取り組むなど、体育授業について積極的に取り組む傾向にあった。

保健授業のクロス集計結果については、体育的行事や休み時間、放課後の活動、スポーツクラブの状況などで、体育授業のクロス集計結果ほど顕著な差はみられなかった。

ア-1 体育の授業では、その日取り組むべきこと（めあて）をはっきりさせて活動していますか。

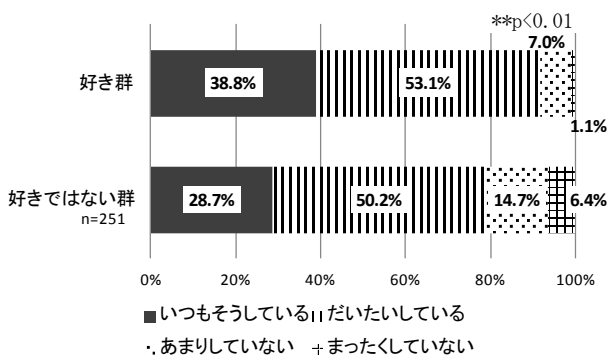


図 220 2群×めあてをもって活動（4年生男子）

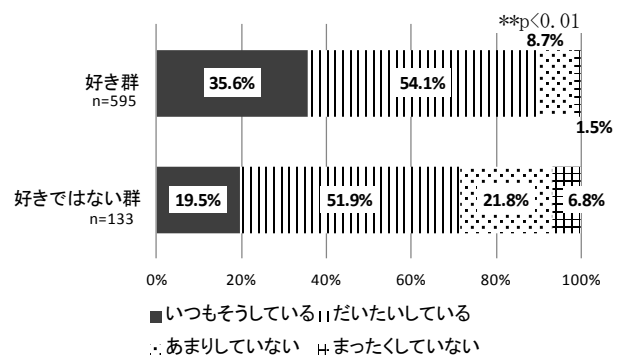


図 221 2群×めあてをもって活動（4年生女子）

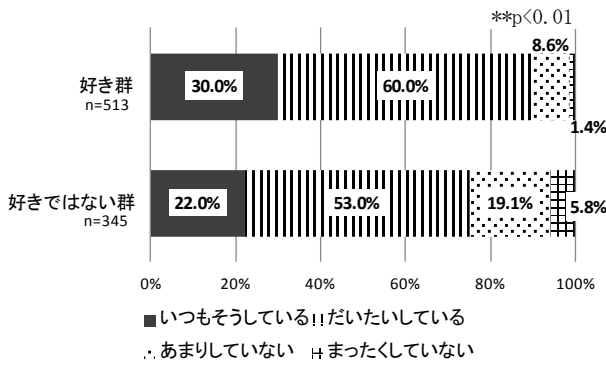


図 222 2群×めあてをもって活動（6年生男子）

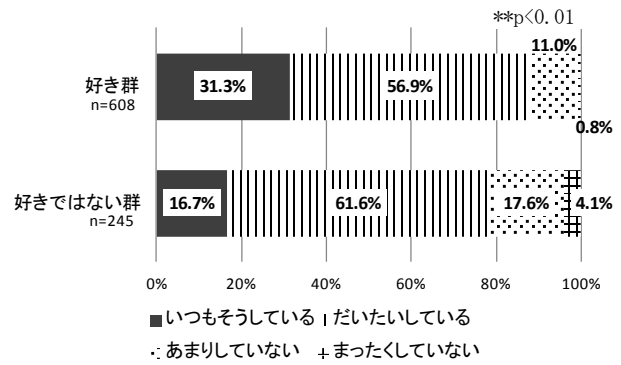


図 223 2群×めあてをもって活動（6年生女子）

〈めあてをはっきりさせて活動しているかどうかについてのクロス集計結果〉
 保健授業の「好き群」「好きではない群」について、めあてをはっきりさせて活動しているかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 38.8%、女子 35.6%。6年生男子 30.0%、女子 31.3%であった。「好きではない群」については、4年生男子 28.7%、女子 19.5%、6年生男子 22.0%、女子 16.7%であった。
 保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、体育授業でその日取り組むべきこと（めあて）を明確にして活動している傾向にあった。

ア-2 授業では、その日取り組むべきこと（めあて）をもとに、考えながら活動していますか。

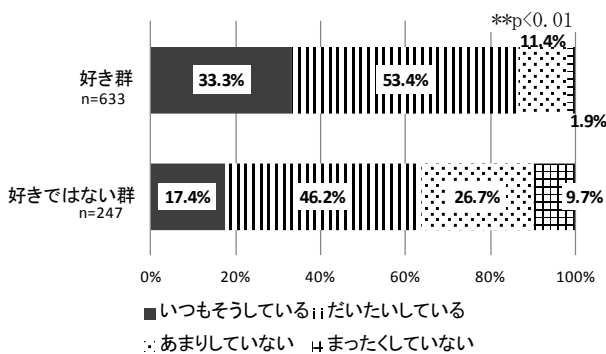


図 224 2群×めあてをもとに考えて活動（4年生男子）

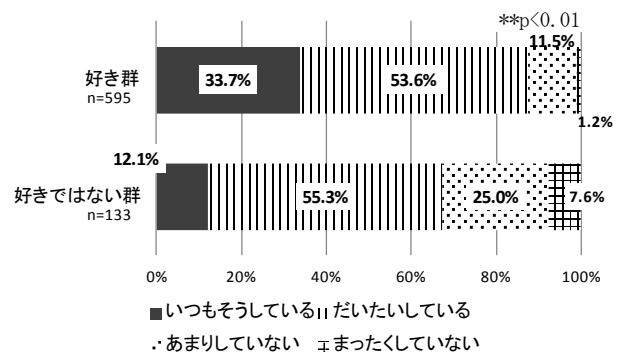


図 225 2群×めあてをもとに考えて活動（4年生女子）

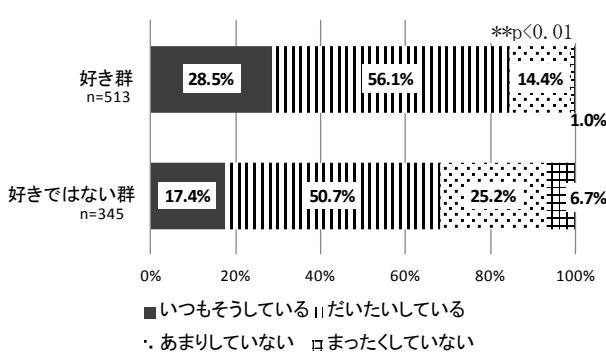


図 226 2群×めあてをもとに考えて活動（6年生男子）

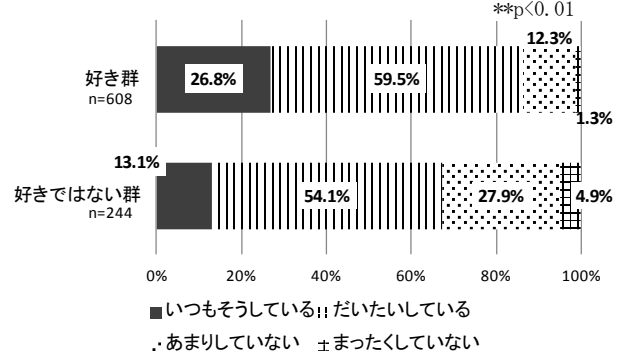


図 227 2群×めあてをもとに考えて活動（6年生女子）

＜めあてをもちに考えながら活動しているかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、めあてをはっきりさせて活動しているかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 33.3%、女子 33.7%。6年生男子 28.5%、女子 26.8%であった。「好きではない群」については、4年生男子 17.4%、女子 12.1%、6年生男子 17.4%、女子 13.1%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、体育授業でその日取り組むべきこと（めあて）をもちに考えながら活動している傾向にあった。

ア-3 練習の場所や方法など、工夫して活動していますか。

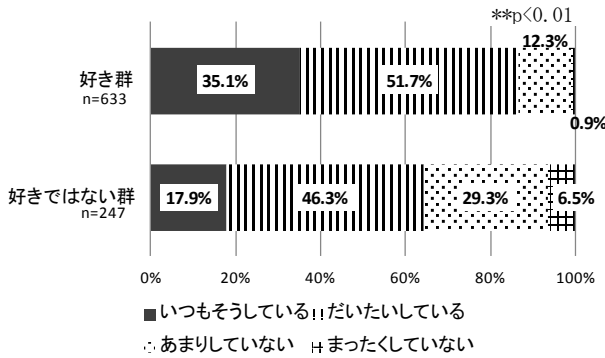


図 228 2群×練習の場所や方法を工夫（4年生男子）

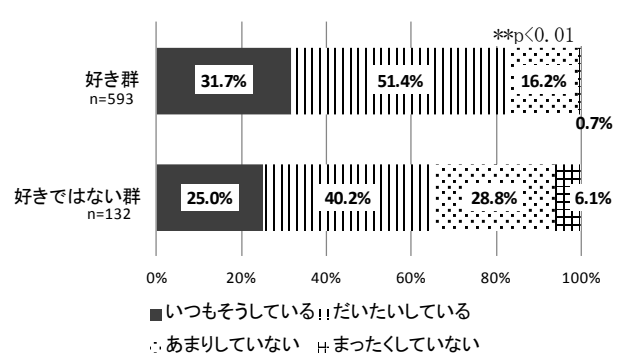


図 229 2群×練習の場所や方法を工夫（4年生女子）

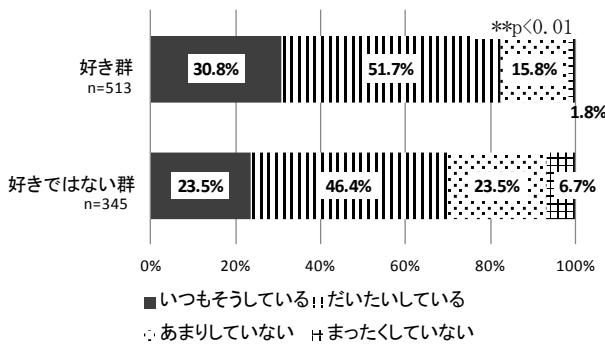


図 230 2群×練習の場所や方法を工夫（6年生男子）

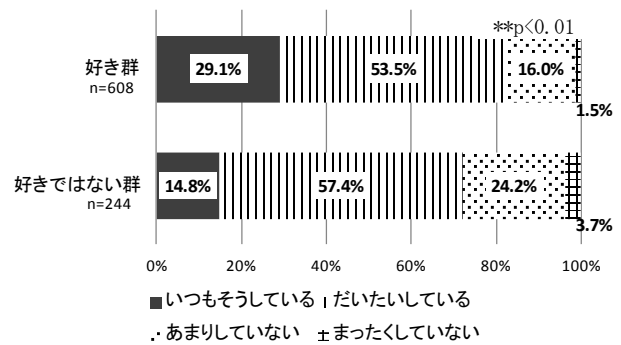


図 231 2群×練習の場所や方法を工夫（6年生女子）

＜練習の場所や方法など、工夫して活動しているかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、練習の場所や方法など、工夫して活動しているかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 35.1%、女子 31.7%。6年生男子 30.8%、女子 29.1%であった。「好きではない群」については、4年生男子 17.9%、女子 25.0%、6年生男子 23.5%、女子 14.8%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、体育の授業で練習の場所や方法など、工夫して活動している傾向にあった。

ア-4 きまりを守り、友達とお互いに教え合ったり、協力し合って活動していますか。

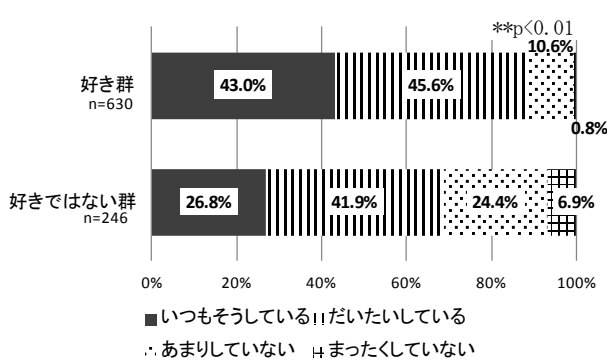


図 232 2群×決まりを守り友達と協力（4年生男子）

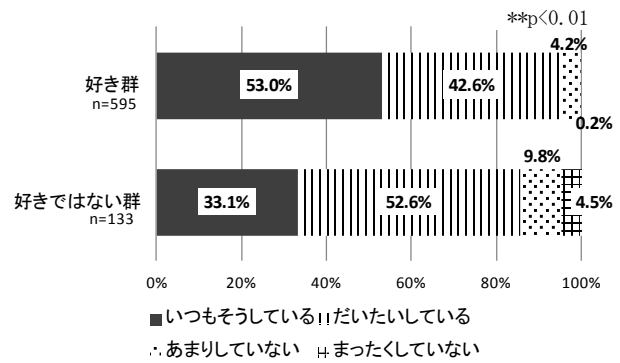


図 233 2群×決まりを守り友達と協力（4年生女子）

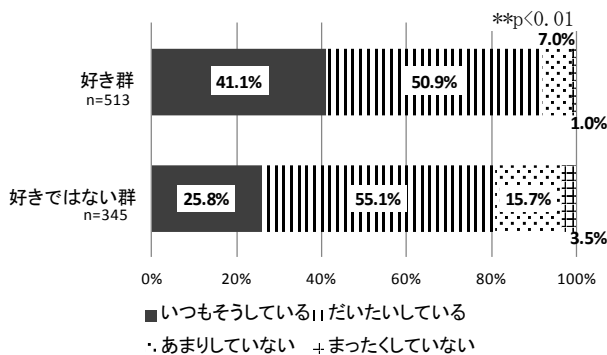


図 234 2群×決まりを守り友達と協力（6年生男子）

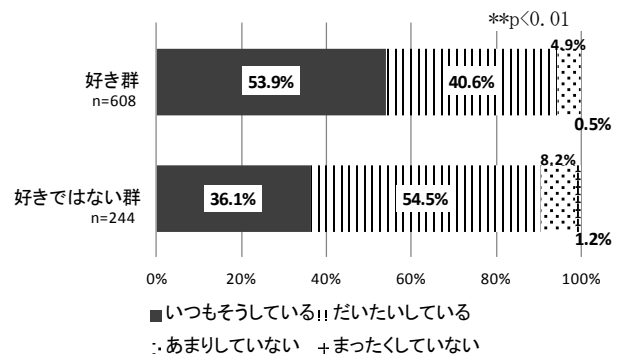


図 235 2群×決まりを守り友達と協力（6年生女子）

<きまりを守り、友達と協力して活動しているかどうかについてのクロス集計結果>

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、きまりを守り、友達と協力して活動しているか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 43.0%、女子 53.0%。6年生男子 41.1%、女子 53.9%であった。「好きではない群」については、4年生男子 26.8%、女子 33.1%、6年生男子 25.8%、女子 36.1%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも体育の授業できまりを守り、友だちとお互いに教えあったり、協力しあって活動している傾向にあった。

ア-5 準備や片付けに進んで取り組んでいますか。

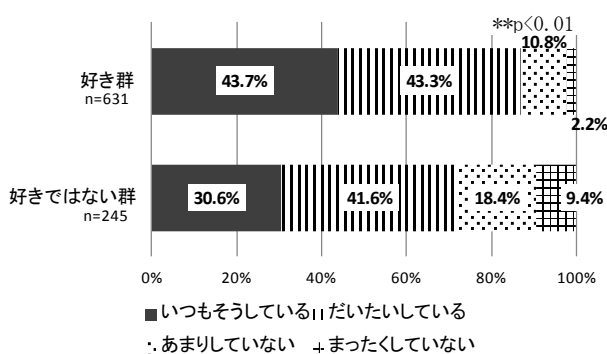


図 236 2群×準備や片付けに取り組む（4年生男子）

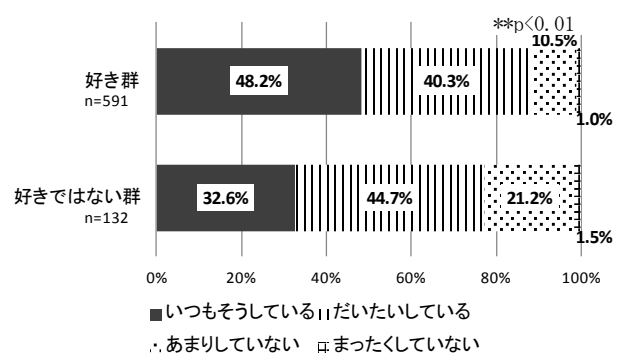


図 237 2群×準備や片付けに取り組む（4年生女子）

**p<0.01

**p<0.01

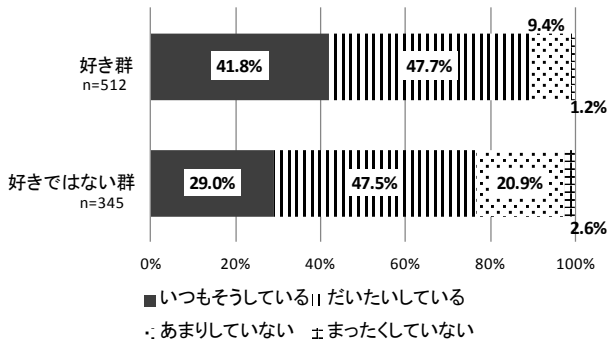


図 238 2群×準備や片付けに取り組む（6年生男子）

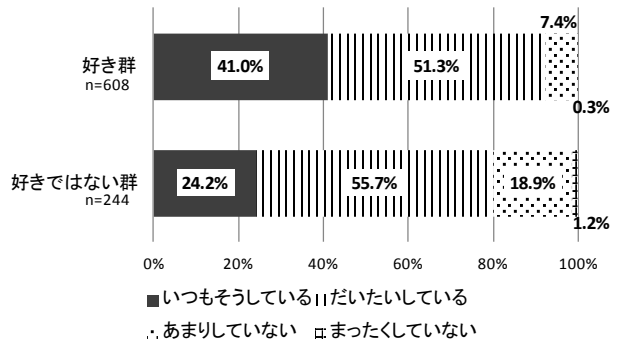


図 239 2群×準備や片付けに取り組む（6年生女子）

＜準備や片付けに進んで取り組んでいるかどうかについてのクロス集計結果＞
 保健授業の「好き群」「好きではない群」について、準備や片付けに進んで取り組んでいるかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 43.7%、女子 48.2%。6年生男子 41.8%、女子 41.0%であった。「好きではない群」については、4年生男子 30.6%、女子 32.6%、6年生男子 29.0%、女子 24.2%であった。
 保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも体育の授業で準備や片付けに進んで取り組んでいる傾向にあった。

ア-6 場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいますか。

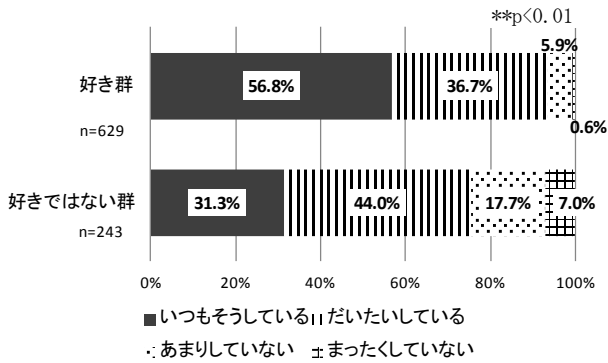


図 240 2群×場や用具の安全に気をつける（4年生男子）

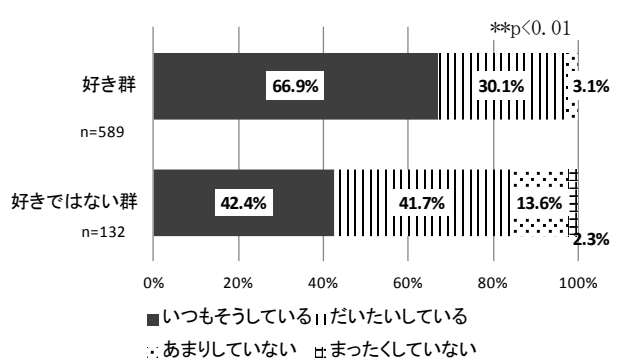


図 241 2群×場や用具の安全に気をつける（4年生女子）

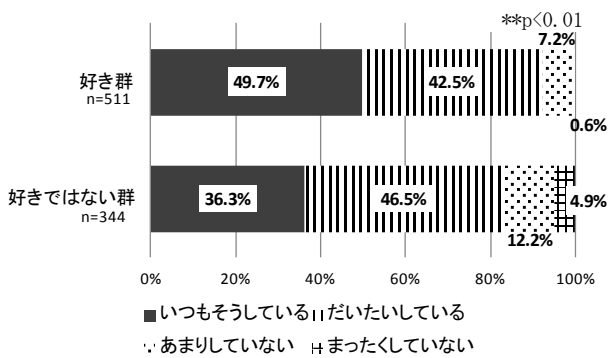


図 242 2群×場や用具の安全に気をつける（6年生男子）

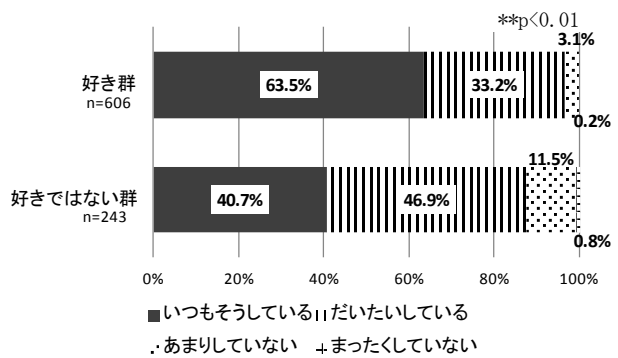


図 243 2群×場や用具の安全に気をつける（6年生女子）

＜場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいるかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいるか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 56.8%、女子 66.9%。6年生男子 49.7%、女子 63.5%であった。「好きではない群」については、4年生男子 31.3%、女子 42.4%、6年生男子 36.3%、女子 40.7%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも体育の授業で場や用具の安全に気を付けて学習に取り組んでいる傾向にあった。

イ 運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことは好きですか。

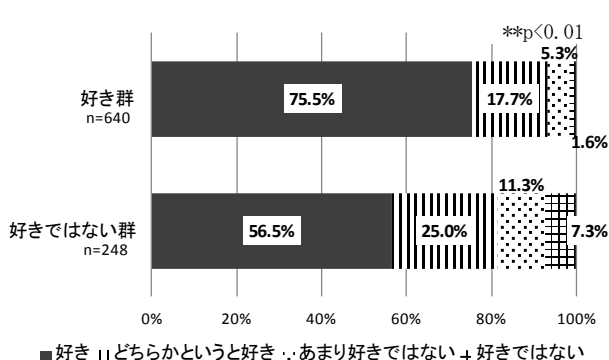


図 244 2群×行事で体を動かすことが好き（4年生男子）

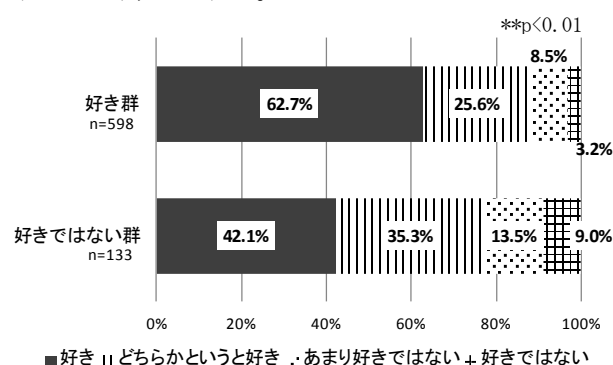


図 245 2群×行事で体を動かすことが好き（4年生女子）

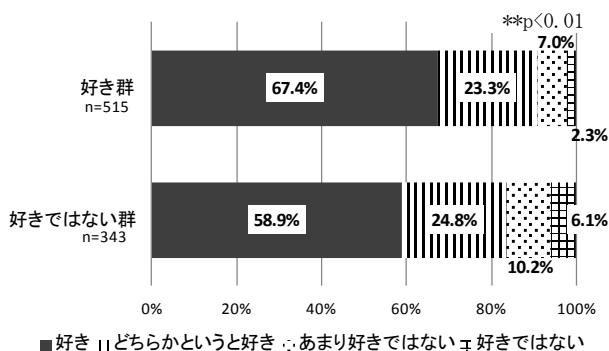


図 246 2群×行事で体を動かすことが好き（6年生男子）

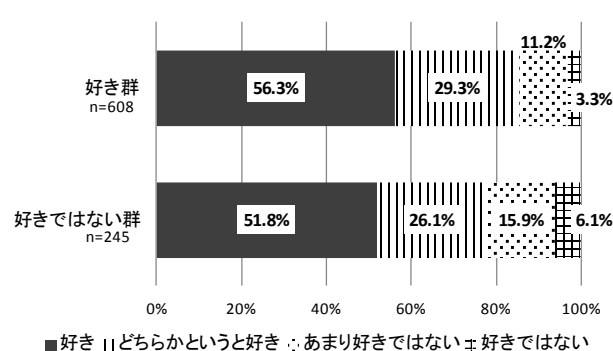


図 247 2群×行事で体を動かすことが好き（6年生女子）

＜運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことが好きかどうかについてのクロス集計結果＞

体育授業の「好き群」「好きではない群」について、運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことが「好き」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 75.5%、女子 62.7%。6年生男子 67.4%、女子 56.3%であった。「好きではない群」については、4年生男子 56.5%、女子 42.1%、6年生男子 58.9%、女子 51.8%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、4年生男女、6年生男子で運動会や学級活動など体育的行事で体を動かすことが好きな傾向にあった。

ウ 運動会や学級活動などの体育的行事には積極的に参加していますか。

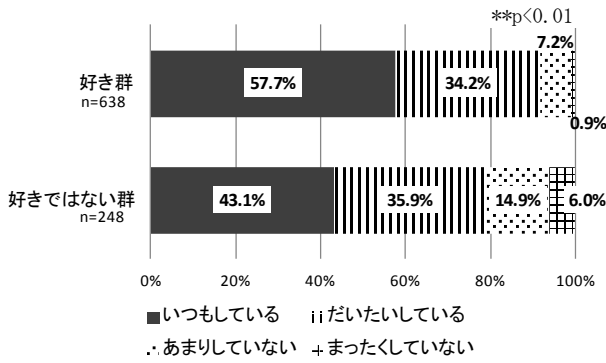


図 248 2群×体育的行事への参加（4年生男子）

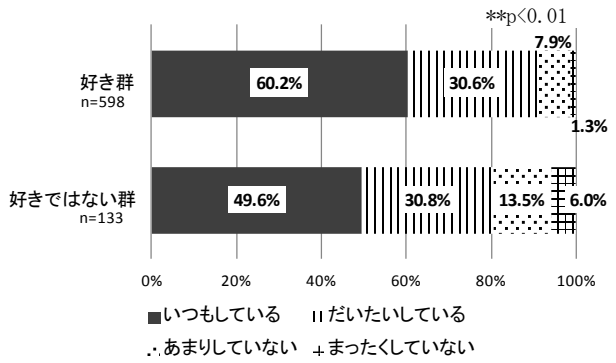


図 249 2群×体育的行事への参加（4年生女子）

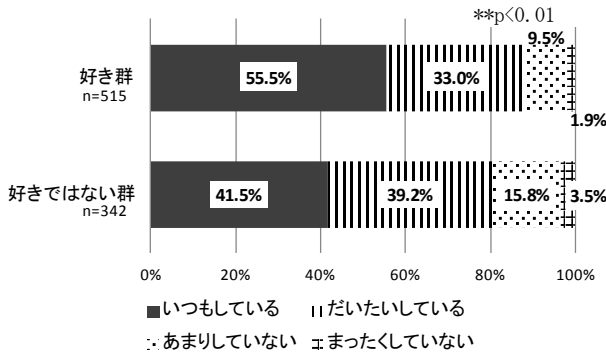


図 250 2群×体育的行事への参加（6年生男子）

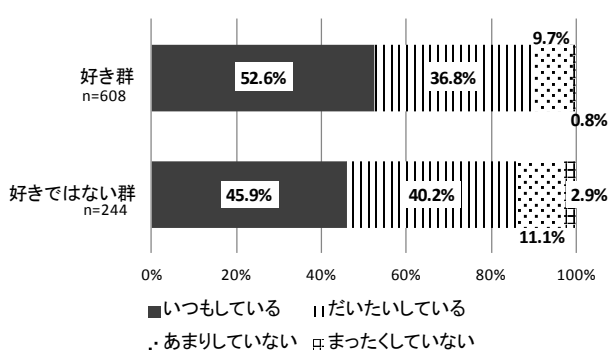


図 251 2群×体育的行事への参加（6年生女子）

<運動会や学級活動など体育的行事に積極的に参加しているかどうかについてのクロス集計結果>
 保健授業の「好き群」「好きではない群」について、運動会や学級活動など体育的行事に積極的に参加しているか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子57.7%、女子60.2%。6年生男子55.5%、女子52.6%であった。「好きではない群」については、4年生男子43.1%、女子49.6%、6年生男子41.5%、女子45.9%であった。
 保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、運動会や学級活動など体育的行事に積極的に参加している傾向にあった。

エ 運動会や学級活動などの体育的行事では他の学年の児童（友だち）と自分から進んで関わっていますか。

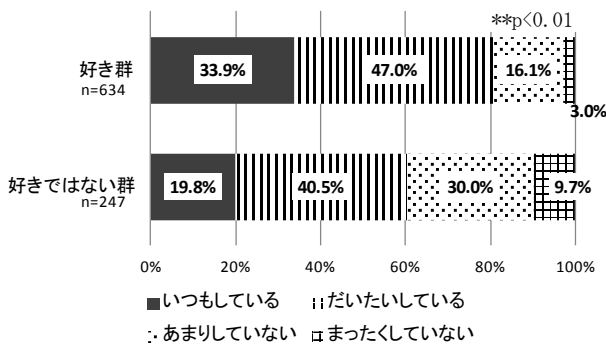


図 252 2群×行事での他学年との関わり（4年生男子）

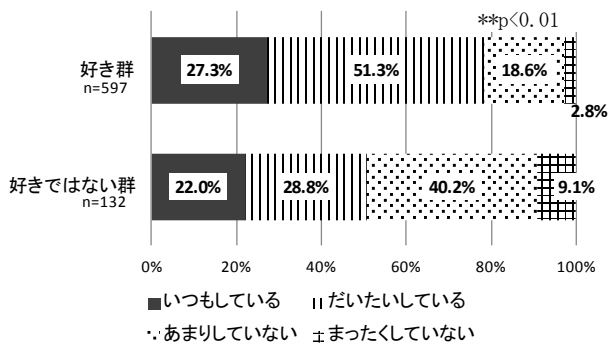


図 253 2群×行事での他学年との関わり（4年生女子）

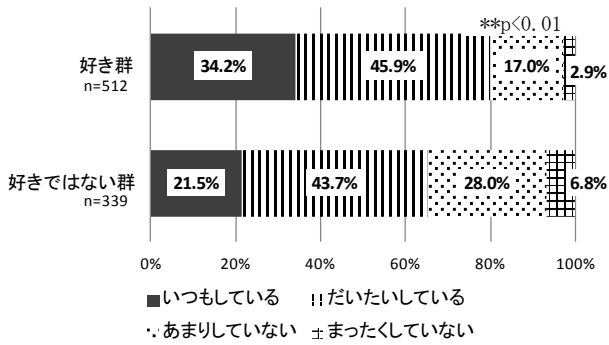


図 254 2群×行事での他学年との関わり（6年生男子）

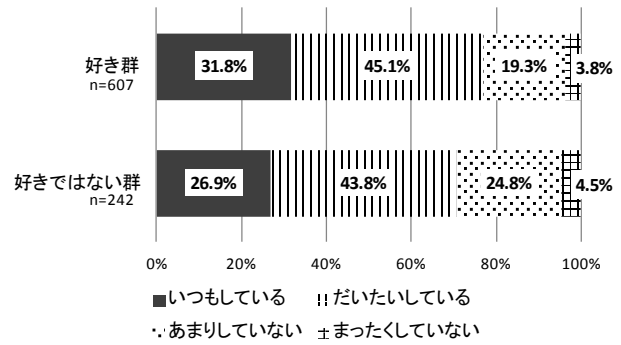


図 255 2群×行事での他学年との関わり（6年生女子）

＜体育的行事で他学年の児童と進んで関わっているかどうかについてのクロス集計結果＞
 保健授業の「好き群」「好きではない群」について、運動会や学級活動など体育的行事で他学年の児童と進んで関わっているか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 33.9%、女子 27.3%。6年生男子 34.2%、女子 31.8%であった。「好きではない群」については、4年生男子 19.8%、女子 22.0%、6年生男子 21.5%、女子 26.9%であった。
 保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、各学年男女とも、運動会や学級活動など体育的行事で他学年の児童と自分から進んで関わっている傾向にあった。

オ 学校の休み時間に体を動かすことが好きですか。

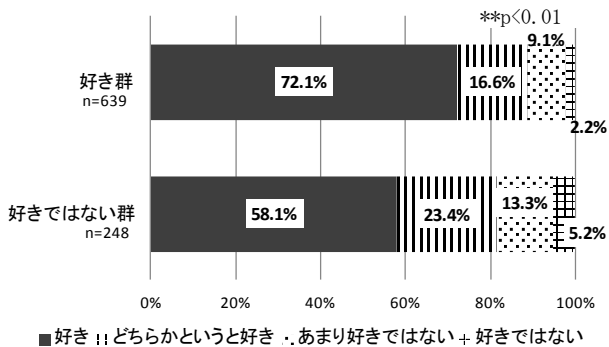


図 256 2群×休み時間に遊ぶのは好きですか（4年生男子）

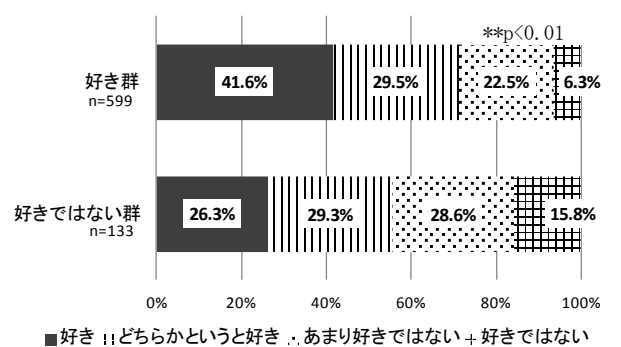


図 257 2群×休み時間遊ぶのは好きですか（4年生女子）

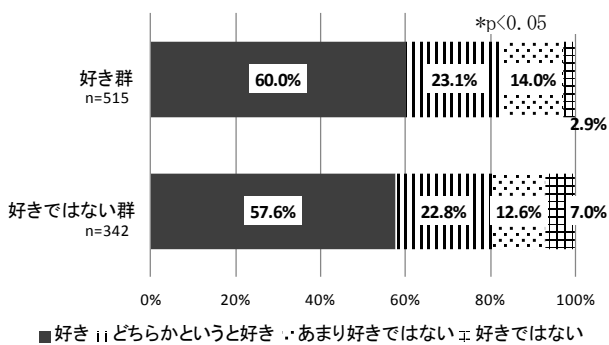


図 258 2群×休み時間に遊ぶのは好きですか（6年生男子）

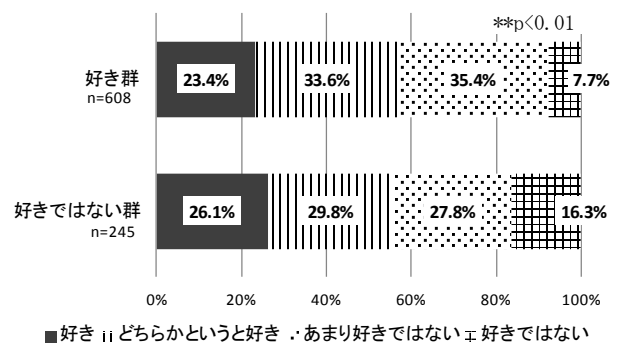


図 259 2群×休み時間に遊ぶのは好きですか（6年生女子）

＜休み時間に体を動かすことが好きかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、学校の休み時間に体を動かすことが「好き」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 72.1%、女子 41.6%。6年生男子 60.0%、女子 23.4%であった。「好きではない群」については、4年生男子 58.1%、女子 26.3%、6年生男子 57.6%、女子 26.1%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、4年生男女で、学校の休み時間に体を動かすことが好きな傾向にあった。

カ 学校の休み時間に、校庭や体育館で体を動かして遊びますか。

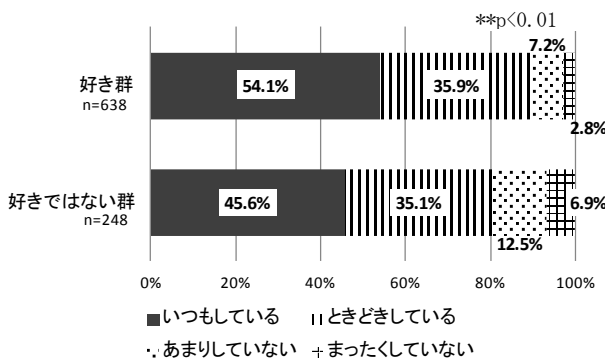


図 260 2群×休み時間に遊びますか（4年生男子）

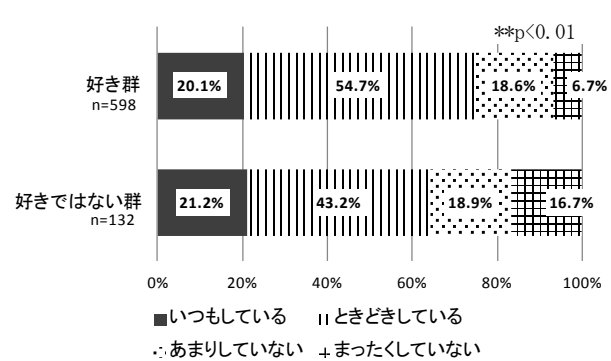


図 261 2群×休み時間に遊びますか（4年生女子）

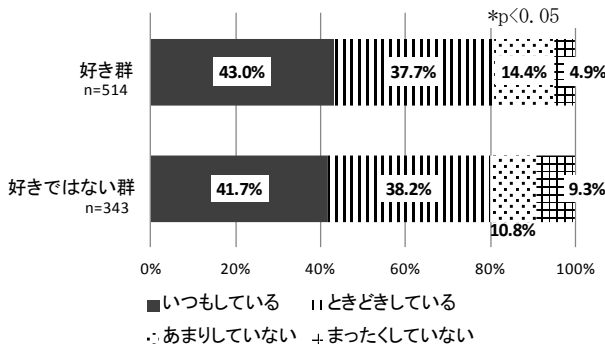


図 262 2群×休み時間に遊びますか（6年生男子）

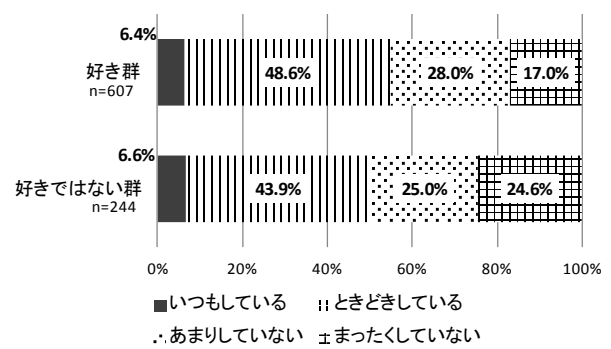


図 263 2群×休み時間に遊びますか（6年生女子）

＜休み時間に校庭や体育館で体を動かして遊ぶかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、休み時間に校庭や体育館で体を動かして遊んでいるか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 54.1%、女子 20.1%。6年生男子 43.0%、女子 6.4%であった。「好きではない群」については、4年生男子 45.6%、女子 21.2%、6年生男子 41.7%、女子 6.6%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、4年生男子で、学校の休み時間に校庭や体育館で体を動かして遊ぶ傾向にあった。

キ 休み時間に他の学年の児童（友だち）と自分から進んで関わっていますか。

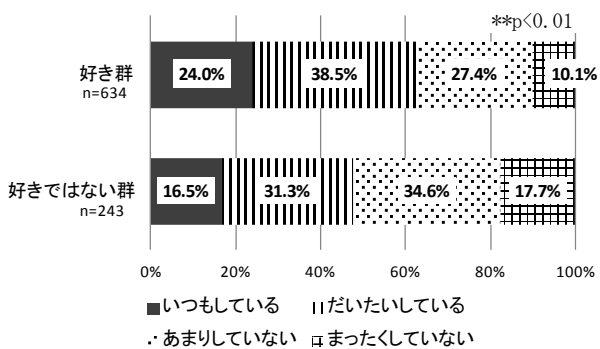


図 264 2群×休み時間の他学年との関わり（4年生男子）

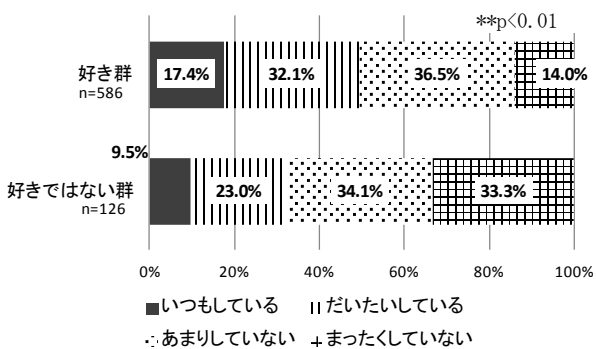


図 265 2群×休み時間の他学年との関わり（4年生女子）

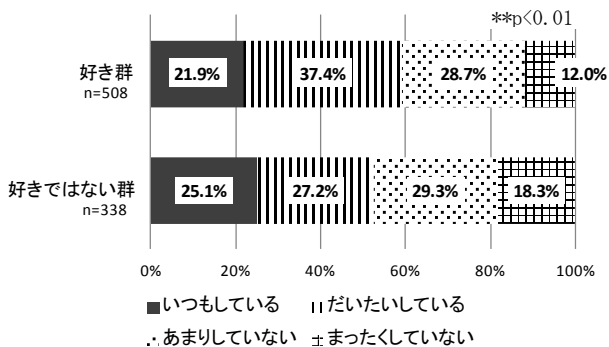


図 266 2群×休み時間の他学年との関わり（6年生男子）

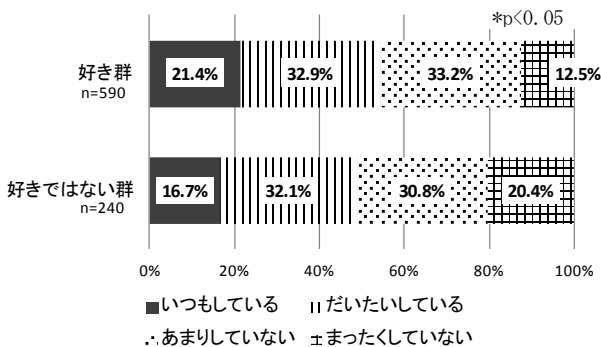


図 267 2群×休み時間の他学年との関わり（6年生女子）

<休み時間に他学年の児童と進んで関わっているかどうかについてのクロス集計結果>

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、休み時間に他学年の児童と進んで関わっているか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 24.0%、女子 17.4%。6年生男子 21.9%、女子 21.4%であった。「好きではない群」については、4年生男子 16.5%、女子 9.5%、6年生男子 25.1%、女子 16.7%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、4年生男女で、休み時間に他学年の児童と自分から進んで関わっている傾向にあった。

ク 学校以外のスポーツクラブに加入していますか。

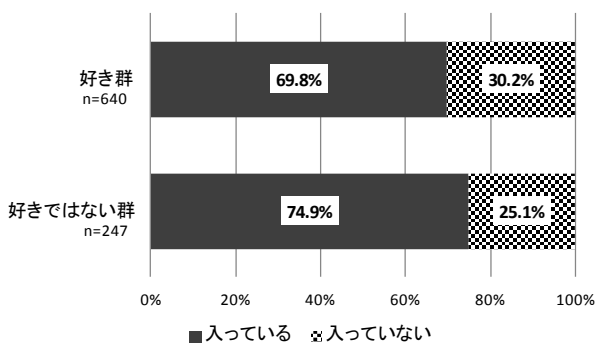


図 268 2群×スポーツクラブへの加入（4年生男子）

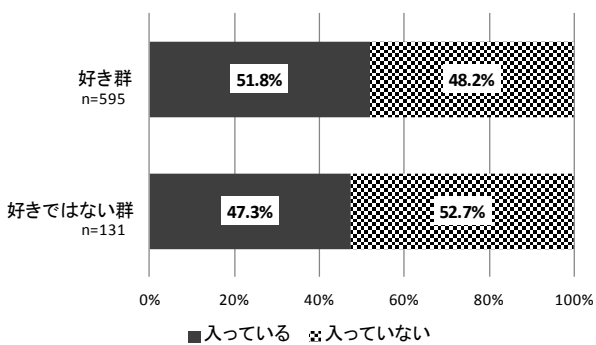


図 269 2群×スポーツクラブへの加入（4年生女子）

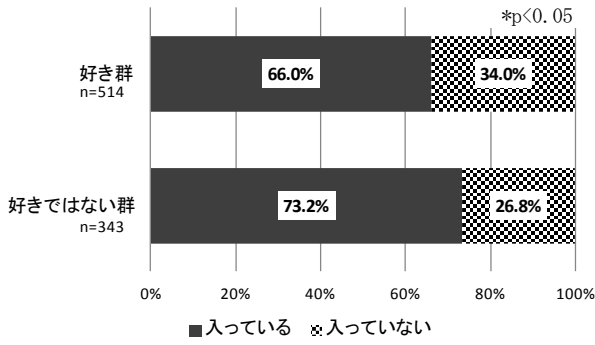


図 270 2群×スポーツクラブへの加入 (6年生男子)

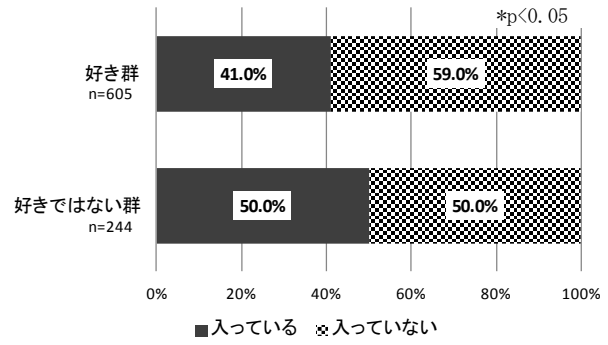


図 271 2群×スポーツクラブへの加入 (6年生女子)

＜スポーツクラブに加入しているかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、学校以外のスポーツクラブに加入しているか尋ねたところ、「入っている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 69.8%、女子 51.8%。6年生男子 66.0%、女子 41.0%であった。「好きではない群」については、4年生男子 74.9%、女子 47.3%、6年生男子 73.2%、女子 50.0%であった。

保健授業が「好きではない」と回答した児童は、「好き」と回答した児童と比較すると、4年生男子、6年生男女で、学校以外のスポーツクラブに加入している傾向にあった。

ケ なぜ、スポーツクラブに加入しようと思いましたか。

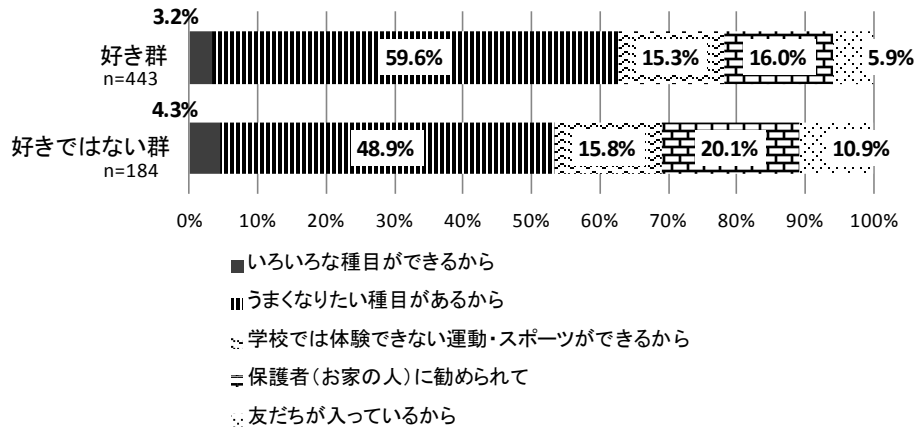


図 272 2群×スポーツクラブへの加入理由 (4年生男子)

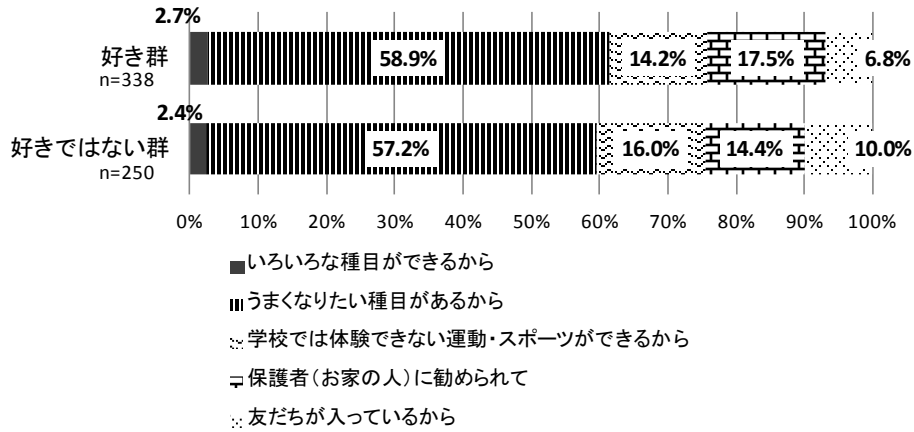


図 273 2群×スポーツクラブへの加入理由 (6年生男子)

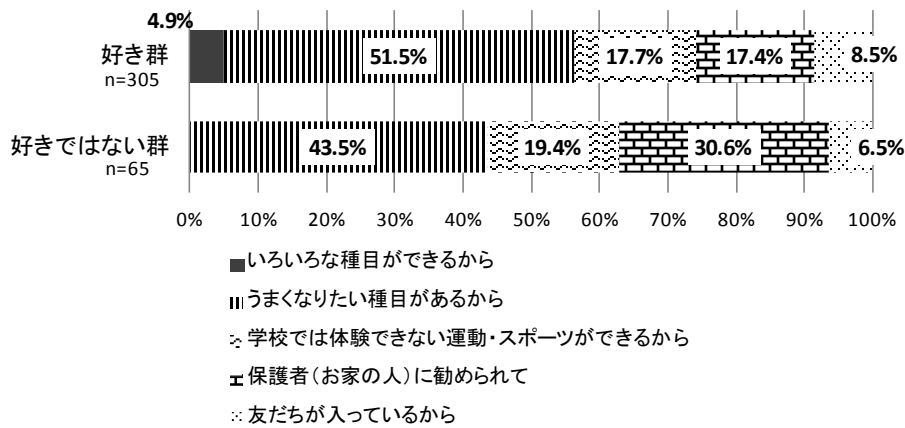


図 274 2群×スポーツクラブへの加入理由 (4年生女子)

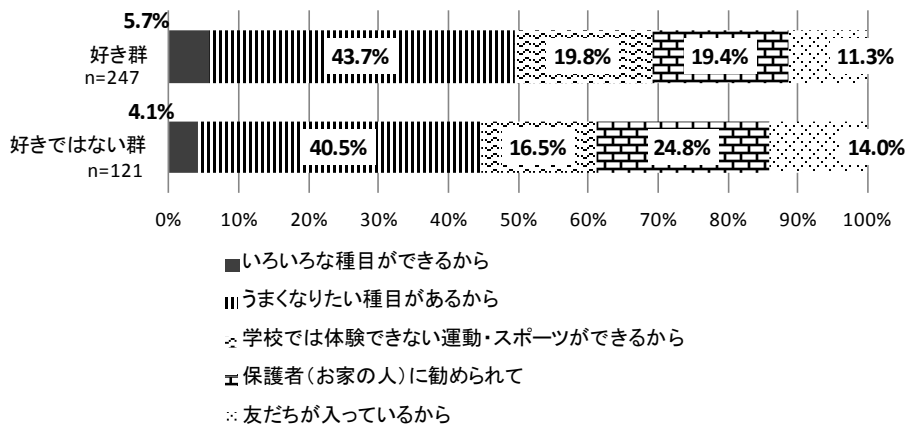


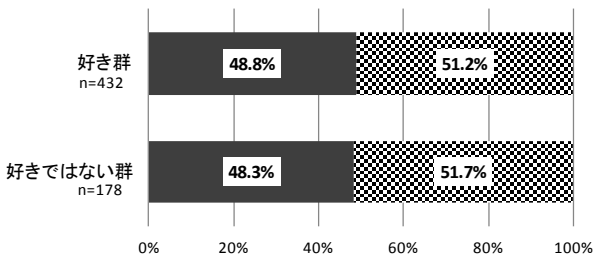
図 275 2群×スポーツクラブへの加入理由 (6年生女子)

＜スポーツクラブへの加入理由についてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、学校以外のスポーツクラブへの加入理由について尋ねたところ、「好き群」では「うまくなりた目種目があるから」と回答した児童がもっとも多く、男子は4年生 59.6%、6年生 58.9%。女子は4年生 51.5%、6年生 43.7%であった。「好きではない群」についても、「うまくなりた目種目があるから」と回答した児童がもっとも多く、男子は4年生 48.9%、6年生 57.2%。女子は4年生 43.5%、6年生 40.5%であった。

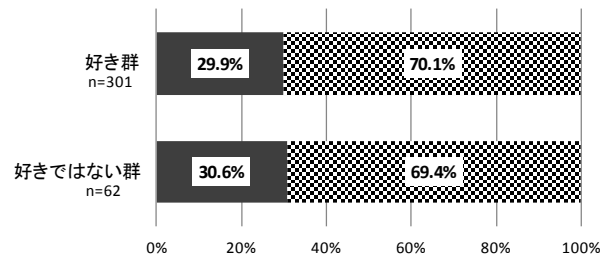
保健授業が「好き」と回答した児童、「好きではない」と回答した児童ともに、特定の種目の上達を目標にスポーツクラブへ加入している傾向にあった。

コ スポーツクラブの主な活動場所はどこですか。



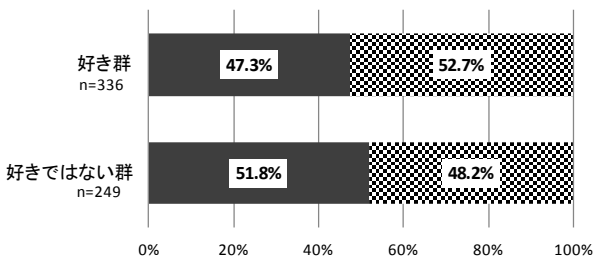
■学校の施設 (体育館、グラウンド、プールなど) ☒学校以外の施設 (公園、道場、広場、スイミングクラブのプール)

図 276 2群×スポーツクラブの活動場所 (4年生男子)



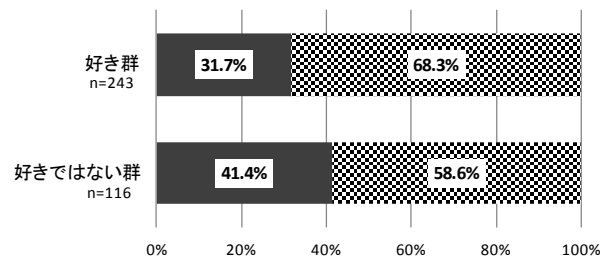
■学校の施設 (体育館、グラウンド、プールなど) ☒学校以外の施設 (公園、道場、広場、スイミングクラブのプール)

図 277 2群×スポーツクラブの活動場所 (4年生女子)



■学校の施設 (体育館、グラウンド、プールなど) ☒学校以外の施設 (公園、道場、広場、スイミングクラブのプール)

図 278 2群×スポーツクラブの活動場所 (6年生男子)



■学校の施設 (体育館、グラウンド、プールなど) ☒学校以外の施設 (公園、道場、広場、スイミングクラブのプール)

図 279 2群×スポーツクラブの活動場所 (6年生女子)

＜スポーツクラブの活動場所についてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、スポーツクラブの活動場所を尋ねたところ、「学校の施設」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 48.8%、女子 29.9%。6年生男子 47.3%、女子 31.7%であった。「好きではない群」については、4年生男子 48.3%、女子 30.6%。6年生男子 51.8%、女子 41.4%であった。「学校以外の施設」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 51.2%、女子 70.1%。6年生男子 52.7%、女子 68.3%であった。「好きではない群」については、4年生男子 51.7%、女子 69.4%、6年生男子 48.2%、女子 58.6%であった。

サ 放課後や休日に外で体を動かして遊びますか。(スポーツクラブでの活動以外)

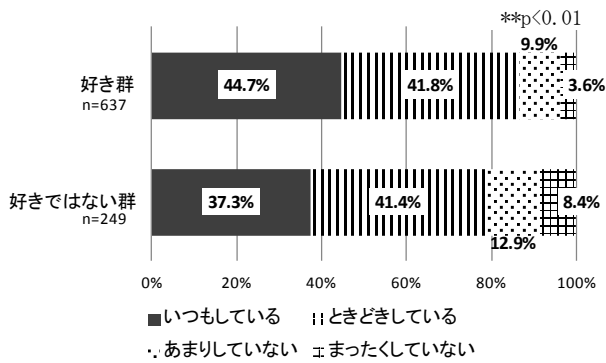


図 280 2群×放課後や休日に遊びますか (4年生男子)

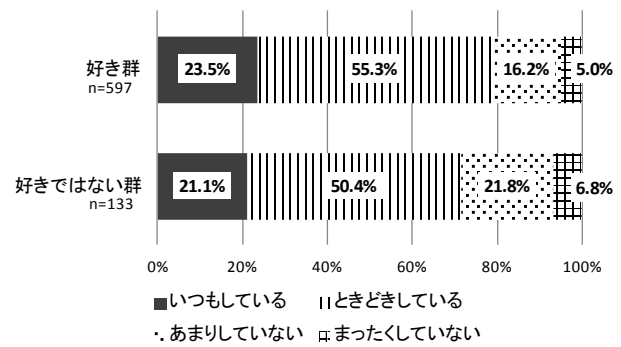


図 281 2群×放課後や休日に遊びますか (4年生女子)

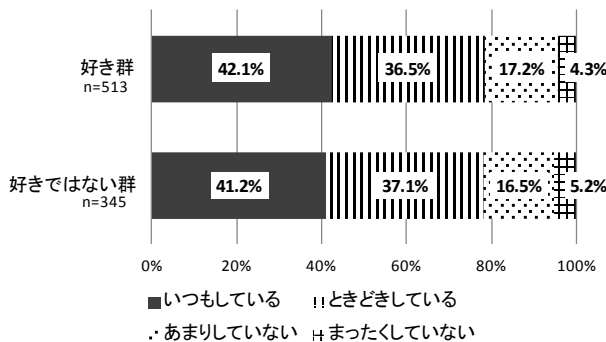


図 282 2群×放課後や休日に遊びますか (6年生男子)

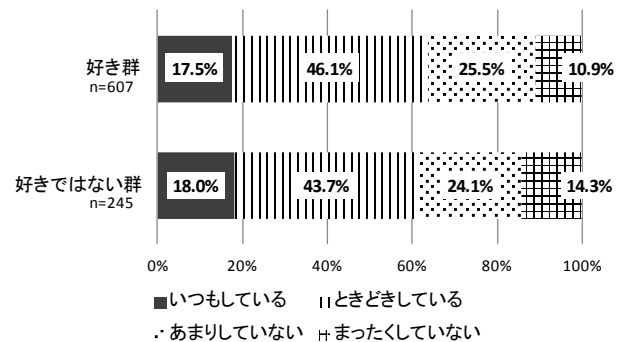


図 283 2群×放課後や休日に遊びますか (6年生女子)

＜放課後や休日に外で体を動かして遊ぶかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、放課後や休日に外で体を動かして遊ぶかどうか尋ねたところ、「いつもしている」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 44.7%、女子 23.5%。6年生男子 42.1%、女子 17.5%であった。「好きではない群」については、4年生男子 37.3%、女子 21.1%、6年生男子 41.2%、女子 18.0%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、4年生男子で、放課後や休みの日に体を動かして遊ぶ傾向にあった。

シ 放課後や休日に主にどんなところで体を動かして遊びますか。

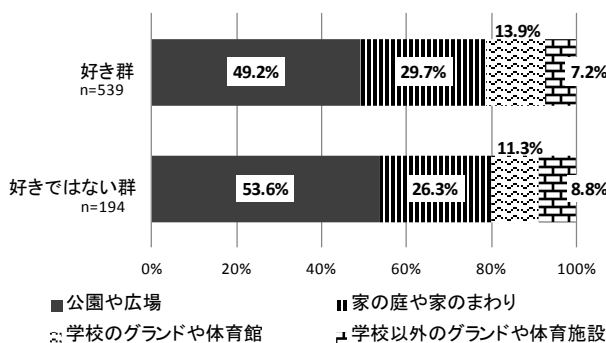


図 284 2群×放課後や休日に遊ぶ場所 (4年生男子)

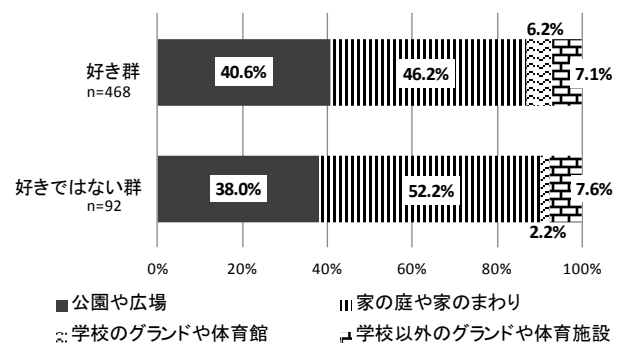


図 285 2群×放課後や休日に遊ぶ場所 (4年生女子)

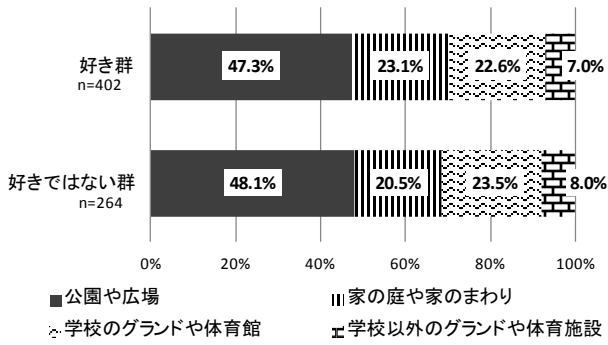


図 286 2群×放課後や休日に遊ぶ場所（6年生男子）

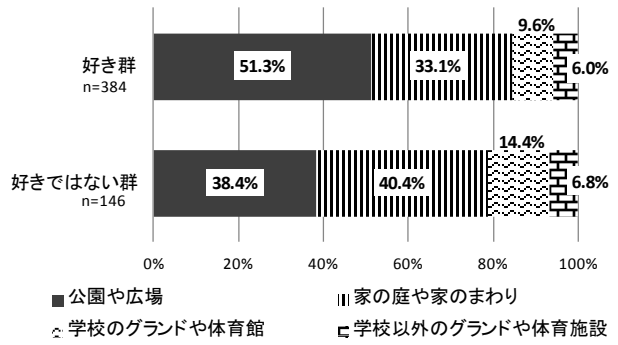


図 287 2群×放課後や休日に遊ぶ場所（6年生女子）

＜放課後や休日の遊ぶ場所についてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、放課後や休日の遊ぶ場所を尋ねたところ、「公園や広場」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 49.2%、女子 40.6%。6年生男子 47.3%、女子 51.3%であった。「好きではない群」については、4年生男子 53.6%、女子 38.0%。6年生男子 48.1%、女子 38.4%であった。

ス 運動やスポーツを見るのが好きですか。

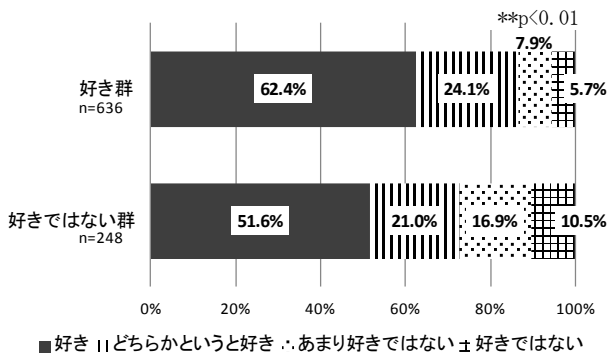


図 288 2群×スポーツを見るのが好き（4年生男子）

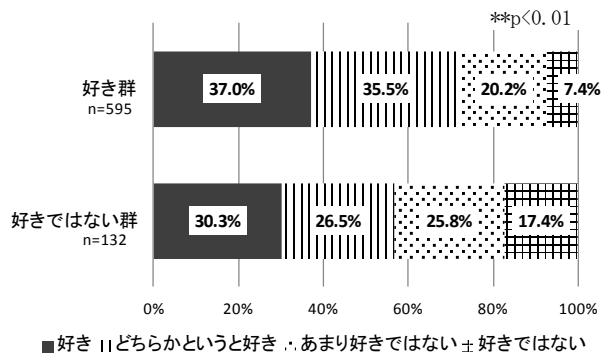


図 289 2群×スポーツを見るのが好き（4年生女子）

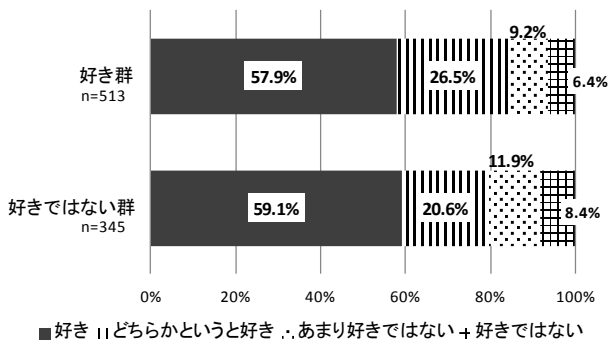


図 290 2群×スポーツを見るのが好き（6年生男子）

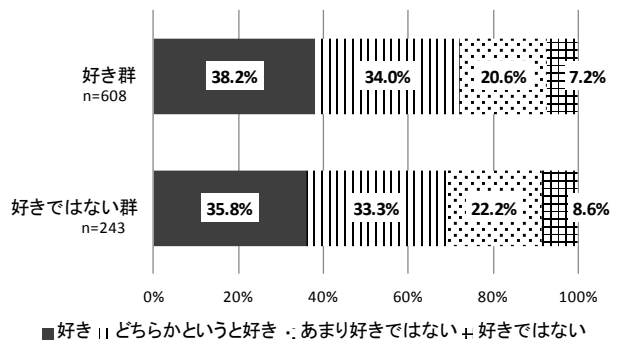


図 291 2群×スポーツを見るのが好き（6年生女子）

＜運動やスポーツを見るのが好きかどうかについてのクロス集計結果＞

保健授業の「好き群」「好きではない群」について、運動やスポーツを見るのが「好き」と回答した児童は、「好き群」で4年生男子 62.4%、女子 37.0%。6年生男子 57.9%、女子 38.2%であった。「好きではない群」については、4年生男子 51.6%、女子 30.3%、6年生男子 59.1%、女子 35.8%であった。

保健授業が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童と比較すると、4年生男女で、運動やスポーツを見るのが好きな傾向にあった。

【まとめ】

1 体育授業の現状と課題

体育の授業が「好き」と回答した児童は、学年平均で2年生 82.0%、4年生 62.6%、6年生 54.4%であり、学年が上がるにつれて減少傾向を示した。また、「好き」と回答した児童の理由としては「思いきり身体を動かすことができるようになるから」がもっとも多く、次いで「いろいろな運動ができるから」であった。「できないことができるようになるから」と回答した児童は、9択中、男子は3番目、4番目に少ない回答数であり、女子は3番目、4番目に多い回答数であった。また、男子では「友達と競争したり勝敗を争うゲームができるから」と回答した児童が4・6年生ともに3番目に多かった。「好きではない」と回答した児童の理由としては、4年生男子以外は「身体を動かすのが好きではないから」がもっとも多く、女子では「友だちと競争したり勝敗を争うゲームが苦手だから」と回答した児童が4年生で2番目、6年生では3番目に多かった。

これらについては、子ども達はいろいろな運動ができ、純粋に体を動かすことが楽しいと感じているが、さらに楽しむためには、「できる」喜びを感じることが重要であると考えられる。

小学校学習指導要領解説体育編では「各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする」とあることから、体育の授業が「好き」「好きではない」に関わらず、子ども達が様々な運動を通して「できる」喜びを感じ、運動の楽しさや喜びに触れることのできる授業展開が必要になる。そのためには、運動の行い方を知るなど「わかる」ことも重要な要素となる。また、「友だちと競争したり勝敗を争うゲーム」については、男子の好きな理由の上位であり、女子の好きではない理由の上位でもあるため、児童が友達と勝敗を競う楽しさを味わうことのできる授業の工夫も検討すべきである。

また、めあてをもって授業に取り組んでいる（「いつもしている」と回答した）児童は、学年平均で2年生 43.4%、4年生 33.9%、6年生 26.8%であった。また、めあてをもとに考えながら学習している（「いつもしている」と回答した）児童は、学年平均で4年生 29.1%、6年生 23.4%であり、前述の質問内容から4年生、6年生ともに3～4ポイント下回った。これは、授業のめあては示されていても、児童が自分自身の具体的な目標として、捉えられていないことが示唆された。

以上のことから、授業では、児童が「その日取り組むべきこと」に対して、自分自身の具体的な目標を設定し、「楽しくて夢中になって取り組み」「もっと楽しむために工夫」していけるような授業を検討する必要があるであろう。

2 仲間づくりが運動のきっかけ

休み時間に体を動かすことが「好き」と回答した児童の割合は、各学年の男女平均で2年生 67.1%、4年生 54.9%、6年生 41.7%であった。また、休み時間に体を動かして遊ぶ（「いつもしている」と回答した）児童は、男女平均で4年生 37.4%、6年生 24.5%であった。それぞれ学年が上がるにつれて減少傾向であり、男子よりも女子のほうがより低い値を示した。

休み時間に体を動かすことが「好き」「どちらかというが好き」と回答した児童の理由は、4・6年生男女とも「体を動かすことが好きで楽しいから」「いっしょに運動する仲間や友だちがいるから」と回答した児童が上位を占めた。これは、児童が運動を実践するうえで、一緒に運動する「仲間」の影響が強く現れていることが示された。

休み時間に他の学年の児童と進んで関わっている（「いつもしている」と回答した）児童は、各学年の男女平均で2年生 21.4%、4年生 19.0%、6年生 21.6%であった。それ以外の約80%の児童は、常時関わっていないことが示唆された。

体育的行事で体を動かすことが「好き」と回答した児童の割合は、各学年の男女平均で2年生 78.7%、4年生 65.3%、6年生 59.5%であり、学年が上がるにつれて減少傾向を示した。また、体育的行事に積極的に参加している（「いつもしている」と回答した）児童は、男女平均で4年生 56.1%、6年生 50.4%であった。これについては、学年差はほとんど見られなかった。

体育的行事で他の学年の児童と進んで関わっている（「いつもしている」と回答した）児童は、各学年の男女平均で2年生 40.7%、4年生 28.5%、6年生 29.8%であった。休み時間の異年齢交流と比較すると、体育的行事での交流は比較的行なわれていると示唆された。

以上のことから、子ども達の運動実践には「仲間」が重要な要素であり、仲間とともに積極的に運動するために、授業や学校行事等で運動をする児童としない児童を関わらせる工夫などのクラスや学年の取り組みが必要ではないか。また、学校では縦割り班など“タテのつながり”の異年齢交流は現在も行なわれている。子ども達が積極的に異年齢交流し、「仲間」を増やし運動実践の改善のきっかけとするためには、学校行事として遊びや掃除、低学年の児童から高学年の児童に手紙を書くなど、積極的に異年齢で関わる取り組みをし、学校として“ヨコのつながり”と“タテのつながり”両方から、運動する「仲間」を増やすような活動をする必要がある。クラスや学年などの“ヨコのつながり”だけでなく、運動会や学級活動等の体育的行事など、学校としての取り組みの中で、積極的な他学年との関わりを通じて、“タテのつながり”の「仲間」に目を向けさせることによって、児童の「いっしょに運動する仲間」が増えるきっかけとなり、休み時間等で積極的に活動する児童が増えるであろう。

3 子ども達に必要な幅広い運動経験

全体平均で 59.7%の児童が、学校以外のスポーツクラブに加入しており、加入理由としては、「うまくやりたい種目があるから」と回答した児童が全体の 51.7%を占めた。スポーツクラブでは、限られた運動種目に特化する傾向にあり、クロス集計結果から、体育が「好き」と回答した児童は、「好きではない」と回答した児童よりもその傾向が強いことが示唆された。

小学校学習指導要領解説体育編の体育科改訂の要点では「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を培う観点を重視し、各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、児童の発達段階を踏まえた指導内容の明確化を図ること」とある。

学校以外のスポーツクラブでの活動は、様々な運動種目を経験できるシステムや環境が整っているとはいえないため、学校体育の役割としては、様々な運動種目の経験を保障し、子ども達に運動の楽しさと喜びを伝えることが重要であり、そのことが子ども達の生涯スポーツの実践に向けて有意義なものとなるであろう。

また、クロス集計結果から、体育の授業が「好きではない」と回答した児童の全体平均で 40.8%がスポーツクラブへ加入しており、その理由は「保護者（お家の人）に勧められて」が全体の 37.9%を占めた。

スポーツクラブでの活動がきっかけとなり、運動が「楽しい」と感じ体育の授業に積極的に参加をするようになることも考えられる。今後は学校と地域のスポーツクラブのつながりもますます重要になっていくであろう。

4 健康意識の向上には、保健学習と運動実践のつながり

保健の授業が「好き」と回答した児童の割合は、学年平均で4年生 28.9%、6年生 15.6%であり、学年が上がるにつれて減少傾向であった。「好き」と回答した児童の理由としては、4・6年生男女とも「保健は生活していく上で大切に感じるから」がもっとも多く、「好きではない」理由としては、「授業の内容がつまらない」「健康について興味がないから」が4・6年生男女とも上位を占めた。

これらについては、健康について興味がない児童にとって、保健の授業は元々つまらないイメージを生むものとなっていることが考えられる。

平成 20 年1月の中央教育審議会の答申において、体育科の改善の基本方針の中に、「特に小学校低学年においては、運動を通して健康の認識がもてるよう指導の在り方を改善する」とある。

子ども達の健康意識を向上させ、さらに、健康の保持増進につなげるためには、保健と体育との関わりや、実生活とのつながりを積極的に取り入れるなどの授業の工夫と、健康に関する学級活動や学校行事のような特別活動を通した指導など、保健学習と保健指導の両面の充実を図り、子ども達の健康意識に働きかける必要がある。

【謝辞】

本研究のアンケート調査にご協力いただいた、学校、関係機関の皆様、アドバイザーとして助言をいただいた、横浜創英大学 こども教育学部 落合 優 教授に、心よりお礼申し上げます。

【引用・参考文献】

- 1) 小学校学習指導要領解説 体育編 文部省 平成 11 年 5 月
- 2) 小学校学習指導要領解説 体育編 文部科学省 平成 20 年 8 月
- 3) 子どもの社会性が育つ「異年齢の交流活動」 国立教育政策研究所生徒指導センター 平成 23 年 6 月
- 4) かながわアクティブスポーツビジョン 改定版 神奈川県教育委員会 平成 23 年 12 月
- 5) 子どもの体力向上のための取組ハンドブック 文部科学省 平成 24 年 3 月
- 6) 出村慎一、山下秋二、佐藤進ほか『健康・スポーツ科学のための調査研究法』 杏林書院 2014 年